京城日報
二十六日夕刊
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
編輯發行兼印刷人 小川三之介

露支會議決裂原因は 東支線問題にある

―王氏の交渉經過報告―

【奉天二十五日發電】露支會議は遂に決裂したがその原因は東支線問題に關する協約で日米佛三國が嚴重に抗議せる爲なりとも云はれて居るが決裂に就き王正廷氏は責任上聲表を提出して各省機關に對して左の如き經過報告をなした

余は民國十二年山東還附問題完結と同時に露支交渉準備を命ぜられた、これ不肖の如きものにとりては重命である故に余は國民の義務であると信じ利權の回收に努め各地に馳驅して、その効を收めんとしたカラハン氏北京に著するや會議を催し先づ國交の回復を主張し次に懸案の具體的解決を成すべく交渉せるにカラハン氏は之れを容れず雙方數回に亘り提案を討議せるも東支鐵道問題、外蒙問題は兩者の意見隔隔甚だしく遂に停頓を來した余は終始公平互讓の精神を以て交渉を進め來り二月二十五日最後の大綱修正案を起草しカ氏も亦三月一日最後の修正案を提出せるため同月三日余の修正案とカ氏修正案を曹大總統に捧呈し國務院に手交し審査訓示を乞ふた越えて六日國務會に出席し雙方の提案內容を說明し大體に於て贊成を得たが尙ほ修正の要ありて協議を重ね十三日の閣議に出席しカ氏との交渉顚末を報告したところ閣員は滿足の意を表した故に同日カ氏と會見し露支協約の廢棄及び外蒙撤兵條項中白軍を露支兩國協力して驅逐する事に改正する案を深夜に亘り協議した結果遂に同意を得たるも余の力足らず遂に決裂に終りしは頗る遺憾とする所である希くば此際大總統は外交部に命じ適當の措置に出でられんことを切望する

旅大回收

後援會決議

【北京廿五日發電】東三省旅大回收後援會は廿四日午後二時より北京總商會に於て旅大回收問題に關する討議會を開催したが會する者四十餘名にて左の六項を議決した

一、全國に通電を發して同胞を宣傳すること
二、日本國民に警告を發すると
三、國務院に請願團を派遣すること
四、講演團を組織し日貨排斥の宣傳を行ふこと
五、各省に代表を派遣し通絡を取る事
六、北京の各團體と聯盟し大々的運動を起すこと

國境防備訓令

張氏露の出兵に備ふ

【奉天二十五日發電】張作霖氏は露支會議決裂せるため吉黑兩省に對し國境防備の訓令を發し急遽黑龍江省司令にも二十八日歸吉せしむることゝし黑河鎭守使巴氏には既に同地方に臨時戒嚴令を布告せしめ東支鐵道護路司令朱氏にも臨機の處置を命じたと

三派申合

【東京電報】護憲三派交渉會は憲政本部に開き總選擧後三派聯合して政權獲得に對する方策に付き協議し相當の處置を採る事となり臨時に各派より有力なる演說を爲す事を申合せた

公正會の決議

【東京電報】貴族院公正會では廿五日總會を開き政務官廢止說行政部整理に付き左の決議をした

決議

近年內閣の變動と共に行政官吏更迭頻繁に行はれ爲めに一般官吏に不安の念を與へ延いて政務の澁滯を來し又官規紊亂の因を爲すものにして近時其の弊の及ぶ處益々重、且つ大なり依つて行政整理に際しては政務官の制を特設して大臣以外の行政官吏は出來得る限り其の地位を安固にし其の榮達の途を拓き同時に選拔定年規則を嚴重にして以つて忠勤を拔んずるの美風を養成し事務の正確敏活を圖らん事を期す

憲政會公認候補

【東京電報】憲政會は二十五日公認候補を發表した

京都第一區 森田茂
同 第二區 片岡直溫
同 第六區 村上國芳
栃木第五區 高橋元四郎
同 第七區 高田耘平
累計四十一名

實行豫算（各省別）

【東京電報】二十五日の閣議にて決定した十三年度實行豫算は既報の通りであるが是を各省別に分類せば大體左の如くである

皇室費 經常部四百五十萬圓 臨時部ナシ 合計四百五十萬圓
外務省 經常部千六百萬圓、臨時部二百七十萬圓 合計千九百萬圓
內務省 經常部四千百萬圓、臨時部一億五千百萬圓 合計一億九千二百萬圓
大藏省 經常部二億七千九百萬圓、臨時部二千九百萬圓 合計三億〇八百萬圓
陸軍省 經常部一億七千八百萬圓、臨時部千三百九十萬圓 合計一億九千八百萬圓
海軍省 經常部一億二千四百萬圓、臨時部一億一千二百萬圓 合計二億三千六百萬圓
司法省 經常部二千三百萬圓 臨時部五百萬圓 合計二千八百萬圓
文部省 經常部七千萬圓 臨時部八百九十萬圓 合計七千九百萬圓
農商務 經常部二千八百萬圓 臨時部二千二百萬圓 合計五千萬圓
遞信省 經常部二億〇八百萬圓、臨時部二千四百萬圓 合計二億三千萬圓

白銅貨を改鑄して ニッケル貨を流通する

【東京電報】大藏省は現在の貨幣は區々にして使用上不便あるに鑑み之れが整理統一を圖る爲め造幣局にて白銅改鑄の成案を得るに至り山武造幣局長は昨々大藏省に出頭し協議を進めつゝあり右は現行の白銅貨を改鑄してこれに代ふるべきニッケル貨を鑄造らんとするものである右施行は白銅は流通に際し磨滅の程度甚だしくこれが改鑄に損失多大なるもニッケル貨幣は磨滅の極めて少き點白銅貨は軟質なる爲め僞造容易なるもニッケル貨は硬質なる爲め僞造を根本的に防ぎ得るその他貨幣政策上よりもニッケル貨幣は最も奬勵すべきものなりと云ふにあり結局ニッケル貨幣の施行を見るべく次回の通常議會に之が法案の提出を見るであらう因に現行白銅貨の流通は六千萬圓にてニッケル貨に改正せば約三百萬圓を要すると

航空操典

草案六月發表

【東京電報】陸軍飛行隊が編成されてから既に十年を閱するが未だに航空操典なき爲め種々の不便があるので曩て之れが草案に付き調査中であつたが兩三日前之れを完成した右草案は六月末頃發表さるゝであらうと

會計檢査院長

荒井氏に決定

【東京電報】會計檢査院長は二十五日閣議の結果、前農相貴族院議員荒井賢太郎氏に決定した

阪谷男固辭

【東京電報】會計檢査院長の後任に擬せられてゐた阪谷芳郎男は二十五日清浦首相より交渉を受けたが之を固辭した。

鮮銀の主力を 東京に移すべく決定

行員も五、六十名は轉任する

【東京電報】鮮銀は事實上大藏省に移管されたるよりその組織をも一すべく主力を東京支店に移す事となり中野、鈴木正副總裁は名實共に東京に駐在すると共に本店に於ける支店部、總務部、人事部、經理部及び檢査部は漸次東京に移さるべき筈にて五月中旬迄に約五六十名の行員京城より東京に轉任すべき筈である而して京城は常任駐在理事を置いて朝鮮を管轄し大連にも理事を置いて滿洲全體を管轄し東京では內地全體を統轄する事となるらしい

馘らるゝ者

四五十名內外

【東京電報】鮮銀にては首腦部を東京に移し京城及び大連の三分體制度と爲すべきが人事整理は京城及東京に於て約四、五十名にして其他の各支店には及ばざる趣きであると又支店廢止は當分實現せずと

鮮銀本店は移らぬ

・某當局者は談る

鮮銀移管に伴つて同行主腦部は勢ひ東京に駐在する事となり五月早々京城本店より行員約五十名は東京に移るべしとの報につき當局者は語る

鮮銀が移管されるとなれば同行の主力が東京にある關係上總務部其他主腦部首體の二三部が東京に移されることは當然であつて又之に屬する行員も東京に轉任するであらう從つて朝鮮銀行は本店を東京に移す樣に解する者もあるが自分としてはそんな事は全然ないと思ふ勿論主力が東京にある以上は大藏銀行として方針等に關しては東京にて纏める樣になるかも知れぬがそれでも總ての書類は東京より京城に送付され總督府を通じて政府と交渉する樣な關係になるのである云々

東拓理事任命

鈴木繁
沼田政二郎
東拓理事を命ず（各通）

朝鮮の實情を說き其の理解を促す（二十）

溫かい親しみのある民族

警務局長 丸山鶴吉

今回關東地方に於ける震災の際朝鮮人が非常に亂暴な事をやつたやうに傳へられましたが、私共は朝鮮にありて絶對に左樣な事は信ぜない、如何なる混亂に際しましても朝鮮の人達は左樣に亂暴な事はしないと信じて居る、と云ふのは私共は朝鮮の人達の心持を能く知つて居るからであります朝鮮人は十分溫かい親しみのあるおとなしい從順なる民族でありますが何分長い間腐敗したる政治の下に在りましたから或は嘘をついて見たり、何かごまかし工合に誤魔をして見たり、詐欺取財でも非常に巧妙な事をやる、偽物を申せば或は融通を忘れると云ふやうなこともあります、併しながら斯う云ふ事は內地の人にも能くあることであります、何しろ朝鮮の全體が長い間腐敗墮落したる政治の下に苛斂誅求を受けて居つたのであるから、非常にその人々の心もいぢけて居るが民族性者は決して惡いのではない、全く政治の惡かつた結果非常にいぢけた根性になつたのである、けれども大多數の人は本當に純良なるおとなしい、親しみのある優しい人達であります、さう云ふ人達でありますから東京の彼の大震亂の發生に際し、一々井戸の中へ毒を入れて廻つたり、隊を組んで何處やらを襲撃したりしたと云ふやうなことは、何う考へて見ても私は信ぜられなかつたのであります、夫れ故鮮人に大規模の計畫の陰謀はなかつたのだけれども、不逞の徒にしてある云ふやうな大震災の際であります、勿論朝鮮人の中には強盜、竊盜或は掠奪をやつた者も無いとは言へますまい、けれどもそれは內地人にもあつた、同じく何れの國の人々にもあるいふ非常の際には、さう云ふこともあるのであります、また自警團と云ふものが朝鮮人に對して恐怖を起し、其爲に朝鮮人を殺戮したとか、種々不祥事が勃發したと云ふことは誠に遺憾であります、が、これは時局內地人の朝鮮人に對する理解がなくして誰も彼も朝鮮人といへば爆彈を投ずるとか、さう云ふ感じが平素よりあつたものであるからたまたま大震災に際して流言蜚語が內地を成し、さう云ふ事に近いことを人々が信ずるやうになつたのであらうと思ふのでありますが、これは非常に悲しむべき事であると謂はなければならぬ。

朝鮮の實情と云ふものは存中上げたやうな事でありまして、私は決して僞りや種々に飾り立てをして申上げたのではない、ただ實情の一端を述べたに過ぎないのであります、要するに決して朝鮮內は不安などはあるべきものではない朝鮮の人達はそんなに恐ろしい人ばかりではない、尤も此の大震災の後のさわぎに來て居る鮮人勞働者の中には喧嘩をしたり、酒を飲んだり暴行をしたりするやうな者もありませうが、さう云ふ人だけを見て朝鮮の人は皆仕方がないと云ふやうに想像されるのは些と早計に過ぎはせぬかと思ひます、一方には十分修養のある立派な人達も澤山にあるのであります。

けれども先づ全體としては皆さんの御眼より日に見られますれば、兎に角朝鮮人の生活程度は低い、文化の程度も低い、まだ確に三十年四十年は時勢が遅れてゐる、さうであるから、朝鮮人は一般に劣等民族であると云ふやうに御見聞になるものゝ無理はないとは思ひますけれども其の民族の性質は決して極惡非道なものではない、決して恐怖なものではない、だから矢張り一つの親しみを以て溫かく導いて行けば彼等は必ずなつき易い民族でありますから、どうか今後は之等の新しい同胞に接しまするときには親切なる心持と溫い同情とを以て彼等を導き、彼等の向上發展を圖り共同一致して働くやうな氣分になつて戴きたいと思ふのであります、これが即ち日本帝國を國際に重からしめ我國の光りを輝かす所以であるのであります、若しも我內地人がその心を寬くし、その雅力を大にし彼等と一家族の如くになつて相融和してゆかないと云ふ事であれば、我帝國將來の進運の上から云ふても必ずや誠に憂ふべきものがあると思ふのであります。

たゞ補助金の增額のみを强要し 財界の攪亂者となるな 朝鮮のみの問題でない

渡邊朝鐵社長以下に望む

最初から不誠意の限りを盡して補給金一點張り加之朝鐵の暴行爲に出でた朝鮮鐵道會社重役の態度はそれがよしんば例へ株主擁護の爲めであるとしても朝鮮に於ける財界攪亂者として社會から排斥されてゐる。私鐵に對する

政府補助

金は內地と朝鮮と各自特殊の事情に依て區別され樺太朝鮮の如きも內地に於て五分藏六分北海道七分（朝鮮八分）樺太八分等で何れも鐵道建設費のみに限られ營業開始の日から補助されてゐるのであるが朝鮮に於ける私鐵補助は以上各管內と事情を特別異にすると云ふ

朝鮮は百年の大計を確立せんとするものである。然るに拘らず今回の補助金一點張りの態度は徒らに大資本を擁して無理押しに何等かの野心を貫徹せしめんとするのであるとさへ云はれてゐる又一面には借入資金難の爲に補助金增加に依つて株金拂込を遂行せんとする

重役無能

と貪慾さとを加へて物語るものである。合同以前に鮮の各社が財界不況に際しても何等の資金融通を圖つて經營の發展を期したことは無く資金調達の困難に際して將來の發展を期したこと等の各社は重役の怠慢と無能

總督府は

補助金支出の際にたつた時に約八十五萬圓の增加となり更に合同私鐵の新規拂込金に對して補助金と加算すれば一層補助は唯々に於けて今日に補助金を支出して

（以下不明瞭）

實銀と商銀の合併は 多年の懸案である

容易くはないが可能性は十分

朝鮮實業銀行が哈爾賓取掛の問題より古城頭取以下重役四名の辭表を見るに至り醜態を暴露したのは既報の如くであるがこの際多年の懸案でもあり且銀行界の合同問題も實銀と商銀との合併說を傳へらるゝに至つたが右に就き左に兩行重役其他の意見を紹介する

合併說は 寢耳に水だ

鹽田實銀專務語る

實銀四重役の辭表提出を好機とし一部者間では既に此の機會に於て實銀及び商銀の合併說起りつゝあるは別項の通りであるが右に就き鹽田實銀主務は語る

商銀實銀の合併說は自分としては寧ろ寢耳に水で何とも答辯の限りでないが若し實現とすれば寧ろ職務としての自分に對し何等かの理解がある筈でそれは或は道問の四重役辭任問題より生れた副産物ではあるまいか合併の可否に就ては謹言は出來ぬが目下銀行の資産

可能性は 充分にある

岩崎商銀專務語る

實銀と商銀との合同計畫ありとの事は吾々としては未だ何等の交渉を受けて居ない、然し實銀の醜狀暴露が事實とすれば當の重役者の辭職は周圍の輿論に照らして取るべき斷行すべきで實銀としては此際新に陣容を整へて一面株主の一般顧客の期待に添はんことを努ふと共に大いに今日の弊を鑑ぐの必要である、だから若し此の際方から合同の交渉があつたら合同の可能性は充分にあると思ひ得るが吾々として進んで之が運動を試むるが如きは同業者の德義上遠慮へたい、世間の一部には此際に乘じて商銀が實銀中の優良を選し

及び經營狀態から推しても之が實現は餘程至難の問題で實銀としては或程度の大讓步をしなければ不可能で先づ差當り實現性なき流說と見てよからう

合併して有力となれ

某銀行家語る

雙方に異存なくば機會は寔に理想的で地場銀行の合併は實に理想的である目下の地場銀行は支店銀行に比較して無力で充分な活躍が出來ない小口の貸出ですら一々親銀行たる鮮銀の援助を仰いで居る始末であるが親銀行も種々な規則や貸出關係で徹底的に援助が出來ない形勢がある總督府も大體健全なものが出來るのを希望するであらう。而し實際論としては今實銀と商銀とが之れに決定すると云ふには問題が相當ある實銀の如き株主が數派に分れて對立してゐるので纏りの悪い點もあらう一體朝鮮人側同志が打つて一丸となれとの說が前に行はれたこともあるが之れは最も困難な問題であるが內地商人の實銀と朝鮮人の商銀とは却つて合併の可能性が多いものがある雙方に異存がなく條件さへ無理を云はねば此機會に合併することは理想的である。云々

て居る際に傳ふるものもあるさうだが之は最も唾棄すべき問題だと思ふ、要するに此種問題の實現は吾々が彼是是非すべきでなく先輩識者の從通斡旋によつて生れるのが穩當であるまいか。云々

彥左出ろ

結局は太兵衞老の白髮頭がアハ宗へか

古城老を筆頭として辭表をだした實銀重役四名は今さら辭表撤回も出來まい。マタ銀行としても撤回もさせられまい。辭任と言ふことは辭任重役の爲めであり實銀の爲めである。さらに財界のためであり一般社會のためであるのである。今や問題は後任頭取のことである見渡したところコレナラバとのものもない。結局は京城財界の大久保彥左―山口太兵衞老が白髮頭をアノ頭取室でふらねばなるまいか。

朝鮮日下

の發展は

至つたものである。鐵道交通機關に有利な條件を具備して今日に地其他の各私設鐵道線に比し補助金を支給されてゐる有様で內理由に依つて株金拂込高の全額に對し而も會社創立の日より八朱の補助は論ずる迄もなく之を地方鐵道と比較したる事業の開發の上より見るも天興の惠澤に欠ける事業である。而も朝鮮の交通機關の完備は一日も等閑に附し難いもので朝鮮鐵道會社は之を標語とし理想として各線を統一合同せしめて

渡邊巳之次郎氏

大阪每日新聞社取締役渡邊巳之次郎氏は十九日兵庫縣西之宮町字川西自邸に於て心臟狹窄病の爲五十六歲を一期として逝去した氏は大每創業の巧勞者故渡邊台水氏の養嗣子にして三十有六年間大每に終始し東京支局長大每及東日編輯主幹を歷任し輿論の提携者として又朝日韓界の第一人者として令名あり日韓併合の如き言論界に於て第一聲を揚げて名ありし人實に惜むべし

京都醬油業者

來鮮視察團

京都醬油業者視察團の醬油業者を主とする醬油組合の鮮滿視察團二十名一行は四月三日京都出發來鮮の由

辭令（總督府）

任朝鮮總督府郡守（七等） 總督府屬 近見緊造
全羅南道麗水郡在勤を命す
敍從七位 總督府技師 內田昌二
依願免本官（以上廿四日） 總督府郡守 近見緊造
依願免本官（二十五日）

公會私會

◇長野縣人會開催 長野縣人會にては久しく會合の機會なかりし處分今回多數縣人の希望もあり旁々來る四月二日午後元時より

旭町京喜久に於て懇親會を開催し各種の打合せをなすべしと
◇馬野氏の送別宴 道廳出入記者團は近く外遊の途に上る馬野警察部長を廿日夜南山莊に招待して送別宴を催したが主客合して二十餘名非常に盛會であつた
◇法務委員會 二十六日午後一時より總督府第一會議室に於て法規整理委員會を開いた
◇軍司令官招待會 菊池軍司令官は來る三十日夜十二十八日仁川に入港する第二艦隊司令長官加藤寬治中將外幕僚一同を官邸に招待して晩餐會を行ふ由

人事消息

▲馬野精一氏（京畿警察部長）渡歐の爲め二十七日午前十時京城驛發列車にて出發
▲朝倉外茂鐵氏（辯護士）元山に出張中の所二十一日朝歸城
▲中村金次氏（牧師）今般京都に轉任する事となり廿八日出發の豫定
▲志賀潔氏（總督府醫院長）二十六日朝出發、長崎經由支那へ出張
▲關谷通三少將（新步兵第三十八旅團長）二十六日朝入城同夜出發赴任
▲鵜原少佐（陸軍省作戰資材整備委員）二十六日朝滿洲より入城
▲佐々木文雄大尉（羅南憲兵隊長）二十六日朝入城

茶話

古城頭取以下重役四名の辭表で實銀も對外的信用を高めることゝなつたは結構▲雨降つて地かたまると言ふがマア今後の實銀はそのつもりで六尺をしつかりしめ直すことだ▲商銀との併合問題もおこつてゐるがこの際は感情なんかサラリと捨て最も賢明な而うして健全な方法をとるがいゝ▲兩行に異存が無ければそして可能性があるなら併合を促進すること▲サテ話はチト飛躍にすべるが山口實銀取締役は例の哈取掛株の全部回收を完了したと聲明したが現在重役にして一人殘つてゐるやうだ▲京城財界の大久保彥左衞門とも言はれる山口老もマダ殘つてるなら殘つてると男らしく言はぬなど都々以てお人がわるい▲上海でこんど電力人力車と言ふものが發明されたさうだ▲その試運轉に成功したので六萬元の會社を創設したとサ▲車體は普通の人力車と大差なく一人の乘客と一人の運轉手が乘込む構造となつてるとのことである▲とにかく電力の人力車がふるつてるではないか。

高島屋の通信販賣
子供ゴム マント と セル袴

◇防水ゴム引マント頭巾付（寸法は鯨尺）
A印 一尺七寸 四円五十錢 一尺九寸 五円 二尺一寸 五円五十錢 二尺三寸 六円 二尺五寸 六円五十錢 色合 男向 鼠色・薄茶 女向 藤紫・小豆色
B印 二尺 三円五十錢 二尺二寸 四円 二尺四寸 四円五十錢 二尺六寸 五円 色合 男向 薄茶・納戶 女向 藤紫・臙脂
セル袴 仕立上り 特價 三円八十錢 五十二円 六十五円 十四円八十錢
▽送料 マント二着迄 內地四十八錢 海外四十五錢 セル袴一着 內地二十七錢 海外二十五錢 代金引替各五錢增
大阪長堀橋 高島屋通販部 振替口座大阪九三番

產科 婦人科 外科 花柳病科
仁川宮町 鶴田醫院 入院隨意 電話七三四番

各地國產 雨傘問屋 久留米傘株式會社 京城販賣所 京城若草町二二 電話本局八五五番 定價表御一報次第送呈

喘息祛痰新治療劑 アストマトール
本品は滿洲醫科大學藥物學教授醫學博士久保田晴光氏多年研鑽の結果發見せられたる喘息・氣管支炎・呼吸器疾患に對し卓越せる鎭咳祛痰劑なり
容量 五十五錠 一圓二十錢 百錠 二圓十五錢 五百錠 八圓五十錢 一圓二十錢
製造元 鶴原製藥所 大阪道修町 發賣元 株式會社 土岐商店 振替大阪三七六九番
各國有名藥店にあり 御照會次第說明書進呈

美味 便利 滋養 經濟
あぢの素

お晝すぎ

大變な意氣込みで 洋行する馬野さん
お得意の自由書踊が 外國で踊れますかイ

歐米視察の旅にのぼる馬野總督府警務部長は愈々二十七日午後九時三十分發列車で東上、四月中旬門司出帆の香取丸で渡歐の途につくことになつた、部長は語る『東京で所要を果して乘船香取に因む香取神社に參拜しそれから伊勢大廟、桃山御陵、讃岐の琴平神社等に參拜して門司から船に乘る、外國に行つてどんなことを視察するかつて?、吾輩のは視察ぢやない、努力警察の徒競を突破してやるのだ、ハツハ、、、それはさて今度の外遊について面白いことがある、數日前吾輩のところへ一通の端書が舞込んだと思ひ給へ、差出人の名前も何もなく、唯『米歐を赤毛布着て徘徊（俳諧）し』の一句がしたゝめてある、俳句を徘諧と洒れたところは頗る吾輩の發句を諷刺したものらしい、それに普通歐米と云ふところをワザと米歐と引つくりかへしたのは吾輩の發句がまだ體をなして居らぬと云ふ意味だらう、皮肉なことをするぢやないか、然し吾輩の發句だつてさう馬鹿にしたものではない、此の間滿洲視察からの歸途安東縣で『河一つ背中合せの寒さかな』とやつたが是は日支の國交が兎角しつくりと行かぬところを述懷したものだ』……背中合せの寒さかな』味へば味ふほど好い句だねえ、まあザツトこんなものさハツハツハ

部長は二十五日夜道廳出入記者團主催の送別會に臨んだが其席上特に『是は自作だよ』と斷つてうたつた——イヤ怒鳴つた、曰く『太平洋逆卷く怒濤に月淸し、遂に故國をしのびつゝ』とある、それから一つ十八番の自由書踊りを踊つて滿場アツと感嘆の聲を揚げて居る中に御機嫌うるはしく御歸館遊ばされたと云ふことだ、いくら寂しい馬野さんでも外國で自由書踊をやる勇氣があるか何うか

平壤京城間 連絡飛行
廿七日から三十日まで

（二六）平壤飛行隊の平壤京城間連絡飛行は愈々廿七日より三十日に亘つて擧行するに決定し使用機體は乙式一型三機で長距離飛行偵察勤務を目的として各中隊より一機宛に操縦者及偵察者同乘するのでこれが準備の爲め汝矣島飛行場へは繼指大尉以下の準備員二十七日午前六時半龍山着列車に到着する事となつた

流質期限
四ヶ月に決定

京城質屋組合から請願中であつた流質期限を四ヶ月にする件は二十六日道警察部から認可の指令があつた

軍艦見學團
申込は廿七日午後五時迄に

◇京城日報社◇◇毎日申報社◇

民家を燒拂ひ 全住民退去せん
鑛業所の横暴を訴へて 寺洞住民最後の決心

既報平南寺洞住民は寺洞鑛業所との爭ひの經過を說明し之が嚴正なる批判を社會の輿論に求むべく二十五日午後一時平壤記者團に面會を求めた、右につき寺洞住民の代表者同田氏外九名の交々語る所を聞くに次の通りであつた

『此問題は寺洞住民の死活問題として自分達は若し不幸にして敗れたら止むを得ないから十數年間住み馴れてその鑛業の爲に努力した家屋に一齊に火を放つて燒き拂ひ百數十軒の內鮮人は一齊に寺洞を引揚げる考へであると前置して寺洞鑛業所が最初鑛區を設ける時に自分達は米、小麥粉、粟、砂糖の四種類は止むを得ないとして承認したものである然るに現在では百數十種のもの迄賣つて居るが未で之では寺洞の繁榮は奪はれてしまふ、何れにしても吾々は最後まで結束して行動を共にする覺悟で鑛業所で反省しない限り此の運動は中止しない』云々（平壤）

釜山の强盜傷人
犯人岡宗一に對し 懲役十五年を求刑

昨年來朝鮮銀行釜山支店員を襲ひ一萬五千圓を强奪した仁川敷島町高野豆腐製造業岡宗一（ ）に係る强盜傷人の第一回公判は二十五日午前十時より釜山地方法院に於て長谷部裁判長係り檢事立會ひ被告辯護人小野辯護士列席で開廷した被告は其當時本紙の報道した通りの事實を陳べ里見檢事は被告が犯行の逐一を自白した故を以て犯行に對する被告の行爲を論じ懲役十五年を求刑す小野辯護人は被告の爲め情狀酌量をして減刑を懇請と辯論し裁判長は判決は來る卅一日言渡す旨を告げ閉廷した（釜山）

華々しく乘り込んだ 千葉萬樂の一行
愈々今宵六時から開演
本紙讀者は優待＝行け京劇へ

新派劇界の好評家に得たれた新喜劇千葉萬樂の一行は既報の如く二十五日午後六時五十分京城驛着列車にて入城した、一行四十六名は萬樂を先頭に驛內に現るとくし華やかな女優數名も交つて改札口に出て、歡迎者からの出迎への五十餘名の俥を連らね旅館に一部は京城劇場へ這入つた、一行は本日正午から華々しく町廻りをなし正午後六時から開演の筈であり、初日の演しものは

一、笑劇『ベースボール』二場
二、社會劇『渦まき』二場
三、新劇『血の盃』
四、花柳情話『火の如き戀』一場
五、スケッチ喜劇『櫻ひさご』一場

で撮初の笑劇と最後の喜劇を除く三つの出しものは一行十八番の出しもので好評へのあるお芝居である、本紙愛讀者は優待券を切り拔き持參すれば初日は半額、二日目以後は特等二圓五十錢を二圓に一等二圓を一圓五十錢に二等一圓を七十錢に割引する筈である、震災後久しく見ることの出來なかつた良い芝居が來た、好機を逸せず優待券を利用されんことをお勸めする。行け京城劇場へ（割引券欄外にあり）

萬樂の喜劇『櫻ひさご』の場面

今朝出發ノ際ハ態々御見送ヲ辱ウシ御厚志難有御禮申上候
三月二十六日 堀 謙 同 鴻子

永田錦心師演奏會
廿九、卅日兩夜公會堂で

錦心流琵琶會朝鮮本部では宗家永田錦心師とその高弟雨宮鼎水師を招聘し來る二十九、三十の兩日午後六時から長谷川町公會堂で大演奏會を催すと兩日の番組左の如し因に錦心師は二十六日夜入城山本旅館に投宿した

紅葉狩（福田清溪）七郷落（沼田鯨水）龍の口（櫻井嘯水）雨中問（甲吉散山）（金永貝水）常陸丸（松井清水）櫛狩り（今永魚水）川中島（雨宮鼎水師）鉢ノ木、本能寺（宗家永田錦心師）

內鮮融和の 十三團体聯盟成る
今後は提携して努力 二十五日夜宣言式

內鮮融和の爲に徹底して來た維民會、國民協會、同光會等の十一會三十四名發起の下に今回期せずして聯盟結束し所期の目的に向つて邁進する事となり二十五日午後六時より京城ホテルに在鮮各新聞通信記者を招待し宣言式を擧行した、高義駿氏は目的綱領を朗讀し、經過を報告し朴春琴氏は東京震災當時の狀況報告に就き感想を述べ來賓代表の祝辭があつて食堂を開き主客歡談頗る盛會裡に散會した

備戍總督が 陸相と決鬪
雙方重傷を負ふ

【ヴェノスアイレス二十四日發電】アルゼンチン陸軍大臣ヨウスト將軍は二十四日備戍總督デルレペアレ將軍と決鬪し雙方重傷を蒙つた原因は陸相が總督に惡評を加へた爲である

軍樂演奏は 奬忠壇と公會堂で
廿九、卅日兩日演奏 龍山は龍山小學校で

第二十師團の仁川入港を機として同師團軍樂隊の演奏を聽く府民の爲め公開演奏を催す事は既報の通りであるが同軍樂隊員は東京諸の隊員で多くは音樂學校の教育をも受けた優秀な隊員揃ひであつて京城府の計畫では二十九日午後三時より奬忠壇に於て一般の爲めに公開し三十日は午後一時より長谷川町公會堂に於て招待演奏會を開き同日午後四時より龍山小學校庭に於て一般公開の演奏には喇叭を主とするものを選び屋內奏樂にはオーケストラを主とする豫定であると尚二十九日朝龍山から京城驛着の折は驛より京城郵便局前までは吹奏しつゝ行進を爲す由であると

仁川の 拳銃强盜
犯人三名捕はる

三月二十一日午前三時頃仁川栗木里五四米商李喜俊（五）方に三名の匪賊押入り一尺五寸餘の刃物を携へた兇漢外房の戶を破り侵入し矢庭に主人に刃を差し付け在り金十八圓及懷中時計外一點を强奪して逃走した又二十三日午前三時頃柳町四米商李順徵（五）方へ同一手段を以て侵入し現金百四十圓を强奪逃走したる事件發生以來仁川署員は同一犯人と睨み寢食を忘れて搜査に從事中であつたが二十六日午前十二時頃該犯人中其一人が鮮人遊廓に彷徨せる處を張込中の刑事が逮捕され他の二名の犯人の所在は同人の自白に依り柳町某所に潜伏せる事が判明し直に之を包圍して逮捕した犯人は左の通りである（仁川）

金浦郡陽東面加陽里 竊盜前科四犯 朴氏英（二九）
京城崇四洞當時仁川柳町 竊盜前科二犯 鄭福南（三一）
釜山府草梁洞當時仁川柳町推弘文方 竊盜前科四犯

京中生徒を 告訴する
喧嘩で毆られた培材學生

府內武橋町三九番地金正熙長男培材高普生徒金龍九（十八）は龍山岡崎町七九番地築太郎長男京中生徒清水賢次（十八）を相手取り二十四日傷害の告訴を京城地方法院に提出した事件の內容は廿三日白晝、京中生徒清水賢次、西岡潤三君が南大門外御成旅館前を通行中前方より長男一瀬武之助（二）外數名が南大門外の金龍九外鮮人學生三名とバッタリ出會し清水の連の武之助が金龍九にどうした機みか衝突したのに端を發し三三押し問答を始めたので友人の清水が仲裁に入つた處件の金龍九は清水に喰ひ蒐かり鞄な學生同士とて忽ち亂れて格鬪を始め金龍九は顏面部に又清水も右脚に擦過傷を負はされたのを南大門派出所巡査が現場に急行して取鎭め說諭の後放還したが金龍九は相手方の清水を告訴すべく某內地人醫師に診斷を乞ふた處三日間の治療を要すとのことに一旦引取り中鮮人醫師の治療二週間の診斷書を受取裏表沙汰にしたものであるが清水方も默つて居らず此方も負傷して居るから萬一告訴すると敗ぬ、清水方も告訴すると雙方にいて居るが京中生と學林生との間に喧嘩が屢々繰返される學校當局でも問題になつて居ると

浦鹽の鮮人は 生活に窮して居る
新韓村に五千人居る 追放された春田書記生語る

既報＝浦鹽の國家保安部に拘留され取調の上、重刑を免れて日本へ送還されたる春田書記生は外務省へ拘禁顛末を報告したる後二十六日又は二十七日朝東京へ向け浦鹽を出發の筈であるが疲勞甚しきため或は途中二三日泊するかも知れぬと云ふてゐる氏は浦汐に於ける朝鮮人の生活狀態につき語る

浦鹽には目下五千人の朝鮮人が在住してゐるが浦鹽の鮮人部落は新韓村と云ひ此處に大部分の鮮人が居るが市中にも澤山居る嘗ては浦鹽の大半は鮮人が居たと云はれる。新韓村には學校が四百あり教科書四萬ほど配布して廻り學校としては鮮人のためのものが在り勞農ロシアの役人になり又は軍人になつて居る者もあるが其は餘り澤山はない新韓村は以前は阿片吸飲の爲め繁昌したが今は禁禁され多く勞働者となり商店、料理屋等を營んで居るばかりである浦鹽に拘禁されて居る鮮人はまだ十一名あると思ひます可哀想な氣がして居ると思ふ少しも早く解放されるやうにしてやりたいと思ふ（東京支局特電）

春芽ぐむ

戀の花＝可憐な花
泰西花言葉の解說
優しい戀の花パンヂー

昌慶苑 植物のはなし……（完結）

キユピットの征矢に觸れると戀に陷ると歐洲から西洋に言ひ傳へられて居る、此の三色すみれ（學名ペンヂー）も戀の花として、遠く離れた戀人間に、心盡りなきことを申し立てる爲めに盛に贈答されてゐるものです、早春と共に馥郁たる芳香を放つて行人の足を留めてゐる、洋名をパンヂーと言ふ

◇

此の語はフランス語の『我を想へ』と言ふので一名『安心の花』とも言ふ、恰も美しい胡蝶が、花の間を飛び廻つて歩くやうな形をして、數多い早春の草花の中で最も鮮麗なものである、白、紫、黄の三色を交へたものが普通であるが、其他に眞紅、純紅もあり、純白のものもあれば又純黄のものもあり、濃紫、淡紫、黄色等のある一色を有するもの、又はその中に二色を交へたものもあるが、濃紫は熱情にして報せ易きを示し、黄は褒を意味して喜ばれない、何れも綺麗や優麗に植て、美しさと言ふより寧ろ、あでやかな趣みである、パンヂーは多年草で丈五寸位の歐洲生のもので、特に英國方面に今でも、山野に自生してゐるものがあると言ふ

◇

然し原種は花も極めて小さく、只野の間に僅に、可憐な姿を出すに過ぎない、處が現代改良されたものゝ中には、直徑四寸以上もある輩々しい大きい花を開くのがある、普通のスミレに比して高尚な氣品に缺けてゐる憾はないではないが、美しさと豐麗さと言ふ點では、遙に他の草花の及ぶ所ではない、先づ春の花壇に之がないと何となく物寂しいので、是非なくてはならぬものとされてゐる

◇

種類も八ヶ間敷く分くれば、花形や花色に依つて選つてゐるが、まづイングリッシュ、ペンヂーとペルシャン、ペンヂーの二種とするが取扱法は全く同樣である、又此によく似たので、バイオラといふのがあるが、葉は心臟形をなし毛が生え、花瓣の先端は鈍い鋸齒狀である、普通のパンヂーより花が澤山つくと言ふ美點を備へてゐるので、花壇の縁飾なり、又は花壇に散植するに最も適してゐる

美を誇る プリムラ
邦名 西洋櫻草

西洋櫻草は英名をプリムラと呼ぶ、萬物の草が恐ろしく、淡い眠りに入つて居るとき、ひとり先立つて蘇生の芽を開き、僅に一尺乃至は五寸にも充たぬ花莖を出して、その下から順次上段に、可憐な雅な美を誇るのである、日本の櫻草とは同族の間柄であるが、花の形も、花の色も豐富で、葉も麗しく、確に觀賞草花の第一人者である

◇

シネンシスは俗に支那櫻草と呼ばれてゐる、此れは中央支那の産であつたが、今は西洋に歸化してしまつたのであるといふ、その觀賞用は幾多の改良を經て、花の姿は何れも目ざむるばかり、鮮かな大輪の一輪もあり人の目を眩惑する八重の觀賞もある、葉は根莖から出て、心臟形で、淡白色の毛茸がある、四月が開花時である

◇

オブコニカは南支那地方が原産地で、英國に歸化したものらしい、葉は廣い卵形で、緣は鋸齒狀のもの又は波狀の緣をして、切れ込む所の深くはない、花の色は普通白、紅、紫などあるが嬌態ほど派手なものではない

◇

オーリキユラは耐冬性のもので、多肉質で、長楕圓形の平滑なのが普通である、色は鮮黃、芳ばしい香を持つてゐる、これは非常に葉が厚く、一見して櫻草とは見えない、普通冬は落葉するが、溫室で越冬すれば、常綠で、非常に美しい

怪しい少年

大阪市北區與力町二神田由吉長男ペンキ職藤雄（一八）は前科二犯ある身で京龍を浮浪する中二十五日夜南大門通ノ張鄕地方の不在中忍び込んで居る所を家人に發見され警察署では取り敢へず家宅侵入として取調中である

人蔘湯

沸かしたり冷したりして居た湯屋の料金問題も漸くケリが付いたので愈々二十五日から一齊に實行することになつた▲湯屋のおつさん達大喜びで其日は朝から行列をつくつてゾロゾロお廻り木當にフロウ湯だ▲本町の車制限には『諸車』とあるが乳母車は何うなるだらうと云ふものがある▲是はいづれ何とか決まるだらうが、いくら警察の力でもどうにもならぬは火の車だ▲本町通りには火の車を驅して居る店が澤山ある▲是はいづれ裁判所から執達吏が來て商行制限をやるだらうとの評判

春の銘仙新柄
新い柄が澤山まいりました
きつと皆樣の御滿足遊ばす
京城 本町

絲瓜の水から發明した純國產化粧水
ヘチマコロン
小間物化粧品店に有 東京 天野源七

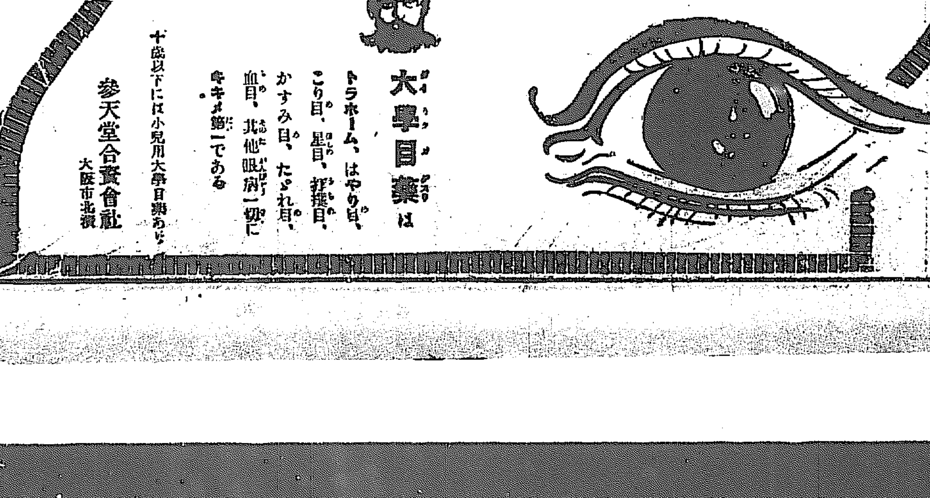
產婆 開業試驗準備講習 六ヶ月卒業 福岡市赤坂町 中央產婆學校

長野縣人會開催
期日 來四月武日（水曜）午後五時
場所 旭町武丁目京喜久
會費 金七圓當日御持參乞フ
縣人御勸誘御出席相成度
發起人 本町二丁目池內虎吉 旭町一ノ六三小山要八郎

▲これだくと 男も女も見たがる ひみつ寫眞
○十圓札の大きさで頭より足の先まで丸裸の美人密寫なれば春の夜永にコツソリと見してみ
▲愛の手紙 秘密の手紙が出る珍書
▲美男美女密畫 品を二無代進呈
東京市四谷坂町三八 振替東京三〇一三二 花山社

柳兼子夫人獨唱 童謠唱歌音樂會
◆時 四月七日午後七時
◆會場 長谷川町公會堂
會費 二圓 一圓 小學生五十錢
童謠は兒童自身の詩であり兒童生活の中で最も大きい且美しい世界であります。此世界を深めてやるには此世界を十分に理解せねばなりません。愛兒をもたるゝ父兄母姉よ兒童のため來り聽かれん事を切望いたします。
主催 朝鮮小學新聞社
後援 京城日報社

鶴頭蠟燭 時間長く絶對に出らぬもの
京城府太平通二丁目九五 藤野商會 電話本局二五一六番



大學目藥
大學目藥は トラホーム、はやり目、こり目、星目、逆さ目、かすみ目、たゞれ目、血目、其他眼病一切にキキメ第一である
十歲以下には小兒用大學目藥あり
參天堂合資會社 大阪市北濱

內地人生徒募集
〇普通科通信生 〇締切 四月二十日 〇試驗地 本所 釜山郵便局 元山郵便局 清津郵便局
〇詳細ハ本所又ハ附近郵便局所ニ就テ問合スベシ
學費官給
朝鮮總督府遞信局遞信吏員養成所

謹告
大成火災海上保險會社が〇彼の震火災に因る火保險問題の爲め一大問題となり〇政府對保險者間に擾擾を來すと雖ども〇何等政府の援助を受る事なく獨り自力を以て〇被保險者各位に對し客臘壹割損害を支拂ひ同時に實行し〇支拂を完了したるは素より罹災額不多とは云へ〇同社が從來の業績を舉げつゝ有之候次第〇今般左記に事務所を開設し鮮內各樞要地に夫々代理店を設置致候に就き御諒察の上何卒御用命あらん事を切望の至りに堪へず候
京城府黃金町三丁目二四一番地
大成火災海上保險株式會社 朝鮮總代理店事務所 落合兼臣
電話本局三七〇八番 振替口座京城四六三〇番
一、創立 大正九年
一、資本 金五百萬圓

氣象日報（廿五日） 天氣豫報（廿七日）

上海航路に對して 鎭南浦の割込みは
釜山や關係各道との諒解が捷徑
石垣朝郵營業課長語る

上海航路寄港地問題に關し立遲れの形であつた鎭南浦が上城委員を得るに至り益す所は補助金の增額如何が成否の岐路となつて居ることは既報の通りであるが最近に至り本問題の提唱根源地である釜山港では此鎭南浦寄港追加は所謂鮮內同方面に對し一應の交渉もなく突如寄港追加を要求するのみならず之が實現に際し釜山港の立場を無視せる行動であると聯合を申し反對の氣勢を擧ぐべき形勢らしいが之に關し石垣朝郵營業課長は當時の交渉顚末に就き左の如く語る「上海航路實現に伴ふ鎭南浦の寄港問題に關しては兼て既設航路の大城を構とし自分より寄港地各港の運動狀況を注意的に報告して置いたにも拘はらず決定前までは何等の公式交渉に接しないので當局者に於ても平壤側は該航路に對しては何等の望みを有しないものと解した結果は今回の決定を見疾風迅雷的の決定を見たものであらうと思ふ、然るに決定後に於ける鎭南浦は其の餘りに意外なのに驚き（或は鎭南浦は此の上海航路にも必ず繰入れるべきものと安心して居たかも知れぬ）遂に川添、西崎兩氏の上城運動となり此の結果は總督府方面の同情を得たやうで然し可能性はあるが本社としても當時前記兩氏の訪問を受けた際元來此問題は遞信局及び關係各道と本社との間に於て協定成立したものであるから本社としては敢て反對を唱ふるのではないが當局及び各道との諒解を得て

補助金の協定 に努めるが捷徑であらうと答へて置いたので元來本航路の實現に就ては數年前から釜山が最も力を注いだのであつて、此の鎭南浦割込に依つて豫定の十八回の運航數が少くとも二、三航海を減殺さるゝことによつて提唱地釜山が反對の聲を擧げるのは寧ろ當然であらうから、此際鎭南浦としては先づ先決問題として關係各道に對し平南道當局の手を經て諒解を得ることが急務であつて一面本問題實現の進捗を圖るにあると思ふ、尙鎭南浦寄港に對する補助金に就ては實際に於て約一萬七千圓を要するので此際少くとも京畿、黃海と同額位の補助金を得たいのであるが此際本社として何等の割込問題に容喙するは如何にも補助金問題にのみ拘泥して居る樣に誤解される恐れがあるから之は先づ當局より見て相互間に協定すべき筈のものである』

復航寄港 要求はできた

朝郵上海航路の鎭南浦寄港問題は十九日運動員入城各方面を歷訪したる結果遂に會社は年一萬六千圓の補助金を受くれば寄港すべしと折れ二十二日遂に其實現の曙光を得て運動員は右一萬六千圓の補助金捻出方を諮るべく引揚げたるが之が實現するに於ては一年十八回の航路は十六回に減少さるゝ事となるであらうが而して寄港は往航に於てする時は不能にて復航に於て青島より同地に入港する事となるであらうと尙本航路の運賃は協定成立し居れるも未だ發表されるまでには至らない

棉花上場却下

大阪三品取引所は棉花上場認可を申請中であつたが今回當分其の時期に非ずとして認可せず、綿業界の趨勢を看取する事として一先づ却下する事に內定した（大阪電報）

實銀減配豫想

朝鮮實業銀行では重役の自行問題より影響甚だしく今期配當は前期より二分減の六分見當であると

殖銀檢査終了

朝鮮殖産銀行の檢査は引續き執行中なるが既に大體終了を告げ二十七日監理官水口理財課長が監理の上終了すべく大體に於て狀態良好であると

鹽輸送高激增

京鐵局の調査せる處に依ると一月中に於ける鹽の鐵道輸送高は一萬七百三噸であつて前年同期の六千七百八十五噸に比し約六割四十噸の增加を示して居るが發送の主なるものは仁川三千七十五噸先安八百七十七噸鎭南浦三千八百十二噸及び京城二千二百二十七噸で着地は金泉、大邱、京城、開山島致院、大田、七私鑛との連絡が主であつて本品の此の傾向は地方需要の漸增と相俟つて注目されて居る

豆粕運賃引下

京鐵局にては朝鮮に於ける豆粕使用奬勵の一助として滿洲線の大豆粕運賃引下げを交渉殆ど成立した模樣である從來滿洲線の運賃は朝鮮に比して約二倍半程度の高率であつたのである

朝鮮線在貨
三月中旬現在

三月中旬末朝鮮線在貨は上り六八五四噸下り二八四〇噸計九六九四噸にして前旬末に比し一、六一六噸の減少を見たり品種別數量及び增減は別記の如くにして米豆の外は減を示せる外雜貨の各品に於ては格別の差異を見ず

品名	數量(噸)	前旬比較增減（▲印は減を示す）
大豆	四三九	▲四二九
高粱	一	▲三
米	一〇六三	▲一〇一〇
玉蜀黍	一	▲二六
粟	三〇〇	▲六〇
麥	三五〇	▲二六〇
雜穀	六〇	▲九六
野菜	一	▲六七
果物	二	▲二九
木材	一二八	▲一八
薪炭	三六七	▲六三
石炭	五四八	一
石材砂利	一五二	▲一七
鑛石	九〇〇	▲九〇〇
鹽	三六〇	▲一八〇〇
乾魚	一七八	▲一六〇〇
豆粕	九〇	▲二六〇
麥粉	一	▲二五
砂糖	一	▲二〇
紡織物	一	▲五
金屬製品	一〇〇	▲八〇
叺	八二	▲一五
生牛	三八	▲七七
石油	一	一
食料品	一五〇	▲一四五
飲料品	一	一
綿糸	一三	▲一三
綿布	一六一	一
肥料	一	▲二九
其他	二、三六五	▲四〇六
社用品	九二四	▲五八
計	九、六九四	▲一、六四三

朝鮮柞蠶狀況

大正十二年に於ける朝鮮の柞蠶狀況は飼育戶數七百二十戶で其放養數は春季六千百九千蛾後者は二百二十七萬三千蛾である而して飼育蠶種は春季三十九萬九千蛾秋季五百六十四萬三千蛾に達する之を前年と對比すれば飼育反別四千百七町步（十三戶（七割九分六厘）飼育戶數春季三百十四戶（四割六分八厘）放養數に於て春季三百六十萬三千蛾（六割一分二厘）秋季八十七萬七千蛾（六割二分八厘）を增し又蠶種に於て春季二千七百三十二萬六千蛾（八割二厘）を增し秋季四十四萬八千蛾（七分四厘）を減じたから其合計に於て二千六百八十七萬八千蛾（六割六分）九厘の增加を見たのである

穀組死活問題
二十五日協議

京城米穀組合では近時同市場が一向に振はず歩合がないので三浦今村種藤の諸氏は先日濟藤に出頭して市場振興策につき懇談する所があつたが二十五日は午後二時より組合事務所で組合員其他仲買人等參集して市場の死活問題につき協議した

商品市況

鮮銀帳尻（二十四日）
發行高 九一、四七六、八八〇、〇〇〇
正貨準備 三五、九二三、八七〇、四〇二
外發行 五、五五四、〇〇〇、九五九

倫敦銀塊 三十三片十六分の五
米棉 五十錢安

海外經濟電報（二十六日着）
英米爲替 四弗二十九仙四分の一（四分の三安）
スチール 九十八弗八分の五（一弗三分の一安）
アナゴンダ 三十二弗八分の三（四分の一高）

▲綿糸布 米糸五十錢安鑛塊十六分の一安にも拘らず三品市場の硬調なるも當地は依然閑散の商狀を呈し相場も亦伸び悩み保合を示して居る
粗布 三A 二九二圓 九龍 二九二圓 金閣 二四五圓 煙管 二四二圓 細布 飛犬（十三手）一四圓二〇 世樂島 一三、一〇 晒金布 進軍 一四、五〇 金鼎 一四、二〇 晒木綿 竹 一二棒 一、八一

▲麥粉 久しく軟調裡にあつた本品は最早解氷と共に漸次需要期に入り幾分活況を呈して居るが上半期の需要期は既に商談成立の後とて先づ本品の商の活況は下半期に於て目醒しいものがあらうと觀測されて居る

▲燐瓦 一般燐界の不況に伴ふ建築界の不振に最近需要期に向へるにも拘らず更に大口取引を見るべきものなく市況頗る閑散を呈し僅に小口需要の斯く微々たる商內を見るに過ぎず當業者手持品豐富に自然生産半減の狀態であつて目先き先づ相場も軟保合の傾向を辿るであらう

株式（二十六日）
誤電高跡保合
前場は波瀾 後場呆ける

今朝は大阪大新八十七圓七十錢の好勢を入れ跡更に八圓六十錢の高報があつて人氣沸騰し稍熱狂的場面を演出し大阪同調の好勢を呈し引際大阪大新六圓八十錢の反落を入れ忽ち押し步調を呈し結局短期は大新八十七圓六十錢と寄り付八圓五十錢を高値に七圓五十錢と打止め四十錢高京取は三十四圓ドタを高値に八十錢と止め三十錢高仁取は保合の一本仁新は四十錢高安取は出來ず長期は殖新にバイカイがあつたのみで大保合強合み保合の商狀を呈して大引

▲後場は前場大阪大新の高値八圓六十錢は誤電であつた事が判明した爲め氣配呆けを呈し大阪大新六圓八十錢を入れて只大新に寄引四本の手合が行はれ四十錢安を示したのみで其他は長短何れも一齊に見送り不味に大引した

大新誤電高
吹値後のドカ押し

大新は昨引高の氣先を受けて今朝大阪の八十七圓七十錢寄の好勢に跡八圓六十錢の奔騰を入れて人氣沸騰稍熱狂じみた場面を演出し八圓五十錢迄の高値があり引際大阪止め六圓八十錢の反落を入れたもの其割響かず七圓五十錢と下押して打止め結局四十錢方引締りし既に八圓五十錢を目先の天井として更に出直らなければ上値廻りは至難と見る人氣も生じ漸く吹き値の賣り物と解する向も生ずる有樣であつたが後場には前場大阪八十八圓五十錢六十錢は全然誤電であつたことが判明し氣配呆けを呈し不勢の成行を告げた

京取と仁新
依然强調持續

京取は大阪の好勢と共に一部の買人氣は一向衰へる模樣はなく今朝は三十四圓ドタの高値があり三圓八十錢と底堅く打止め侮り難き商狀を續け仁新は相變らず材料不足の買物に四十錢方引締りを告げた要するに京取にせよ仁新にせよ一般の人氣が一と頃の如く盲目的悲觀から脫して其資質並に前途に對する冷靜なる判斷が行はるゝに至つた今日としては取引所昇格並に下半期財界氣直りを目標に長期思惑筋の買物は弗々乍ら現はるゝに至るべく豫想せられ從つて當分現在の不振からは容易に脫し難いではあらうが相場は依然强調を持續するものと見られて居る（市場）

商通誤電訂正

尙依然疑念を存して居る併し頃來東京市場の大商內を告げつゝあることは當限喰合の案外促進されたものと觀られ殊に銀行側の部分的株式融資が行はれて居る關係上買方は存外落は拂つて狼狽の色なき形勢であると傳へられ其結果は大阪市場にも無論相場の動目を滿すものと見られ大阪に於ける當限喰合も案外無難に經過するであらうと觀測されて居る

前場の大阪大新は八十八圓五十錢六十錢の奔騰を入れた跡大引六圓八十錢のドタ安が入つたので一般に不審を抱かれ商通では直ちに發信地に照會の結果大阪大新は八圓ドタが高値で八圓五十錢六十錢は全然誤電であつた事が判り不取敢商通から右誤電の旨を通知し訂正した

誤電と非難

別記商通の誤電事件に就ては右大阪の奔騰から九十圓臺を聯想する買物を呼び活況を呈し多少の買進があつたので商通に對する否難の聲は頗る高く殊に高値發表と同時に右商通社員が白井仲買店より賣物を發したとの噂さがあり京取市場としては商通の電報が唯一の標準である丈に誤電としては餘りに念が入り過ぎて居り不誠實無責任も甚だしいと非難の聲が高い

商通の辨明

別項商通に對する批難に付き商通山本理事に質想を質した所商通としては僅かに八圓ドタ八圓五十錢六十錢と受電したのであるが大引の六圓八十が安過ぎるので不審を起し早速發信地に照會した處全然誤電であつた事が判り一般に訂正を發したと共に大に恐縮して居る次第である又白井仲買店から賣物を注いだとかの事に就ては恐らく事實であるまいと思ふ尙目下各方面に亘つて誤聞の眞想と調査中であるから判り次第其眞想と經過を發表して一般の諒解を求める筈であると聲明して居た

京取逆日步

京取は今前場現在の喰合二千であるが買方の受株に依り百六十枚樣不足となり逆日步となつた

諸株喰合尻

▲京取短期二、〇〇〇不足一六〇
▲大新短期四、六〇〇不足一、七〇〇
▲仁新短期一、四六〇代引七〇
▲安取短期一、五〇〇代引一、〇二〇

算定 京取三十四圓、仁取百〇三圓、安取十七圓、大新八十七圓五十五錢

日步 京取逆十八錢 仁取四十錢、仁新十五錢、朝新十錢 拓新十錢、安取十錢、大新逆八十錢

出來高 ▲長期四十枚累計四萬五千九百二枚 ▲短期三千七百二十枚累計三十二萬四千六百枚

前場手振 定岡二百外マハラ賣り、吉見百、市川四百外マハラ買出來高六百枚 ▲仁新田中二

現株中值出來值（二十六日）

（略）京取・仁取・鮮銀・殖銀・東拓・朝郵・京電・朝紡・京紡・南鑛・朝鐵等各銘柄の前場・後場寄引値段表（殆ど判讀不能）

短期取引（略）

前場步み

▲大新 八七、五〇 六〇、四〇、五〇、五〇、〇〇、二〇、三〇、四〇、五〇、一〇、八〇、九〇、〇〇、七〇、八〇（大引）▲京取 三三、九〇、八〇、四〇、〇〇（大引）
外マハラ賣り、吉見百、新田百、外マハラ賣り、大新田中四百五十外買出來高五百枚▲大新定岡四百五十、白井百五十、田中百五十外マハラ賣り、定岡二百、井口二百、金秀二百、市川百外マハラ買出來高二千枚

京城現物市場仲買人 市川株式店 京城黃金町二丁目一九九番地 電話長三一〇六番・一六四四番

大阪長期取引

銘柄	二十六日前場寄付	前場大引
大株	一〇三·五〇	一〇三·〇〇
同新	八九·二〇	八八·六〇
商船	七八·四〇	七七·九〇
同新	三八·九〇	三八·六〇
鐘紡	一七九·一〇	一七八·三〇
同新	一一七·五〇	一一七·〇〇
東紡	一一·四〇	一一·四〇

銘柄	二十六日後場寄付	後場大引
大株	一〇二·九〇	一〇二·八〇
同新	八八·七〇	八八·八〇
商船	七八·三〇	七八·五〇
同新	三八·八〇	三八·六〇
鐘紡	一七六·九〇	一七六·九〇
同新	一一七·五〇	一一七·五〇
東紡	一一·四〇	一一·四〇

大阪短期取引

銘柄	○二十六日前場寄付	大引
大新	八七·七〇	八六·八〇
鐘新	三一〇·一〇	三一〇·一〇

銘柄	○二十六日後場寄付	大引
大新	八六·八〇	八六·一〇
鐘新	三〇九·二〇	三〇九·三〇

安東株式

○廿五日 後場 安取（先當）寄付 一七·三〇 大引 一七·一〇
○二十六日前場 安取（先當）寄付 一七·四〇 大引 一七·一〇

鎭平銀

○廿五日 後場 當限 寄付 一·三八一 大引 一·三八二 先限 寄付 一·三七六 大引 一·三五六
○二十六日前場 當限 寄付 一·三八二 大引 一·三八六 先限 寄付 一·三七五 大引 一·三八一

米況（二十六日）
仁川期米
前場機待ち

今朝天候晴天大阪寄三十六圓九十六錢と前日の止値より二十丁安を受けて小口買方の嫌氣投げを呼び當出來さりしも中三十一圓丁度先三十一圓七十錢と十丁安に寄付きたり
▲第二節 當中出來ず先七十三錢より大阪三節八十六錢の移りに六十九錢と下道ひ押目は强氣の買狙ひに七十錢と喰ひ止めて引
▲第三節 當三十圓五十錢中一圓二十錢先七十錢より大阪跡九十八錢との移りに八十錢と締り七十八錢と引
▲第四節 當中出來ず先八十錢より四錢と押目買ひに締りて引
▲第五節 當中出來ず先八十八錢より五錢と小弛みせしも押目買人氣强く八錢と手堅く引
▲第六節 當出來ず中二十錢先八十二錢より五錢と戾したる處へ丸米の賣物に八十錢と押し一錢引
▲第七節 當中出來ず先三十一圓七十九錢と頭重く引

聯合筋更に買ふ

今回の蹶起は昨日の一入たる武入の京城有力筋の聯合の買圡 [illegible]

後場小戾し

▲第一節 當中出來ず大阪後寄三十六圓八十一錢の移りに先三十一圓八十二錢と三丁高に寄付
▲第二節 當中出來ず先八十五錢より六錢と締り五錢と持合ひに引
▲第三節 當中出來ず先九十錢の止め一本に引
▲第四節 當中出來ず先九十錢より八錢と締り三錢と押して引
▲第五節 當三十圓五十錢中出來ず先九十錢より七十五錢と叩き八十四錢引
▲第六節 當三十圓五十錢中出來ず一圓九十錢引

	○二十六日前場 寄付	止値	二十六日後場
一節	三一·七〇	三一·六九	三一·八二
二節	三一·七一	三一·七九	三一·八五
三節	三一·七五	三一·八八	三一·九〇
四節	三一·八二		三一·九一
五節	三一·八八		三一·八七
六節	三一·八二		三一·九〇
七節	三一·七九		

受渡高 當限 三〇·五〇 中限 三一·二〇 先限 三一·八四
取組高 當限 七千七百石 中限 四千六百石 先限 三萬四千石
出來高 六萬四千九百石 累計 一三〇八四二〇〇石
▲④五六〇〇▲金丗二六〇〇▲九 朝五〇〇▲九六二〇〇 八錢出來高二萬千九百石

來界餘聞

[illegible]

底意は强調

[illegible]

定岡仲買店 京城黃金町二丁目 電話本局長八二五番・二三〇番

双方の態度

先限は双方の勝人謹眞なる丈けに今後の行動に付ては一般の注目を惹いて居るが賣方主力中間を根據の手筋は現在ゝも二月限に於いても約一萬石近の米を渡し現在中限にも三四千石の當主を維持してるから高めに市場に對する手當米は頗間であるを困を中心として一氣や精米筋が殊々受來方針を固めるとなつたら期近に迫るに伴れて勢ひ買方の威力を牽制さるゝに至るであらうと

仁川府海岸町三丁目 桑野仲買店 電話長三九番

各店の俵合せ

當限賣方 ⊕一一〇〇⊖七〇〇 ▲⊕一六〇 …… （略）

京城穀物
正米現物

朝は定期のボンヤリを受けて聊か氣錢り姿となり昨年後三十圓八十錢處逆手合ひ行はれし合格四等も今朝は三十圓六十錢處を唱へ押揚り玄米も上物二十九圓處の賣り物ありと雖も賣人二の足模樣である

大豆 小口物迴致の十八圓三十錢處見迴大も賣人は四五十錢以下には手放さず賣り物は十八圓二十錢を唱へられて居る

仁川正米

丸キ四等三十圓六十七錢撥九錢三匯より賣海道の爲め定期安の爲め一寸ボンヤリの姿である

釜山正米

現物穀良都三十一圓十錢前勢力三十圓五十錢二月末限三十一圓二十七錢五月中限三十一圓八十錢より七十錢出來高千石大豆十七圓四十錢

群山正米

現物穀良都三十一圓六十錢前勢力三十圓九十錢四月中限三十一圓三十八錢四月末限三十一圓六十八錢よ [illegible]

大邱正米

四月中限三十一圓四月末限三十一圓二十二錢五月中限三十一圓九十七錢出來高一萬七千石 現物穀良都三十一圓二十錢前勢力三十圓六十錢出來高千五百叺

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 ㊅ 今村覺次郎 電話長三七番・三六八番

安取受渡高

安取市場廿五日に於ける受渡高は七百八十株代金一萬二千八百七十圓にして一株平均十六圓五十錢であつた（安東）

東京期米

	○二十六日前場	二十六日後場
寄	三九·一九	三九·一九
二節	三九·一七	三九·一三
三節	三九·二五	三九·一六
四節	三九·二五	三九·一五
五節	三九·二一	三九·一五

大阪期米

	○二十六日前場	二十六日後場
寄	三四·六〇	三四·七九
め	三四·七四	三五·〇九
寄	三六·〇七	三五·九一
め	三五·九九	三五·八一
寄	三六·九六	三六·八六
止	三六·九六	三六·八一
中	三六·八七	三六·八七
先	三六·八八	三六·八八
三節	三六·九〇	三六·九〇
四節	三六·八四	三六·八九
五節	三六·八四	
六節	三六·八五	

兵庫期米

○二十六日前場 寄付 三六·二六 止め 三六·〇七 二十六日後場 三六·一〇 三六·一九

下關期米

○二十六日前場 寄付 止め …… 二十六日後場 寄付 止め ……

桑名期米

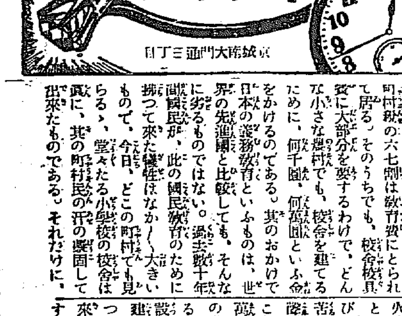
○二十六日前場 當限 …… 中限 …… 先限 三六·四〇 三六·三〇 三六·二九

大阪三品

○二十六日前場 寄付 三五·七八 止め 三五·八〇 二十六日後場 三五·七七 三五·八四

	○二十六日前場寄付	前場大引
三月限	三三·二〇	三三·三〇
四月限	三三·一〇	三三·二〇
五月限	三二·七〇	三二·七〇
六月限	三二·八〇	三二·八〇
七月限	三三·〇〇	三三·〇〇
八月限	三三·二〇	三三·一〇
九月限	三三·三〇	三三·三〇

	○二十六日後場寄付	後場大引
三月限	三三·四〇	三三·三〇
四月限	三三·八〇	三三·四〇
五月限	三三·六〇	三三·五〇
六月限	三三·一〇	三三·四〇
七月限	三三·〇〇	三三·二〇
八月限	三三·〇〇	三三·一〇
九月限	三三·〇〇	三三·〇〇



是からそろそろ 火事季節だ
火の元の注意が何より大切

毎年のことであるが、ポカポカ暖かになつて、花咲き鳥謳ふ時節となると、自然人々の心持ちも浮かれ出して來て、家を外に遊び歩くやうになり、火の元の注意もおろそかになるせいか、とかく火事が起り易い、三月から四月五月と、火災季節とさへ云はれて居るほどである。どうしても、

火の豫防 に就ては、其家の主婦が責任を負はねばならぬ事でいよいよ火事といふ事になれば勿論男子の力によつて、消防に從ふことが必要になつて來るが、豫防といふ點では、先づ第一に火に親しむ機會の多い主婦が、充分の注意を拂はなければならないわけである。火事の原因を調べて見ると、大抵の場合、一家の主婦が、もう少し注意すれば、斯んな事にはならなかつたであらうに、と思はるゝことが多いのである。それに今一つ各家庭で用意してほしい

大切な事 は、火の元に充分の注意はしても、謂はゆるどうしても火事を惹き起す萬一の場合に備へるために、是非とも火災保險につけて置く事が必要である。それには、信用のある一流の會社例へば、日本一を標榜して居る帝國火災の如き、有力な會社を選ばなければならぬ、それに同會社では、假令百圓二百圓の小口の保險でも喜んで引き受け、家屋のみならず、家財其他の保險をも取扱つて居るので、甚だ便宜である。大事の起らぬ前に、これだけの用意は、どの家庭でも必要である。

地震を豫知する

大阪測候所では、地震觀測の正確を期する爲め、傾斜計と突動二分の一の地震電波を描く鋭敏な地震計を備へ付けることになり、大阪府へ申請してそれぞれ購入することになつたが、火事だけは豫知することが出來ない。隨つて帝國火災あたりの一流の大會社へ保險をつけるのが、最も安全な道であると。

悲運の底から
旗上げする

人間の生活は、七轉び八起だ、悲運に遭つて腰を拔かしたまゝ、起き上ることを知らぬほど、慘めなものは無い。「慘めた」といふ言葉はさう云つた人にのみ適用される。禍を轉じて福となし得る人には禍が直に慘めたとは云はれない。關東九州の人達は、恐ろしい打撃は受けたが、復興の意氣は到る所に溢れて居る。帝國火災あたりの一流會社に保險をつけて、後顧の憂を無くし、たゞ一筋に奮鬪を續けて居る、是等の人達の將來には光に滿ちた天地が開かれて居る。

米國觀光團も驚く
さすがに日本だと
お世辭ばかりとも受取れぬお世辭

四月の始め頃、また米國の大觀光團の一行が、燒跡やら、バラック生活の見聞かたがた、横濱へ着くといふ。花時には日本からも渡米するものが多く、向ふからも澤山來朝するのが例になつて居る。お互に往來が頻繁なほど、善きにつけ惡しきにつけ、お互の了解もつくわけで結構なことであるが、いつも、觀光團の人達が口を揃へて讃めることは、日本の義務教育の比較的普及して居ることで、殊に貧弱な農家の中に、堂々たる小學校の校舍の建つて居ることには、少からず驚く。そして口を極めて讃めちぎるのを例にして居るが、併し火災保險によつて、萬一の場合を保證されて居るものは、其の一部分であることを聞いて、これにも亦、非常に驚くのが例である。

哀れな精神病者
巢鴨病院を始め、患者は殖える一方原因はいろいろ

近頃、精神病患者は殖える一方であるが、巢鴨病院を始め、諸方の精神病院は、何れも滿員で、到底收容しきれぬといふ有樣である。例年、三四月の頃は、發狂者の多い月ではあるが、今年は特に多いやうである。原因はいろいろで、失戀の結果とか、生活難のためとか、愛兒に死別した爲めとか、人間社會の暗い淋しい一面を語るもののみであるが、殊に火災によつて年來築き上げた家屋家財を燒き、そのために發狂するものが中々多いやうである。さすがに、帝國火災あたりの信用ある大會社に保險をつけて居たものは、燒いた翌日からでも家屋の再築が出來るが、其用意の無い人には、火災位大きい心の激動を與へるものは無いらしい。

泣くにも泣かれぬ事
轉ばぬさきの要心

幾年かの汗と膏で築き上げた吾家、家財、家具、それが僅か三分間か四分間のうちに、見る見る灰になつて仕舞ふ。泣くにも泣かれぬとは此事である。人間の生活には平和ばかりは續かない。治平の裏には動亂が潜み、興隆の底には荒廢の芽が横はる、轉ばぬさきの杖、帝國火災あたりの一流會社へ保險をつけることが必要である。

小學校の復舊は 仲々容易でない
町村の當局者も目醒めて來た

何處の町村 でも、其の町村稅の六七割は教育費にとられて居る。そのうちでも、校舍校具費に大部分を要するわけで、どんな小さな農村でも、校舍を建てるために、何千圓、何萬圓といふ金をかけるのである。其のおかげで日本の義務教育といふものは、世界の先進國と比較しても、そんなに劣るものではない。過去數十年間國民が、此の國民教育のために拂つて來た犧牲はなかなか大きいもので、今日、どこの町村でも見らるゝ、堂々たる小學校の校舍は實に、其の町村民の汗の凝固して出來たものである。それだけに、一度び、何かの不注意によつて、火事でも起ると大變で、その恢復といふことは仲々容易でない。再び町村民は、重い負擔に惱され、苦しまぎれに教育其物をさへ呪ふ聲が出て來るといふ始末である。これは一面全く無理の無いことで、萬一の用意をして置かない、町村の當局者にその罪はあるわけである。今日火災保險といふ文明の施設もある。僅かの保險料によつて建物の保證がつき、一朝間違の起つたとき、立ちどころに恢復も出來、住民にも負擔を及ぼさないですまし得るのである。

併し實際に は今日、町村の當局者も、餘程此點には目醒めて居り、帝國火災を始め一流の會社へ、保險契約を取り結ぶものが非常に殖えて來た。殊に東京の丸ビルに本社を置く帝國火災あたりへは、地方の町村から、契約の方法其他に就ての町村長からの問合せが日に何通となく來るといふ話である。同社では、此狀勢に鑑み、奉仕的の契約を結ぶことを決心して、如何なる山間、海邊の小部落からの問合せに對しても、快よく應酬して、契約を取結び、ここ一兩年中には、小學校は勿論、役場、公會堂、青年會、軍人會等の集會所その他苟くも公共の建築物にして帝國火災の保險を附けないものは無いといふところまで、國家社會のため奮鬪したいと非常の意氣込みで、着々其の實現のために成果を收めて居るやうである。

若者書物萬引

[illegible] 府內各學校の新入學期も近づいて來るが近頃妙に新入學生に狙ひ書物類を萬引する者が殆んどあ [illegible] 四十五分頃横濱 [illegible] 本町一丁目大阪屋號書店で [illegible] 店員の隙に乘じて書籍五冊價格三十圓位を萬引し逃走する處を發見 [illegible]

電車で足を轢斷

[illegible] 零平町原出喜久助長男□□は電車線路を橫切らんとした際丸號電車が疾馳し來つて右足太腿部を轢斷せられ [illegible]

京城工業卒

[illegible] 田義文、湯淺喜一、宮川榮一 [illegible]

法專校卒業生

南澤珠、邢得石、吳鎭根、洪大權、[illegible] 許甲秀、姜駿培、金曾氏、金相守、金享鎭、金錫洪、徐炳斗、車相旭、申鉉旭、閔泳燮、全承穆、尹基明、白鳳珪、方元龍、朴八陽、朴致祿、朴容勳、朴兆浩、朴錫浩、[illegible]

時參

二十六日朝來氣壓は支那北部に擴張し本邦方面に氣溫低下し昨日殆んど全鮮に雨雪ありしが其後天氣恢復して西岸は北風稍强し、二十七日京城は概ね晴なれども一時曇るべし

廿六日正午 [illegible] 六度七 [illegible] 四度一 [illegible] 廿五日最低 [illegible] 零下三度三 [illegible]

京城日報
讀者優待割引券（一枚二人迄通用）
割引入場料 ▲特等二圓▲一等一圓五十錢▲二等一圓▲三等五十錢
城劇場

通俗太閤記

松林伯知講演 加藤由太郎速記

四百二十回

中川瀬兵衛心中烈火の如く怒つたけれども何とも返事の仕様がない、[illegible]の城に於ては三宅藤兵衛、光秀の旗印に踏み出で『[illegible]れたから猴柴の同勢は今にも此の勝龍寺を一氣に攻め立つるの有様なれば惣退き此處にお居でなさるよりは夜に紛れて坂本の城にお立退き然るべく、早々お仕度が宜しうございます』光秀之を聞いて

光『イヤ〳〵左様に[illegible]居るよりは最早當城に於て潔よく切腹をいたさん心底なり』[illegible]後『[illegible]君は動もすれば死を以て苦節を[illegible]と思召すや[illegible]

りました時に、藤藪にガサ〳〵と云ふ物音、一同踏止まつて『素破や敵の伏勢なるか』と彼方を見てあれば、百姓大勢手に竹槍、鎌、鍬の類を携へて立出でましたから、溝尾庄兵衛夫れに踏み出し

『何だ其方達は、御用あつて今罷り掛かる處に左樣な姿をいたして居るか、我々は羽柴方の侍、今近江路を臨して参る途中である、妨げをいたすな』百姓共は口々に

『[illegible]を吐かねえもんだ、猴柴の侍が近江路に行く用があるものか、何でもハア此處に來たのは明智の落人に相違ねえだ、名主どんから[illegible]と見たら生捕つて[illegible]へと[illegible]、夫れで斯うやつて大勢此處に待つて居たのだ、サア、明智の落人だんべい』『[illegible]』殿樣に手を後に廻して[illegible]

やうに願ひ奉りまする』と[illegible]に[illegible]を申し述べます、爰に於て日向守光秀も已むなくこれに從ひ三宅藤兵衛、中澤[illegible]を以て勝龍寺の城の留守居といたし、[illegible]十三日夜忍びやかに搦手より忍び出でました、けれども[illegible]く[illegible]なく[illegible]に[illegible]が[illegible]き、[illegible]て居りますのが[illegible]、[illegible]

[illegible]

に掛らつせい、[illegible]手に捕まるのが[illegible]から打殺して了ふ、サアどうだやどりだ』と口々に[illegible]光秀の同勢を[illegible]しまする[illegible]、[illegible]も[illegible]へた『ヤア[illegible]』[illegible]こ[illegible]ない一人も[illegible]へと[illegible]打つて掛る、二十四人は少しも[illegible]之を防いで相手は[illegible]たる百姓とは云へ[illegible]く[illegible]中に[illegible]れ〳〵となりました時に明智日向守光秀は、少しく隊の[illegible]へ引退り、[illegible]を後に控へて[illegible]なる家來[illegible]の[illegible]を見て居りました、[illegible]も十三夜の月は[illegible]に暗く[illegible]り敵と味方の[illegible]も一時暗に[illegible]れました、此時にガサ〳〵〳〵と後の方に[illegible]れの音、ハッと[illegible]いて後を振向く[illegible]、何者とも知れず突然に藪の中より突き出したる竹槍、日向守光秀の[illegible]脇腹深く突き

大島劍道師範

[illegible]

加藤課長表彰さる

【平壌】价川驛長加藤[illegible]氏は去る十一日午後二時三十分价川驛より新安州に向ふ一哩五十鎖の地點に於て列車轉覆の際沈着にして敏捷に克く危險信號を[illegible]して旅客の交通を安全ならしめたる等臨機に適切なる處置をとり且重傷を負ひて人事不省に陷りたる機關手二名を救護したるは賞するに足るべき行爲なりとて二十三日平安南道知事より表彰された

込みました[illegible]光『アッ……』と一聲叫んだが、流石は光秀[illegible]へを拔いてスパーリ手許に二尺ばかり[illegible]して竹槍をば打斬りまして、[illegible]を進め彼れ是二尺ばかり來た

將棋新手合

於仙臺市東一番町八十八 [illegible]

▲七段 [illegible](東京)
△ [illegible](仙臺)

▲持駒 [illegible]

香	桂		金			銀	桂	香
				王		金		
歩	歩	歩	歩	銀	歩	歩	歩	歩
				金				
					歩			
		歩						
歩	歩		歩	歩	銀	歩	歩	歩
	角							
香	桂	銀	金	王	金		桂	香

(ヘ五四歩▲七六歩△六二銀▲四六[illegible])

[illegible]

三月二十八日

[illegible]

關釜連絡船

[illegible]

これだ！これだと ○若い男女が喜ぶ！ ひみつ寫眞

大判八枚組 引七拾五錢

若い男女が誰も見たいと内心渇望して居る頭より足の先まで一見無上の骨マル裸の美人珍品一組秘密無上の眺め拾枚ぱ大なれば一組[illegible]あれ口に云はれぬ樂しみあり

●男女密書 處女の秘 無代 [illegible]

東京小石川區[illegible] 積文社

注文殺到七拾版

性學大家 澤田順次郎先生終生の大著 特價金壹圓七拾錢 發賣 質問劵 無料進呈

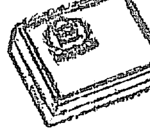
實際的 避妊 産兒制限法

最新刊 ▼希望せざる妊娠、求めざる子供の重荷に苦む人々に告ぐ

[illegible]

新夫婦の文化生活 [illegible]

正文社本店



pompeian

嬋價常に一等地を拔く

ポンピアン粉白粉 (ビユーテー・パウダー)

年齢や皮膚の組織、性質に關係なく、暑さ寒さに拘泥せず、いつも樂々と思ひのまゝにお化粧の出來る理想的な粉白粉。

匂ひが高尚で、斑ヅキがせず、化粧料の持ち好いので世界各國に絶大の好評あるポンピアン粉白粉。

米國ポンピアン會社東洋總代理店 東京・佐々木商店・銀座

大下の銘醸

醇良無比 賀茂鶴

釀造元 賀茂鶴酒造株式會社

朝鮮發賣元 河野又一本店

京城府[illegible] 電話光化門三四五番

内科 胃腸病

[illegible]

京城本町一丁目 石川醫院

電話[illegible]

鞄 靴 洋[illegible]

用監獄調製學生服販賣開始

學生靴 特價販賣す御入用の方は御一報次第市内は店員拜趨可致候

學生鞄 [illegible]

京釜線大田春日町一

大製造販賣 朝鮮革具會社

ホシ小兒專門藥

ホシ小兒風藥
ホシ小兒祛痰藥
ホシ小兒胃腸藥
ホシ小兒下痢止
ホシ小兒下劑
ホシ小兒疳の藥
ホシ小兒虫下し

[定價 小二十錢 大五十錢 小組箱入一圓四十錢 大組箱入三圓五十錢]

笑ひの國

面白い春だ 愉快な春だ
山も笑ふ 河も笑ふ
蝶々は踊る 雲雀は歌ふ
梢の蕾みは 笑顏を見せる

資本金五千萬圓

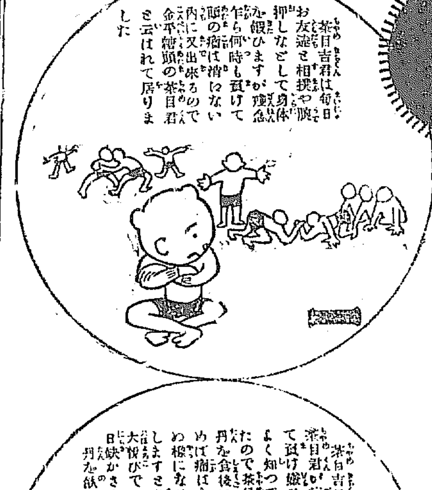
星製藥株式會社

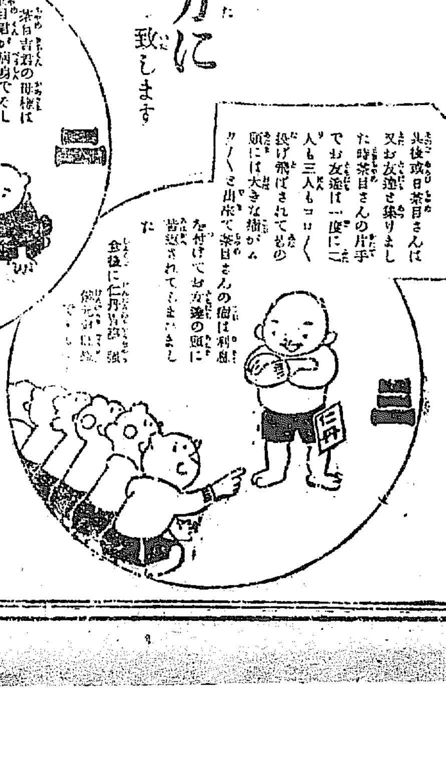
東京 大崎

消化と毒けし

兩博士方劑 懷中良藥 仁丹を召せ

胃腸を丈夫に 血色を良く 快活な方に致します





金言 羅馬ニ赴カバ羅馬ノ風ニ從ヘ (英國俚諺)

仁丹買方
十錢包
廿錢包
卅錢包
容器付五十錢
徳用包五十錢
桐箱入一圓包
桐箱入三圓包

早稻田大學

六大講義

校外生募集

校外生大會・巡回講演會出席其他大特典提供

政治經濟講義 毎月二回發行 一ケ年半修了 學費月壹圓十錢 第一號四月六日發行

法律講義 毎月二回發行 一ケ年半修了 學費月壹圓十錢 第一號四月七日發行

文學講義 毎月二回發行 一ケ年半修了 學費月壹圓十錢 第一號四月八日發行

春期新學年始 (内容見本送ります)

中學講義 毎月二回發行 二ケ年修了 學費月壹圓 第一號四月三日發行

商業講義 毎月二回發行 一ケ年半修了 學費月壹圓 第一號四月十日發行

高等女學講義 毎月二回發行 一ケ年半修了 學費月壹圓 第一號四月一日發行

申込所 東京牛込 早稻田大學出版部 電話牛込三三四〇・三三五六 三七四四・七四八九

養鶏養豚 養鶏養豚の大家が多年の経驗と實験とを基礎として大衆の為め公開實際的の養鶏養豚の大家判然目下最も必要なる副業… 東京麹町區三番町廿九 大日本養鶏養豚研究會

京城自動車講習所 生徒大募集◉自動車運轉手養成三ケ月卒業◉學費低廉◉成功者多數 自動車乗客有料運送多數募集… 京城府黄金町三丁目

京城日報

(朝夕刊合せて十頁)

本紙定價 一ケ月金一圓… 廣告料… 發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話 光化門… 振替京城…

他に類ない嶄新有望なる家庭職業 小供にも出来る自宅職業を多年研究の結果… 大阪市外南江 合資會社 都商會

絕對の薄利主義
石炭・コークス・セメント
八浪商店
仁川本町一丁目 電話八〇五番

御川商

土木部平壤出張所 朝鮮總督府 一、石材類 右購買ス希望者ハ大正拾参年参月貳拾五日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ラルベシ

メリヤス洋品問屋 東京 高政 夏物全部品揃 御報送呈 月刊高政商報 日本橋元浜町

最新刊
赤道 中西伊之助 二、二〇 七七
都會へ 加藤武雄著
全法然 須賀瀧賢著 一、六〇
映畫劇 久世昂太郎 一、八〇
愛染草 永見德太郎 一、八〇
地震國 栁利彥譯 二、五〇
決勝點 原田指月著 二、七〇
永井柳太郎氏大演説集 一、四〇
慣習法の歴史及理論 恒藤恭著 二、四〇
京城 大阪屋號書店 本町 振替京城二五七 電話本局二〇八

種卵種鶏 實益本位の養鶏家は弊組合の多産系種を歡迎せらる 大邱東雲町 大邱養鶏組合 カタログは郵券拾錢御申込次第差上げます

哈爾賓北滿ホテル ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候 大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

新國民に檄す
病弱な人を救はんため本册子を無代進呈します ハガキにて請求せよ
發行所 東京市麻布 大阪市日本橋 國民体力改造同志會

蓄音器特價提供 專賣特許ニッポノホン
ユーホン號(ラッパナシ) 定價金六十圓 特價金四十圓
三十五號(ラッパ付) 定價金八十圓 特價金六十五圓
五十號(ラッパ付) 定價金百圓 特價金八十圓
ノラ號(ラッパナシ) 定價金百二十圓 特價金百圓
京城本町 セヤマ樂器店 電話本局二六五二番 ◇ 振替京城一〇七五六番

新青年 四月増大號

探偵と新作物語

連載長篇小說 拳骨 (米)アーサー・リーヴ 延原謙訳
双生兒の復讐 (米)マツカレエ 和氣律次郎訳
◎白熊の棲む無人島へ(神戒丸の遭難記)…緒方白雨
◎世界の秘密郷 (ニユウギニアの大密林)…武田信
◎フェルナンド・コルテス…(征服者) 森稠
(犯罪研究) 死刑か無罪か (稻垣紅毛) 日本の犯罪史上に新記録を作りたる怪事件の顛末を豫審調書に基き叙述したる大長篇
青髯(フルーベヤード)…小酒井不木 博士
十一の猫…馬場孤蝶
◎三月十日(記念すべき奉天大戰)…田成大佐
◎刀痕ある男(滿州の馬賊秘話)…板倉美郎
◎強行偵察(日露戰役の實記)…川田少佐
血烟と内彈
◎總選擧を前にして (天下の青年諸君に一大警告する水野大佐のふ)…
民衆の敵か正義の士か (ストツクマン)…
オリンピアへ行く人々 (アに出場する日本選手の評判記)
河竹繁俊 水野廣德 長野保
琴の糸(朝鮮)…
世界新珍談五篇

探偵小說
天然痘 (米)カール・クローゼン
カロラの讀む間に (米)リヴィングストン
古椅子 (英)ゴオヴアン
三本の糸 (英)ガイソーン
啞の先生 (米)グドウイン
囚人と音樂 (米)クレヴス
雨中の椿事 (米)ワルトン
怪奇、神秘、奇抜何れも英米現文壇作家得意の短篇。

◎隠れた名士 白井小介(稲田堤山人)
◎バラックの東京 (小野寺秋風)
◎内外時事問題東京から (與四郎地)
◎三千萬圓の隕石 (大井六一)
『拳骨』を讀んで (渡部三郎・工学士)

新作物語
◎沢庵と但馬…本山荻舟
◎仮面…岡本綺堂
◎大才耳され團一…白石実三
◎廣瀬水斎の諷刺…白井喬二
◎或日の雲井竜雄…木下夏彦
◎自未也冒險譚…國枝史郎
文壇一流作家の苦心の作。いづれも興味豊かな傑作。

本號定價金七十錢 (送料三錢) 半年分税共三圓二十錢 一年分税共六圓二十錢 東京 博文館 振替東京二〇四二

婦女界 四月特別号 結婚打ち明け話

某結婚か自由結婚かの批判

表紙 (畫題)三保の松原 (和田英作畫伯筆 ＨＢ印刷) ▲本号からは毎号和田先生が執筆されます。今月は最も得意とする『羽衣の天人』で額面用になります

口繪 世界結婚風俗集 ▲古代より現代までの世界各國の結婚風俗を寫したもので、容易に見られない珍らしい價値のあるもの十余種を集めてあります。

◇**丙午その他の結婚に關する迷信批判** 批判會 (当日の批判者) 中村武羅夫 菊池寛 久米正雄 岡本一平 三宅やす子 鳩山春子 吉岡彌生 下田歌子 嘉悦孝子 九條武子 大江スミ子 太田菊子 (第十一回) ▲日本将来の結婚法を選ぶとしたら媒妁結婚か自由結婚か、それは非常に重大な問題です。次に今年十九の娘さんは丙午に當るので、世間でも毛嫌ひをすれば、自分も肩身の狹い思ひをして結婚難に悩んでをりますが、總てこうした迷信はさるに足りないものです。この二問題を徹底的に批判し研究した熱論を、是非ご一讀下さい。

◇**壓制結婚と自由結婚**…文學博士 野上俊夫 ▲現代の日本に最も適應した結婚法を說いて、女性の自覺を促した明快な說話。

◇**作家に憧るゝ若き女性へ**…中村武羅夫 ▲作家の持つ藝術と作家自身の生活との違ひを說いた興味ある作家の表裏兩面記

職業婦人の生活手記 △或る小間使の手記…しげ子 △或るタイピストの手記…とし子

◇**結婚後日物語**…高山晴夫 ▲結婚後の七種七様の夫婦側面觀で、人生の反面を如實に映した參考記事です。

◇**職業を持つた主婦の打明話**…古田安子 ▲職業に立身し家庭に生きるには二重の苦勞があります。某女史の有益な打明話

◇**別れた夫への公開狀**…小川澄子 ▲今や時めく某女史が十三年前に別れた夫への峻烈な公開狀です。筆者は誰?

早婚者の打ち明け話 △早婚の弊習に犠牲となつた私…みどり △何にも知らずに嫁いだ早婚の悔…よし枝

◇**立場によつて違ふ結婚調度の選び方**…太田菊子 ▲財産程度や境遇によつて種々違ふ結婚調度の選び方を親切に說いた參考記事 △東京本位千二百圓の支度 △大阪本位千五百圓の支度 △五百圓の結婚お支度二種

回現今多く行はれる結婚式の内容と順序…婦人記者
回必要を叫ばれてゐる結婚法案の内容…一記者

空前の二大附録

別冊附録 夫婦和合の秘訣 (定價一冊六十錢) ▲これから結婚する方も既に結婚した方も男も女も是非心得ねばならぬ夫婦和合の鍵は此の中にあります。一日も早くお握り下さい。
△精神的方面に於ける夫婦和合…竜河童
△婦人科醫から見た夫婦の和合…望月博士
△男子の性病に就て警告…井尻博士

毎号添附の繪附錄 愛兒の友 (漫画探偵阪太郎の活躍は大人も子供も手に汗を握る程面白い。)

實益第一の實際記事
△母乳代用品ボーナラック
△趣味深いはこせこ拵方
△丸帯腹合帯羽衣帯縫方
△學生用手提鞄の作り方
△美しいリボン刺繍仕方
△最新型女學生用通學服
△美しいアプリケの仕方
△袖なしスエーター編方
△應用西洋の化粧秘傳
△華やかな結婚式向束髪
△垢抜けした洋裝をするには
△和洋服兼用のエプロン
△結婚や卒業祝の献立
△ピクニック向のサンドヰツチ
△お惣菜向の洋食五種
△子供向花見のお辨當料理

創作欄
目下演伎座で澤正が上演中の
(戯曲) 安政小唄 (作者が時代物に筆を染めた処女作で、安政の大地震を背景とした情緒纏綿たる七十枚の三幕物です)…久米正雄
(長篇小說) 新珠 (週子と青木とは清い言葉なき戀に抱擁した。卑怯者の堀田はどうするか?)…菊池寛
(随筆) 我が病中記 (病床に臥して九年有半死と戰つた筆者の人生觀で光明を求めて生に喘ぐ手記。)…鈴木泉三郎

◇**愛讀者訪問競爭** 愈々始まる ▲第一回に出發する記者は投票の結果略々決定しました。今度は訪問地を當てた方には婦女界錦紗その他の品物の入つた福袋を漏れなく進呈

本号特價金七十錢 (送料三錢) ▲半年分税共三圓二十錢 ▲一年分税共六圓二十錢 東京丸ビル三階 振替東京二九三七 大阪市北区堂ビル三階 振替大阪二一三七四 婦女界社 婦女界大阪支社

英海軍根據地問題
海外自治領における意見

【倫敦二十五日發電】英國政府は新嘉坡に於ける海軍根據地建設計畫撤廢につき海外自治領との交涉顚末を發表した之に依れば南阿聯邦は之を承認し濠洲は此の計畫は世界的信義の設定を妨害するものにあらずと聲言しニウジランドは英國國防の重要なる連鎖が撤棄せらるゝを遺憾とした加奈陀は贊否を明白にして居らぬ

佛チエツクの密約說は嘘

【東京廿六日發電】獨逸新聞及び通信社は佛國とチエツコ、スロヴアキア間に軍事的協約成立の旨を報道したものがあるもチエツコ國外相は右は全然虛構なる旨議會で聲明したと在東京チエツコ、スロヴアキア公使館に電報が入つた

土國新憲法否決さる

【コンスタンチノープル廿四日發電】土耳其國民議會は激烈なる討論の結果大統領に議會解散權を與ふべしといふ新憲法を否決した

首腦を亡へる露國
硬軟兩派の軋轢熾烈

【倫敦二十五日發電】最近露國は英露會議問題の外交問題に對し迅速に解決を欲せず遷延策を講じて居れるが是はレーニン氏の死後露國に首腦者無く對內外の政策に關し確定的態度をなすもののなき爲め對外策に就ても政府の不統一が最大原因であるトロツキイ、スタアリンの硬軟兩派の軋轢も此後益々激烈となるべし五月十日に開催さるべき全露大會は兩者の衝突を決定すべき機會となつた

干涉を要しない
露支現下の形勢は
英國外務次官下院にて斷言

【倫敦二十五日發電】英國下院に於て外務次官ポンソンビー氏は露支兩國間に關へ支那に居る露國代表カラハン氏が支那に最後通牒を送つた事は聞いた又露國は知多より數個の列車で軍隊を輸送し赤軍を滿洲に集中しつゝありとの報道にも接した併し英國政府は此間の形勢が干涉を要するものとは思はぬと斷言した

無條件で承認した後
會商しよう…カラハン對支回答

【上海二十六日發電】二十五日午後八時カラハン氏は支那の回答文を外交部に送つた其の大要は二十二日に外交部よりの通牒を反駁したもので其一部には兩國が先づ無條件承認を爲し正式國交回復した後でなければ會議の餘地なしと

長沙事件について
無謀なる支那の要求
芳澤公使反省を促して回答

【北京二十五日發電】長沙事件に關し支那外交部より二十五日芳澤公使に對し「日本長沙駐在領事は長沙當局に謝罪すべし、伏見艦長及び水兵を處罰すべし、被害支那人に賠償すべし、以後斯の如き事なきことを保障すべし」との諸點を逆襲し的に要求して來た之に對し「日本は長沙事件が支那人の排日的行動より生ぜし已むを得ざるにして伏見艦の採りし措置は正當なり支那は當時排日暴動より生ぜし日本人の被害を如何に解決するや」との回答を與へ其無謀なる要求の反省を促した

青島鹽輸出
永祐公司へ許可

【北京發電二十五日】二十五日財政部に於ては青島鹽輸出問題を議し支那側は奥保芋との交涉に依り永祐公司との契約を取消さず同公司をして輸出することに決定した日本も之を認むる方針で高田と同公司とは條件を協定するであらう

孫と吳の和合に斡旋

【北京二十五日發電】孫洪伊氏は二十四日洛陽に來た其の要件は秘密に附せられてゐるも氏は元來吳佩孚と關係もあるから或は孫文と吳佩孚と結ばん爲めであらうと云はれてゐる

行政統一整理
大体方針はきまつた

【東京電報】行政整理は多年の懸案であるが政黨內閣では兎角情實に囚はれて思ひきつた整理を斷行する事が出來ない然るに現內閣は不偏不黨最も之が斷行に便利な立場にあると云ふ理由で總選擧終了後直に行政整理に着手する方針で各省に於て整理し得るのは目下着々實行中であるが統一的整理は委員會を組織し之に諮る筈にて廿五日の閣議に於て之が大體方針を決し能率增進本意で根本的に整理を爲すことに決定したが全閣僚を以て組織するか或は閣僚の一部を以て小委員會式にするかは未だ決せず目下法制局に於て內閣官制及各省官制等の手で改正案起草中であるから成案の出來次第各省の意見と照し合つて閣議で決する豫定であるが成るべく急速に決定し小口落しに斷行に取掛る方針であると

樞府本會議

【東京電報】樞密院では二十六日午前十時半本會議を開き日本秘露兩國航海條約暫定取決めに關する件を可決した

お鉢は水町氏に
會計檢查院長

【東京電報】會計檢查院長後任は阪谷芳郎、荒井賢太郎兩氏の呼聲高かつたが結局水町袈裟六氏の承諾を得たので今明日中奏請の上親任式を行はるゝであらう

宮崎都城市政

【東京電報】內務省は二十七日附の告示を以て宮崎町、都城町に市政を施行の認可を與へた

赤井參謀長

【吉林特電】朝鮮軍參謀長赤井少將は視察のため長春駐在吉林督軍軍事顧問鈴木大佐同伴吉林へ二十五日正午來吉した

懸案の解決するまで
露國政府は承認できぬ
豫備會議は問題解決の可能性があるかないかの瀨踏に過ぎぬ……松井外相談

【東京電報】北京の芳澤公使とカラハン氏の會見につき松井外相は二十五日記者團に對し大要左の如く語つた北京に於ける會見は新聞紙の如く進展してゐない芳澤公使が領事承認に觸れるとカ氏は露國を承認せんことを要求し中央執行委員會の決議に反するから未承認國の領事を承認する譯に行かぬと一點張りである日本としては相互に領事を交換すれば互に各種の便利があるからと交換の必要を說くのであるにカ氏の如きは未承認の支那に駐劄してゐる實例もある露國側が領事承認其他二三の諸懸案を解決しない間は承認する譯に行かぬらしい結局芳澤とカラハンの會見は根本問題に觸れず單に問題の解決の可能があるや否やの話合に止り個々の問題に觸れるとは未だ遠い事であらう

英露會議
開期は四月上旬

【倫敦二十四日發電】近く同地に開かるゝ英露會議に對し、露國は最も勢力ある代表を派し英露兩國間の各未解決問題を商議せしむる筈であるが露國委員一行は四月上旬商議を開催するに十分間に合ふ樣に當地に來着する筈である一行中にはリトウイツク氏も加はつて居ると

非を悟つて退く以上
辭表は受理する心算
補缺についてはまだ腹案はない
殖銀取締役 山口太兵衛氏語る

既報殖產銀行四重役の引責辭表提出に就き一部世間では這は豫定の行動であつて或は再び撤回說にあるのではないかとの風說を爲すものもあるが右辭表を手にせる山口太兵衛氏は左の如く語る

這般の辭表提出は既に先般來から四氏が自己の不德を陳謝すると共に自ら反省した結果此擧に出たものである以上飽くも京城財界に惡き例を貽す譯ぬとして風說の如く戀々たる卑しい策の施されたものでなく所謂出所進退を明かにしたものであつて自分としても四氏の心中を諒知する以上四圍の事情がどうであらうとも銀行其物の對外的信用上に一般公的方面から考へても再び世間の誤解を繰返すが如き行動はとらしたくなく又斷然自己の非を悟つて潔く辭退した四氏に對し死に鞭を喫かしたくないので此際の辭表は公然と受理すると共に銀行としても斷乎たる處置に出づる考へである、此の辭退による重役補缺に就ては確然たる腹案はないが現在定款に示す取締役七名監查役五名計十二名は聊か多過ぎるかの感があるので一は經費節減の意味からしても此機會に於て取締役五名監查役三名計八名以內と云ふことに減ずるのが或は機宜の措置ではあるまいか、古城氏辭任後の頭取問題は全く其の人選に困つて居る一說には其の後任として自分の出馬を云爲する人もあるが自分としては現在此の問題に關係した事情からしても一般から恰も自分が此の野心があつて豫定の行動に出でたものゝ如く誤解される懼れがあるのと四十年來自ら大久保彥左衞門を以て任じて來た主旨にも悖るので絕對避けたいが、然し假りに四圍の事情已むを得ずとならば場合に依つては公的の意味に於て私情を捨てゝ起つかも知れぬが、若し起つとすれば由來殖銀の內部に對しては多少の腹案もあるので或る種の條件を默許して貰ふ必要があると思ふ云々。尙山口氏は語を續いで合併問題につき左の如く語つた

合併說には
同感であるが
要は合併兩行の內容と關係者融合の如何だ

現下一般財界の大勢及銀行其物の內容充實と云ふ點から見て這般の合併說に對しては無論同感ではあるが要は合併兩行の內容と關係者の融合如何に在つて現今の如く派的觀念の張つて居る折柄果して圓滿よく運ぶかどうか若し實際に於てこれが實現を期するには先づ大局より見て些々たる私情を捨て衷心から地方銀行としての職能を發揮せしむるの道程として即ち双方に從つこと多とするのであつて此の結果より來る合併ならば必ずや其の本旨に反することなく眞に金融界としての能率を擧げ得ると共に一面京城財界の爲め慶賀すべきことゝ確信する

扶餘における總監
蠟燭を點して王陵を視察した
平濟塔から迎月臺へ

【扶餘特電】二十四日總監一行は扶餘の手前三里の百濟王陵を見た陵は既に發掘して山野と選ぶところなきを大正四年總督府より手入れせしといふ、總監一行は蠟燭を點じ陵に入りてこれを觀察せしが暗きをかけたる石槨は昔の儘を留めそぞろに今昔の感に打たる、それより扶餘に入り一の松屋旅館に投宿した

百濟王城の跡

總監は蠟燭を點して見るに陵は極めて堅牢なるものであつた、それより徒歩にて百濟の王城の跡といふ裏山に登り總監は神社の敷地に記念植樹をなした後陳列館に至り加藤館長より詳細なる說明を聞いた後百濟時代の倉庫の跡といふところに至り炭化した粟などを拾つた、總監は更にまた山上に引返し同地にて最も高い迎月臺に至つたが此所に三總督の記念植樹があつて何れも綠翠枝を交へてゐた、この地より裏山は奇岩怪石峨々として眼下に錦江の流れがあつて又なき風致を備へてゐる、この岩石は百濟滅亡の際此の岩上より女官が錦江に投身したと傳へられそれに因んで落花岩といふ、その岩の一部に百濟時代の古刹皐蘭寺がある枝を曳く者が多いといふ事である、總監一行はこの寺を出て金知事の肝煎りでそれより船にて錦江を下つた、折しも太陽は正に西山に沒せんとし殘照は錦りに飛ぶ、この風致を眺めつゝゆるやかに下る斯くて河岸の古蹟天政臺、大王浦等を船中より眺め午後八時再び松屋旅館に歸り一行は就いた、これで百濟の古蹟を〳〵巡り終つた

論山の彌勒佛

【論山特電】明くれば廿五日朝扶餘一帶は彼岸ながらに霧が深かつた總監一行は八時半發の列車で再び論山に引返しこれより總監は論山灌燭寺の彌勒佛を視察に行つた彌勒佛は論山を距る一里ばかりの灌燭寺に在つて俗に恩津彌勒佛といひ高麗の遺物にして今を去る九百年前のものと云はれ高さ六十尺姿顏頗る雄偉であることの地の茶店に大石良雄の短册の「岩清水結ぶ心の一つかな」總監はこれをも見て再び自動車にて同十一時論山に引返した、これより先き論山市民より總監に御立寄りを申出て總監も最初其の心算であつたが大邱專賣局落成式臨席の都合上堅く辭退したので論山に出迎へた金知事以下有力者數十名に接見、地方の狀勢等を具に聽く論山市民よりは指定面設置の件、論山公立普通學校改築の件等の陳情があつた總監は論山市民の意を諒とし金知事に詳細の報告を命じた

大田市民陳情

【大田特電】廿四日扶餘に向つた有吉政務總監は廿五日午後一時と元氣よく中村秘書官、田中通譯官同伴大田着驛長室に少憩の後同所を休憩中江田大田面長並に中尾、白石等三氏は市民を代表し左の陳情を總監に提出した

一、專賣局移轉に關する事

二、慈惠醫院の出現を熱望する事

を呈し懇願するところがあつた而して各地視察中の金忠南知事は大田高等女學校等を視察の上歸任した

一年志願兵入營

十三年度一年志願兵として第二十師團に入營する者に對しては夫々所轄地方長官から本入營命令が下附されたので四月一日午前九時までに左の通り入營する事となつた入營者は木村熊治外六十二名である

辭令【東京電報】

宮城縣內務部長 宮脇梅吉
任兵庫縣產業部長

兵庫縣產業部長 三澤寬一
任宮城縣內務部長

租稅負擔狀況(一)
朝鮮總督府稅務課長 井上清

朝鮮總督府の財政に要する國費として朝鮮の國庫より支出する額は年々膨脹の傾向にあるのであるが、今大正十三年度の豫算に依るときは朝鮮守備の爲の軍事費等を含まざるものゝ總額其年額は一億四千六百萬圓を算して居る今之が一人當りの國費を打算せば八圓であるが之を內地に於ける大正十二年度の國民一人當國費二十三圓に比較せば三割四分に該るに過ぎないのであるが朝鮮の一人當國費は明治三十八年度頃に於ける國費の額に相當して居る而して我が朝鮮に於ける豫算の主要の使途を擧ぐれば概ね左の通りである

李王家歲費百八十萬圓
行政費千八百十二萬圓
裁判及監獄費七百二十九萬圓
警察費二千百九十二萬圓
教育費五百九十九萬圓
醫療及衞生費百七十三萬圓
產業費千六十二萬圓
官業費五千百二十四萬圓
其他の經費二千七百二十六萬圓
合計一億四千六百萬圓

而して之等の國費は其財源を如何なる方面に求むるかと申せば概ね左の通りである。

租稅(驛屯土收入を含む)三千六百九十萬圓對歲入四二割五分強
印紙收入九百四十七萬圓六分強
官業及官有財產收入五千二百四十八萬圓三分六強
官有物拂下代四百六萬圓二分強
補充金千五百二十三萬圓一割強
公債金二千萬圓一割三分強
前年度剩餘金繰入五百三十八萬圓三分強
其の他二百二十八萬圓三分強
合計一億四千六百萬圓

是に由て之を觀れば朝鮮統治の主要なる財源は第一に位するものが官業及官有財產收入、第二に位するものが租稅であり其次に位するものが公債金であり補充金である、此の順位に依るときは官業及官有財產收入は實に主要の財源たる地步を占むるやうではあるが官業及官有財產收入は其收入を擧ぐる爲に多額の歲出を要して居ることは官業及官有財產收入と官業費とを對照して見れば直に首肯することが出來る即ち官業及官有財產收入は互に相殺するやうではある

が一面之に伴ふ必要歲出亦巨額なるを以て結局國庫の自由財源と爲るべきものは專賣收入等の外見るべきものはない假に國庫の側から財源として官業及官有財產收入の實質的效力を計數的に打算するならば公債金補充金などゝ兄たり難く弟たり難しと謂ふべきであらう。

之に反し租稅收入は其總額三千六百餘萬圓の中から借に徵稅費を約八分と見込み控除すれば其殘額約三千萬圓を算し現今朝鮮に於ける國庫の財源としては蓋し上位に在るべきものであらう。而して租稅は國民全般に亙り直接間接に影響を及ぼすものであるから租稅收入は財源として其孰れのものよりも重要なる地步を占むると云ふも敢て過言ではない。

京城府協議會(第四日)
人件費節約についての問答

京城府協議會第四日は廿六日午後三時十五分開會されたが

方奎煥議員 探石業者及二村洞居住民、練兵町借地人組合等から陳情の筋もある際から豫算審議に入る前に休會して是等陳情者の意見を聽取したいと動議して成立

竹內議員 休憩中の意見聽取は秘密會にしたい

平山議員 成るべく秘密會と云ふ事は避けたい且つ議場の貴重なる時間を割いて休憩し陳情を聽取することは不可である宜しく散會後充分に聽取する事にすべしである

此時此方彼方から私語が盛に起つて休憩中とは云へ大に騷ぐ子が起れ事になつて同廿七分再開陳情の聽取は議場が少々浮いて來た際であつたが終に散會を一時間早くして其聽取する事になつて第一款協議會費を審議に入り

高山議員 人件費が著しく膨脹して居るが節約の餘地なきや

古城議員 高山議員と同意見である府尹は豫算編成に緊縮方針を取つたと言はれるが其の意が窺はれぬ、世間では府廳は人の數は多いが能率は少しも上らぬと言はれるが老朽や無能者に對し淘汰の意思ありや如何、又給料豫算の一割位天引する事は出來ぬか

谷府尹 人件費の增加は避けたいが併し先日も申した樣に府の現狀から見れば未だ人員を減少すべき時期に達して居ない又能率が上らぬと言はれるが府の事務は他の官廳の事務と異なり直接民衆に接せねばならぬので人數は多く要し其の割合に仕事は實に多忙である云々と言はるゝのは少々當を得て居ない府の事務は官吏に使ふよりも府吏員に依たねばならぬ而して府吏員の素質を向上せしめ能率の增進を計る事は府尹の權限に屬する事でもあり且つ期して居る所である、大體に於て府吏員の待遇は今一層增さねばならぬ一般官吏などよりもヨリ以上に待遇の必要を感じて居る斯る狀態で減員などは到底出來得ることでない優秀なる吏員を採用するに當り給料など惜しむべきでない、吏員たらむとする者自治制を施けと云ふ樣な意見もあるが之を實現する上から云つても積極的に優秀なる吏員を集めると云ふ事は必要である、勿論不良なる者や無能者と認むる者は淘汰せねばならぬと考へて居る、以上の點に就いて充分なる諒解を乞ふ

(高山議員、古城の質問と趣きを異にする旨を述べ)

大村議員 人員を減じて俸給を增す方針を執るべし

谷府尹 左樣したいが現狀では人手が足りないのだから不可能である、又府の事務は頭腦を要する仕事のみでなく機械的に働く仕事もあるのであるから頭腦のある吏員を採用したからとて直に減員すると云ふ譯には行かぬ

其他一二の問答あり五時五分散會した而して引續き議員側と陳情者側代表者との會合あり探石業者代表井上久藏氏外三名、二村洞代表富田兵藏氏外三名、練兵町借地人組合代表石原磯次郎氏外四名より夫れ〳〵陳情する所があり七時過ぎ散會

大邱專賣支局
落成式擧行さる

【大邱特電】三ケ年の日子と百七十餘萬圓の巨費を投じて工事中であつた大邱專賣支局は竣工し其工事を終へ二十六日午前十時より府內八雲町同廳舍に於て新築落成式が擧行された有吉政務總監を始め中村秘書官、青木專賣局長、松寺法務局長、片山大邱覆審法院長、和田慶北知事、松井府尹、各議員、商業會議所會頭以下官民五百餘名參列し專賣支局長の式辭あり次いで有吉政務總監の告辭、青木專賣局長の祝辭あり其他數氏の祝辭あり十一時式を終り有吉總監以下參列者一同、新築廳舍及工場を隈なく縱覽し正午擬店開始の後、午後一時全く式を終つたが仲々の盛會であつた

學校費評議會
二十八日開催

來る二十八日午前十時より京城學校費評議會を開催する附議事項は

一、大正十三年度歲入出豫算追加の件

一、同起債の件

右は大正十二年度豫算に計上された孝洞、貞洞、鍾路各公立普通學校の新築及び增築並に其の營繕費等が議會の協贊を經て十三年度に延期されたので更めて十三年度豫算に追加計上し併せて該經費七萬圓を起債せむとするものである

學費選擧場

來る四月一日に擧行さるゝ京城學校費評議員選擧の選擧場は鍾路公立普通學校に決定して居るが從來は候補者の休憩所の設備もなかつたが今回は同校門內に天幕張りの休憩所を設置する由である

警官所長更迭

【東京電報】二十六日附を以て警官講習所長其他左の如く發令された

總督府事務官 馬野精一
任總督府警察官講習所長(三等)

總督府技師 關口
任總督府事務官(七等)

總督府警察官講習所教授兼總督府事務官 佐伯顯
專任事務官 同 矢野桃郎

驛長更迭(京鐵局)

龍川驛長 中山三吾
清道驛長を命ず

雲田驛長 天野直八
檢川驛長を命ず

清道驛長 平田齊一郎
龍川驛長を命ず

檢川驛長 吉田田次郎
清溪驛長を命ず

金村驛長 田中寅之助
雲田驛長を命ず

金郊驛長 重宮明文
鎭浦驛長を命ず

鎭浦驛長 時下八重藏
龍山驛內助役兼事務助役を命ず

順天驛長 安田榮
東豆川驛長を命ず

平澤驛長 黑川三五郎
金村驛長を命ず

京城旅客 山內市郎
平康驛長を命ず

東豆川驛長 河野兵三郎
金郊驛長を命ず

京城列助 石堂勝助
富平驛長を命ず

富平驛長 白井喜惣
月井里驛長を命ず

興水驛長 德山鐵雄
順安驛長を命ず

大平驛長 河內山安藏
興水驛長を命ず

清溪驛長 原田孫一
大平驛長を命ず

ヨシアシ

鮮銀が主力を東京に移すと來た。ソレみたことか。

◇世間では東拓を不孝者。鮮銀を放蕩者と評してる。世の中はやかましいもんや。

◇ゴルフ狂のお山の大將大塚內務局長の自慢の一蹴。僕のは人に教はつたやうにするとドウもあたらんだと。

◇殖銀總理に『味の素』と言ふニックネームがついたとか、ツウたとか。

◇いろんなものゝ競爭がある。こんどは京城府の公金預託銀行指定の競爭。

◇廿五日京城驛發列車中に天然痘が發生した。折角京城財界の大掃除を行つたと思つたら。

京電の動力値下

は使用者會に於て之を行ふ若し會員中期限內に未加入者生じたる時は會に於て協議すと云ふ條件の下に電氣局から此の上十月末限り右規程の期限延長するを許し相互に稍改正を加へる事に決し目下實施規程を九州、四國、近畿、東海方面に照會中

もないから此度の改正で必ずしも罪すると云ふ譯でもない要は調査の結果である」と武者事務官は暗に多少の服下を仄めかした

四回作品展覽會を二十七日より三十一日までの四日間鍾路高等普通學校內で每日午前十時から五時までの間開催することゝなつた

列車中から天然痘發生
乘客全部を檢診

位の鮮人少女が天然痘患者であることを發見し直に龍山鐵道醫院より醫師出張し警官立會ひの上同車內の乘客全部の檢診を行ひ

三田對稻門野球試合

狂を浴びつゝあつた三田野球戰は震災の爲め一時中絕されてゐたが來る四月二、三日芝浦に於て復活する事となつた(東京電報)

優秀＝パイン萬年筆
定評アリ
實質本位
保險付の實務用萬年筆

此の如き安價を以て此の如き優等なる萬年筆は決して他に得られざるなりと
本品ハ大形ナル十四金ペン先ヲ備ヘ軸太クシテインキ含蓄最多ク無飾ニシテ尤モ實用的最良品デアリマス
金貳圓九拾錢
送料金參拾錢
御注意 御下命ノ際ハ必ズ何ニ式第何號ト御忘レナク御指示ヲ願ヒマス
京城日報社代理部
電話光化門 四〇〇番 四〇〇番 三〇〇五番 振替口座京城

文化夜具入

生地は強靭なるズックを使用し有り水の漏る心配無し永久使用に耐ゆ地方よりの御注文は代金引換郵便にて發送仕るべく候其他御注文に應じ如何樣にも調進いたします
三枚入【七六、五〇】
四枚入【八七、五〇】
五枚入【九八、五〇】
御旅行の時御轉任の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りとして是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ
製造販賣 京城本町一丁目 高木鞄店 電話本局二一五三 二四四番

世界的權威
花柳病豫防新劑
サーナー
▼男子尿道 ▼女子膣內
殺菌クリーム
保全 性
各地藥店にあり
發賣元 大阪市東區今橋四丁目 白井松商店新藥部 振替大阪六六八四番
朝鮮京城支那代理店 大阪市東區道修町三丁目 波部春雄商店 振替大阪一七一一五番

くらキノ グラキノ 世界第一 粉末ミルク

りんご專門の 大正園
果樹苗木は大正園に限ると雜有御引立を蒙り此寒は尙一層努力可仕候 種類の確實は勿論優良品澤山取揃へ候間何卒御注文被仰付度候
鮮南浦驛前 ◎鮮滿大正園 電話四〇六番

實價本位 料理 佳味
旭町二丁目 喜良咲
電話七一八二番
いろは 新館

内科 小兒科
入院隨意
每日五時迄施療す
醫學博士 古城憲治
京城明治町一丁目 電話二四〇番

京日案内

讓店 本町三丁目目抜の場所內地引揚げに付讓渡したし御希望の方は至急左記へ御來談下さい 電話本局一八七〇番

女中 入用地方旅館向年齡問はず子連れの方は左記へ御問合せ下さい 電話本局一三二(番へ)

讓る ラーヂ中古自轉車格安にて讓る詳細は面談の上 永樂町 中央館內 電話本局三〇二番

小店員募集 高等又は尋常小學卒業のもの夜學通學せしむ 京城南大門通り 丁子屋洋服店

募集 簡易外交部給月給及步合を給す內鮮人御希望者は往復葉書にて御申込あれ面會日通知す 赤門醫院 路五丁目郵便所裏

讓家 都合に依り家屋建物(七坪)格安に讓る 至急讓り度し希望の方は左記へ來談あれ 大門通五ノ九一 渡邊

分讓 家庭園藝用種子 花卉百種 野菜十種 拾錢 郵稅一切 手續 京城 振替 二四〇九番

特別 大

通信教授 バイオリン尺八 何人もスグ上達する新發明くわしき規則 進呈す 福岡市中島七〇 大日本家庭音樂會

最近の海運界（上）

大阪商船仁川支店長　飯塚祇吉氏談

【仁川】昨年の秋起つた關東地方の震災以後の海運界は意外にも近來の活況を見たが遠洋は依然として沈衰の狀態を續けて來た處が震災に依り打破された海陸運輸の設備が回復され救濟も一亘り濟むと共に活況を見たる近海も稍一服の姿となり

遠洋の方面 に漸次好轉の氣運を促すものがあるに至つた先づ復興材料の輸送に依る復航の狀態である歐洲からは鐵鋼類、機械、硝子類でアントワープ、漢堡、ブレメン、ロッテルダム何れも出貨の漸増を來し近年稀に見る活況を示してゐる北米航路にては紐育線より鐵物、機械、棉花ありピューゼットサウンド線よりは木材、小麥、麥粉、罐詰、鐵材、機械あり殊に復興院納めの木材の如きは郵商二社は之が

積取に加入 せず社外船のみに任して居る始末で右二社では既に本月一パイ迄に輸入すべき民間契約の木材、鐵材、機械其他で滿船の有樣である之を眺めても北米航路が其復航に於て盛になつて來たとが判る斯る狀勢であるから運賃も從つて漸く締り此間晩香坡に於ける米航運賃同盟委員會に於ても大西洋、太平洋共東行運賃の各種平均二弗上げを決定して居る次第である此外濠洲線にありては羊毛、小麥の季節にありて

甲谷陀方面 よりは銑鐵、麻袋、肥料の出廻りを控へ何れも相當の商況を告げてゐる一方東洋方面に於ては爪哇糖の積取あり本年度我國の輸入數量は二十五萬噸から三十萬噸の豫想で例年以上に期待され夫々引合が開始されてゐる其他例年より幾分出廻が遲れた印度棉花も相當に積荷が多く最近臨時船の就航を見つゝあり又我國產米の不足より輸入關稅撤廢延期により暹羅、蘭貢、西貢等の外米輸入を促進し此等の方面にも相當に

船腹の需用 がある近海方面に於ては解氷期を控へて北海道樺太沿海州方面の木材積取り及びカムサツカ方面の漁業の爲に少からざる船腹を要する此方面より木材は所謂復興材料で需要一千萬石と唱へられ前年度の二割增加を示してゐる特に滿殺プール組織の氣配が現れた尙見逃すべからざるは大西洋方面が昨秋以來漸次活況を呈して來たことである之れは米國より小麥、木材を歐洲へ積出し輸送せられつゝある此の方面は頻りに

船腹が消化 され殊に英國炭坑夫の罷業に依りて米國炭の歐洲向輸送が增進され運賃特に好氣配を呈し太平洋、濠洲方面に就航せし外國船の多數が大西洋方面に歸還しつゝあるのである此時に際し英、伊の露國承認は此方面に貿易を促進することは明かであつて就中英露間の物資の移動は少からざる船腹の需用を喚起す事だらう一說に露國と歐洲諸國との貿易は多く英國を通じて行はれ之に

百數十萬噸 の船腹が消化されたのであるが彼の大戰以來全く通商杜絶し此船腹は大西洋其他へ割込んで盛に活躍し從つて船腹過剩に依る運賃低落を來したのである英露通商の復活は此地產業の勃興を促し物資の移動を益々盛ならしめ此方面に再び船腹を呼び戾すとは明かである又英、伊、獨に亞ぎ瑞、諾も露國承認を報ずるやうだし米國も大勢に促されて後れ走せながら承認するかも知れない殊にルールの解放も曩に議題に上り漸次

解決の曙光 を見るに至つた際にも思はれ此に獨佛の經濟界の立直りといふ好機にもなる斯うであるから英國大西洋は勿論太平洋へも好影響を與へ我國の海運も漸次好運に向ふべき趨勢だ

道評選擧狀況

平壤 【平壤】平安南道々評議員改選の結果二十五日後に判明したものは八郡である

陽德郡　金贊洙　姜恩洙
成川郡　李晃均　金觀燮
江西郡　金晋洙　金駿鎔
順川郡　金寬善　崔秉稷
龍岡郡　金元穆　李基周
平原郡　金瀾稷　洪鎭彬
价川郡　崔昌鎬　李宗熙
德川郡　吳鐘泳　徐丙勳

海州 【海州】黃海道評議員の選擧も二十四日海州郡の最後の開票で民選の最高點者丈けは判明した結果は左の通りである

金川郡　金光顯
新溪郡　朴贊稷
松禾郡　孫致格
鳳山郡　李達元
殷栗郡　金錫泳
黃州郡　李珍鑒

城津 【城津】道評議會員の選擧は二十四日開票した結果は左の如し

城津面　玄龍燮
鶴中面　許昌楨
鶴中面　朴貞允
城津面　高舜均
鶴津面　李寅在
鶴上面　崔植
鶴城面　許鼎
臨溟面　鄭炳國

天安 天安郡道評議員選擧は二十一日當郡廳にて十四ヶ面よりの投票開票の結果左の如し

八十六票　成元慶
四十三票　閔載祺

全南 全羅南道々評議員候補選擧の結果は一府一島二十一郡の內寶城郡のみ不明なりしが廿五日に至り左記二名當選し判明した

寶城郡　朴琛瑠　金永墩

慶南 二十二日各府郡にて執行した道評議員選擧の結果判明したるものは左の通りである

宜寧郡　安武尙
咸安郡　趙鏞漢
昌寧郡　金斗贊(再)
密陽郡　閔雨植
梁山郡　李押寧
蔚山郡　李在洛
東萊郡　李允宗
金海郡　金慶鎭
昌原郡　以後淸造
統營郡　金琪正(再)
固城郡　崔聖赫
泗川郡　張應相
南海郡　韓泰烈
山淸郡　孫炳國
咸陽郡　盧俊永(再)
居昌郡　金坪煥
釜山府　武久捨吉
馬山府　弘淸三
河東陜川郡は未着

大田學評選擧

【大田】大田郡學校評議員選擧は既報の通り各面に於て二十一日施行したが運動猛烈を極め番狂はせを生じた面もあつたが開票の結果左の通り當選した

大田面　一四票　韓元敎
次點　一一票　朴贊興
外南面　八票　閔贊植
次點　三票　宋德現
柳川面　九票　兪昌漢
次點　七票　金龍斗
山內面　九票　林丙淳
次點　六票　任學用
懷德面　四票　宋啓煜
次點　二票　任在永
東面　九票　姜泰來
次點　五票　朴鴻用
北面　五票　宋元論
次點　一票　宋鉉朝
九則面　五票　鄭達直
次點　四票　姜洪植
炭洞面　四票　閔合泰
次點　四票　閔泳鉉
儒城面　四票　李秉鏞
次點　二票　張禹圭
杞城面　八票　李文臣
次點　二票　金永用
鎭岑面　八票　宋喜用
次點　三票　呂圭席

釜山商議逐鹿戰況

立候補は新舊合せて十八名　鮮人は定員五名に六名立つ

【釜山】釜山商業會議所議員選擧も日の切迫するに從ひ公然と名乘りを擧げ運動に着手するものあり目下立候補を宣したるものは舊議員としては

水野巖、大山儀一、龜田捨吉、伊藤庄之助、淺野辛太郞、小宮萬次郞、伊藤祐義、石原源三郞、山田惣七郞、香椎源太郞

の十名にして福島源太郞氏は退否未定なるも本人は斷然思ひ切つたと言明し居るも周圍のものは是非共擁立せんと口說きつゝあれば或は奮起するに至るやも知れざるべく新顏としては

木村總五郞、近藤照治、木下元次郞、澤山商會、岩橋一郞、園田惣九郞、石川侃一、白石爲太郞

の八名であるが尙此外に鮮人側よりは前議員

文尙宇、金址鍋、裴成文、林哲鎬、安命勳、吳大成

の六名であるが鮮人側の定員五名に對し六名の立候補であるから何人か一名は落選の憂目を見る譯であるから競爭は仲々激甚である

仁川學費等級査定

【仁川】仁川學校組合では大正十三年度組合費賦課等級査定のため之を全委員會に附託し前後七回に亘り審議したが二十四日午後四時本會議を開き先づ加武委員長より委員會の經過報告があり次いで審議に入り劈頭坂倉議員は鳥居商店外六名(米豆取引所仲買人)の賦課率を同一率にせよと叫び藤井議員は飛力太郞外一名を一等より二等に繰下げたる根據が那邊にあるやを質し繰下げの不必要を論じたが賛成者なく坂倉議員の修正說には可なり議論ありたるも他の未確定の事項を一括して秘密會を開き審議の結果坂倉議員の修正說は成立したといふ由來組合議員の賦課金の査定は中以上に薄く中以下に厚く負擔公平を缺く場合が頗る多い今回の査定額に就ても組合議員間に其不公平を叫ぶ者すくなからず殊に大工の等級を一躍三等に繰下げたるは少くとも現在の景況に鑑みてのことであるべく然らば大工職なるものが今日の不景氣に際し幾何の收入ありや尤も一日の賃金から打算すれば相當の金額に上るべきも彼等が一ヶ月を通じて働く日數は平均二十日間に達しないのであるから此等級繰上げは大工の現狀を考察して査定したかどうか組合議員中には自己の縁故者又は其系統のみに盡力賦課率の低減を主張するが一般的に考慮しない場合が甚だ多いとの非難の聲が高い

面長排斥未遂

運動者は遂に辭職

【新義州】平北道定州郡南面長鄭宗周氏が物故し後任として鄭宗俊氏が任命されたが面民等は這般を以て新面長の人格學歷を云々し又郡當局に面長排斥の陳情をなし盛に排斥運動を試みたが其效果なきより數日前面協議員と各區長が結束して連袂辭職を申出でた

慶北の家畜數

【大邱】慶尙北道畜產課に於て調査したる道內の家畜數は左の如し

牛一八三、二四五頭(前年に比し一七三增加)△馬五、二四〇頭(同一九減)△驢馬三七六(同四九減)△騾一二三六(同三一增)△豚三九、三三二內改良種一、四八九(同三、八〇二增但し改良種は四一減)△綿羊一二〇△山羊一三(同九八增)△山羊六(同七減)△鷄五五五、九四五羽內改良種一二七、〇〇〇(同總數に於て一二、二五九增、改良種に於て一三、五〇〇增)

忠州郡民から總監へ陳情書提出

忠北線の速成其他五件を

【忠州】二十二日有吉政務總監忠州郡視察の際忠州府民は左の陳情書を提出した

陳情書

一、忠北線の速成　忠州は朝鮮中央北部に位し水陸の交通最も重要なる地にして即漢江本流は上流三十餘里下流四十餘里の間に舟楫の便あり陸は京城釜山間一等道路に沿ひ又は忠州線、公州線金化線江陵線等の二等道路ありて其の內二三の未成線あるも忠北線の延長に從ひ漸次改修せらる可く前記の如き交通網を有する地は全道に於て殆んど其の類を見ざる處なり然して忠北線は震災後の影響を受け資金調達上大正十三年度中起工延期を出願せる由なるも本線の如きは上記の如き交通網を有し而も四圍接續道郡の產業の開發上最も緊要線なれば上司に於て一層督勵の上一日も早く本線の起工速成を諭示あらん事を懇願す

二、醫療機關設置　現在內地人醫師二名鮮人醫師一名ありと雖も私設醫院にして從つて設備も完備せず附近郡內は勿論接續郡民は常に不安の念にかられ居る處に大正九年慈惠醫院の增設せらるゝに當り必ずや當地に其設置を見る可く信じ居たりしも其の恩典に接せず非常に遺憾とせり次回增設に際しては是非設置あらん事を希ふ

三、二等道路の改修　忠北線の開通に依り忠州は經濟上又は交通上に一大進運を促す事明かにして接續郡との交通關係は頗るに其の必要を增すに至る可し然して未改修線の盈德線原州線江陵線等は遲くも忠北線開通時迄に起工改修を切望す

四、煙草工場の設置　忠州は全鮮唯一の黃色煙草の產地にして接續郡の丹陽堤川寧越の三郡は在來煙草の產地なるを以て當地に煙草工場の設置を希ふ

五、實業學校設置　新政以來普通教育機關は實に長足の進步をなしたるも實業教育機關の備はらざるは常に遺憾とする處なり而して忠州の如きは產業を以て立つ可き位地にありて接續郡六郡は實に黃色煙草及在來煙草の特產地にして其他農業の獎勵普及特用作物の獎勵研究等は最も喫緊事なり故に當地に於て實業學校の設置されんか本道北部の產業開發のみならず又接續郡の產業振興上裨益する處少からず故に大正十四年度に於て地方費を以て實業學校の新設を請願せり本府に於ても御考慮を希ふ

六、彈琴臺の築港　彈琴臺は本道唯一の良港にして上流は江原道及本道北部より下流は京城仁川方面より搬入の物資同所を通過し或は揚陸しつゝあり同港を經て京仁方面のみに移出せらるゝ物資煙草米雜穀は五六萬噸を下らず又京城仁川方面より移入せらるゝものは鹽石油石炭其他雜貨等三萬噸を算す可し然るに同所は地盤堅固ならず夏期の洪水毎に波止場の破損あり修繕常に困難なるを以て國費補助又は地方費を以て同港築港の設備を希ふ

以上六項は單に忠北部の民福を增進するのみならず接續郡及其他道北郡も共に其恩典に浴す可きを以て一步を進めて行政區劃を變更して江原道の一部を編入し朝鮮中央部奧地の開發を希望致候次第に付地方の實情御賢察の上相當の御考慮被下度茲に謹みて陳情仕候　敬白

安東商議役員總會

【安東縣】來る二十九日午後一時から安東商業會議所に於て同役員總會を開催し大正十三年同豫算に就き協議すると

安東地方委員會

二十八日午後二時から安東公會堂に於て同地方委員會を開催し大正十三年度地方費賦課に關する協議を開く筈(安東縣)

大田からも陳情

慈惠醫院の設置と專賣支局移轉に就て

【大田】有吉政務總監は二十五日午後一時湖南線より大田着多數官民の出迎へを受けて驛に少憩したが大田面長、中村民代、三郞三氏は面民代表として下の趣旨である左記二項の陳情書を呈して懇願する所があつたが總監は慈惠醫院に就ては目下調査中であり專賣局出張所移轉に就ては其必要を認め居り出來得る限り完成を急ぎ度いが工場關係は諸君も存じの通り現在各地共設置中であれば移轉と同時に新設に着手する等の事は徹底六ヶ敷い事であらうと斯くて午後一時廿二分特急にて大邱へ出發したが陳情書は左の通りである

一、慈惠醫院の設置を一日も早く實現せしめられんことを請願す

理由

大田は京釜湖南兩鐵道線路の連接地點にして南鮮交通上樞要の地點たる事は夙に認知せられたる所なりとす而して當地に慈惠醫院設置に就ては大正十年九月御內定相成之に要する建設敷地は當地市民に於て寄附すべく御承諾を得候に付大正十年十一月御規定の土地九千八百九十坪を買收したる上之れが建設敷地として寄附採納方出願中に屬せり然して大田に於ける醫療機關は完備を缺き治療の完全を望み難く偶に本郡のみならず隣近他郡の者は京城又は內地醫院等に到り診療を受くる患者年々其の數多からず其の苦痛誠に同情に堪へざるものあり斯る事情御洞察の上至急慈惠醫院の設置實現を茲に懇願する次第なりとす

二、朝鮮總督府專賣局大田出張所の移轉を急施せられんことを請願す

理由

現に大田に置かれある專賣局出張所は移轉の必要を認められ大田府民に於て移轉用地を寄附金を以て買收し以て舊出張所用地と交換の請願承認を受けたるに就ては已に右土地交換の結果中に屬せり然して右移轉地は京釜湖南の連接點たる大田驛に接近し交通運搬上便宜の地點たるのみならず當地將來の發展を期する上にも特別の御詮議を以て至急實現せられんことを茲に懇願する所なりとす

各地學校便り

△尙州農蠶學校　講堂に於て第一回卒業式と同校落成式を去る廿二日午前十時から擧行道廳よりは知事代理として尾形學務課長臨席校長の式辭、知事の訓示、來賓の祝辭、卒業生總代の答辭、在校生徒の謝辭等型の如くあつて正午頃閉式

△平壤公立高等女學校　第九回卒業式は二十五日午後一時半より同校講堂に於て擧行された、今年の卒業生は三十八名、優等生は伊東チヨ、鴨川彌生、塚本多喜代、藤岡富美子、安悳の五名で、右の中鴨川彌生は最優等の故を以て李王家御下賜の記念品を授けられた

△新義州普通學校　及び工業補習學校の卒業式は二十五日同校講堂にて擧行終了後成績品展覽會を催した

△城津普通學校　第十五回卒業證書授與式を二十一日午前十時より同校々庭に於て擧行した

△大田小學校　二十三日午前十時から第十八回卒業證書授與式を擧行した

△大邱第一小學校　第十九回卒業式を二十四日午前十時より擧行本年の卒業生は尋常科男六十九名、女六十三名、高等科男五十三名、女三十四名なりしと

△大邱公立普通學校　第十四回卒業證書授與式を二十四日午前十時より擧行卒業生は二十二名ありしと

△釜山幼稚園　廿五日修業證書授與式あり小學校は廿六日擧行した

△三浪津高等小學校　二十四日午前十時より卒業證書授與式を擧行した卒業生男十二名女生八名高等科男生十七名女生十六名である

△天安公立普通學校　卒業證書授與式は廿二日午前十時より擧行卒業生は男五十四名女子四百餘名であつた

△鎭南浦幼稚園　二十六日午前十時より第九回保育證書の授與式を執行した

△平北道師範學校　講習科修業と共に義州普通學校は代用附屬校に指定され本年度修業講習生の教育實習に當てられたが十三年度からは義州公立普通學校舍跡に五學級を分離附屬部とする豫定であるといふ

△師範講習科卒業式　慶南公立師範學校講習科第一回卒業式を二十五日午前十時より大邱公立普通學校に於て擧行

汽動車の評判の惡いのは

速力の關係である　新義州沙河鎭間は五月一日から

佐藤安東鐵道事務所長談

【安東縣】滿鐵安東鐵道事務所では本社及び京城鐵道局の諒解の下に新義州沙河鎭間約五哩に汽動車を運轉せしむ可く目下其準備中であるが之に就き佐藤安東鐵道事務所長は語る、新義州沙河鎭間の汽動車運轉は來る五月一日から實現されると思ふ今少し早く實現したい希望であつたが日支兩稅關や京仁間運轉の汽動車等の關係上漸く五月一日から實現の豫定だ支那側の稅關は既に諒解を得たし朝鮮稅關の方も目下交渉中で至極圓滿に進捗しつゝあるから遠からず諒解が成立するであらう假令日支兩稅關の諒解を得てもオイソレと實現する譯には行かない、と云ふのは現在京仁間を運轉してる汽動車を持つて來ねばならぬので現在の京仁間汽動車の補充となるべき目下京城局で製造中の小汽動車が出來上つて運轉を開始してからでなければならぬ五月一日から實現すると運轉時間の關係上相當好都合である但汽動車の評判は概して良くないと云つて朝鮮で餘り評判がよくなかつたが夫は速力を遲くしなかつた爲で速力を遲くさへ出したら好く動搖も感じない位である現に私も乘つて實驗して來た乘客は六十人位收容出來るが多い時には三等車一輛を後に附けるから六十人位は收容出來ることになつて居る云々

元山財界雜俎

◇米豆も一時盛んに出廻りがあつたが最近の相場界は經濟合みで農家は貯藏して賣惜しんでゐる模樣だ、前年の同期に比し在荷が多く金融も可成緩慢だから賣り手は待つてゐる

◇永く躊躇へる事は惟ひであらうが現在の地價では採算上合はないと云つてゐる、然し何分係界が不景氣續きで漁業の方は惡影響を受けてゐるのだから目先米價に對して仕樣がない

◇銀行では米豆其他特產物に對する金融は或る程度迄便宜を圖つてゐる、現に殖銀支店なども直接貸し出してゐるものは勘いが間接で融通してゐる額は約七十萬圓に上つてゐるとの事、この他は商人も不自由は感ぜぬやうだが元來の景で何うも値が出ない、ツマリ金利子に惜んでなければならぬ、是が爲め營業が益々追り悄くなるらしいが是は元山に限つた譯で無いから致方らくは所に噛り付いても辛抱が肝要である

◇今年は明太魚は除り出て來ないが例の騰貴が鴨々市場に現れ、商業者も相當取組まれてゐるやうだ

◇元山は無盡講の勢ひ盛だが何分狹い土地だけに京城商人のやうに八方に手を擴げた搆作無據なる落札をやる者も勘いやうだ、財界不況と米基礎の薄弱な無盡講は大部分整理され今では好況時代の約半數に減じてゐるがソレでも總額六十萬圓位はあるらしい、併し顧客の多くは相當地盤を有してゐるから今日の無盡は頗る强實であり無茶苦茶な競落も行はれない

◇東拓元山支店長の佐方文次郞君は現在元山に於ける各支店長の中では古參の方だが溫厚な人だけに頗る評判が好い、先般の異動で栄轉の噂もあつたが是は何う云ふ譯か事實として現れなかつた、殖銀支店の支配人吳兒一君も元山では可成りの古參者だが相變らず若々しく活氣に滿ちてゐる、打ち見た處君の態度は極めて落ちつき拂つてゐるやうだが事務にかけては中々敏腕な手腕を有つてゐる

平壤女學校優等卒業生　右より伊藤チヨ、藤岡富美子、安悳、塚本多喜代、鴨川彌生

御成婚記念植樹

【平壤】平壤府にては御成婚記念として牡丹臺に櫻樹數千本を植付けたが尙又平壤府廳にては府內北面に數千本の櫻を大同江防水堤防に御成婚記念として植樹する事に決定した數年の後には平壤の風致を添へるであらう(平壤)

儒城溫泉の大改造

【大田】儒城溫泉株式會社は二月の株主總會に於て資本金を二十萬圓に增資し同地溫泉の擴張に關する第一步として第一期計畫に於て三千八百餘坪の國有土地の拂下を受け更に現在會社所有地附近約八九千坪の買收をなし溫泉の附近に盛況し浴槽を大規模に改造し各旅館共同浴場等の完備を計り其他を多數新設し家族的保養の便を計るため株式は既に二千株以上引受決定し餘の千五六百株を公募すと

宮本氏講演

一鐵社主宰宮本東鐵氏は二十五日大邱より來釜本社釜山支局の斡旋にて滿鐵同友會釜山支部の招聘にて二十六日午後七時より龍頭の社友會俱樂部に於て國民の思想問題に就て講演

日本觀光團出發

支那側商務總會では文化協會奉天支部の斡旋中であつた支那側の日本觀光團十四名は二十五日午前八時四十分奉天驛發安奉線に朝鮮を經由日本に向つた城內の商務總會では一行の行を盛にする爲め出發に際し奉天驛にて爆竹を上げた(奉天)

輕便消火實見

大田郵便局に於て二十四日午後一時より今回京城遞信局新案の輕便消火の實驗を行つたが成績良好であつた(大田)

關口さん曰く

北京方面から滿洲地方を視察して歸つた關口平壤商議評議員會長の曰くに日本人は一も政府二も政府と同じく支那人も政府に依賴する、が支那は政府が頼りないから政府の方で一も民間二も民間と民間許りを頼つて居るトサ

初航船入港

去る二十日初航船として開南號の入港あり引續き二十二日には太沽丸、二十四日は遼勝丸、翌二十五日は山東丸入港あり二十七日は東丸入港の筈

市場町郵便所開始

【大邱】大邱市場町居住者六郞氏が獨力經營を負擔して郵便所新設を請願したのに對し遞信局で詮議することに決したことは既報の通りであるが今回愈々設備完成したので二十九日から郵便所を新設し郵便貯金、電信、爲替等の事務を開始すると

平北警官異動

平北道警察部では鴨綠江上流地方警察署長警部級に今回左の異動を行つた(新義州)

命警察部警務課次席　江界署長　森原元治郞
補江界署長　熙川署長　小川顯光
補熙川署長　警察部衛生課　小林守義
命警察部衛生課次席　警察部保安課　原富次郞

春が來た

彼岸の中日も過ぎた二十三日は近來珍しい暖かさで風も無く溫度は二斗六升であつたが附近の山々は白雪も殘りなく全く春らしくなつた而し是も三十日の日曜日に郊外に杖を曳ひて見ると東塢、町外れの柳の芽は自然に延びんとして居る是から何時一層春らしくなるであらう

地方人事

▲朴光烈氏(慶州郡守)事務打合せの爲め二十四日上道(大邱)
▲玄憲氏(總督府視學官)二十四日來邱高等普通學校の卒業式へ臨席二十五日歸任(大邱)
▲青柳敬浩氏(大田電氣取締役)二十四日朝神戶へ出張(大田)
▲富島卅四雄氏(同支配人)江原出張中の處廿三日歸社(大田)
▲竹中北京公所長　廿四日午前十一時廿分發京奉線列車にて單身赴任(奉天)
▲和田慶南知事　二十五日來邱道廳訪問(大邱)
▲津田鐵雄氏(慶南秘書課長)同
▲高碩博氏(朝鮮殖銀釜山支店長)二十五日朝上陸同行
▲本田常吉氏(辯護士)內地に旅行中の處廿五日朝歸釜(釜山)
▲小西恭介氏(釜山府尹)二十五日東京に出張即日歸釜(釜山)
▲赤星敬氏(平北警察部長)廿五日內地から歸任(新義州)
▲淸水高一郞氏(新義州法院檢事正)管內檢事分局及び警察司法事務視察の爲め二十五日定州へ(新義州)
▲對木喜八郞氏(平北官房主事)廿五日內地より歸任(新義州)
▲金井敬氏(總督府醫院醫官)廿五日內地へ(新義州)
▲鈴木貞一郞氏(平壤鐵道局工事課長)三檢川水底線工事視察の爲め廿五日來新(新義州)
▲田村光太郞氏(遞信局管理課監督主任)西部國境視察の爲め廿五日來新(新義州)
▲野上群山警察署長　廿五日出發管內巡視月末歸任の豫定(群山)
▲韓龍鎬氏(英陽郡守)二十三日來邱二十六日歸任(大邱)
▲加藤好晴氏(仁川警察署長)廿四日來新廿六日歸任(新義州)
▲富藤安二氏(大田警察署長)二十五日釜山方面へ出張(大田)
▲江田重雄氏(大田面長)二十六日水原、永登浦、京城、開城方面へ出張(大田)
▲井浦義久氏(新義州法院長)二十三日平壤へ二十六日歸任(新義州)

地方集會

●鴨江日社長招宴【新義州】今回の道評議員に新義州民選で最高點にて再選した鴨江日報社長加藤鉄治郞氏は廿四日夜鶴新館に新義州記者團員全部(九名)を招待し自己の抱負並に政見發表を兼ね新設せ府の沿革より現狀に至る道程と今回の立候補動機府協議員辭任の理由等縷々一時間に亙り披瀝したのに對し川村本社特派員一同を代表し道民代表として活躍されん事を期待する旨の謝辭を述べ酒宴に入り各自名論續出近來珍らしい宴會

●湯淺驛長招宴【安東縣】安東驛長湯淺三枝非氏は二十五日午後六時から安東憲兵隊員同驛勤務員を支那料理江樓に招待し宴を張つた

●貫志少將招宴【奉天】貫志少將は廿五日午後から在奉新聞通信部者を松梅館に招待した

○取消　本月六日の京城日報に「小職が當面人民三十七戶に對し粟一斗宛施與せり云々」の記事は事實無根に付御取消し被下度候也
大正十三年三月十九日　江原道華川郡華南公立普通學校長　西山秀次郞印

登錄商標

たんせき ぜんそく

治療は早きを尚ぶ

慢性 急性の たんせき
固痰の ぜんそく

氣候の變化する季さかく風邪を引き勝なるが特に注意ありたきは最初微弱なる風邪と思ひても たんせき、ぜんそくの伴ふ時には決して油斷なら。たとへ何等の苦痛なくさもいつか肺炎、肋膜炎、肺結核等に變症し易きものなれば早く治療して不幸を未然に防がるべし。呼吸器學の原理に依りたんせき、ぜんそくの場合直ちに龍角散を服用せらるゝの安全なる事を奬ふ

龍角散

流行感冒の せき
肺病 せき
子供の 百日せき
麻疹 せき

特長
龍角散の主効分は桔梗、鎭咳藥、興奮藥、解熱藥、遠志根など最も貴重の藥物より成る故に少量にても效力著しく食物又は他の藥物に差し障へ無し。香味爽やか服し易し。

龍角散を必ず試むべき人
◉たんが常にゴホンゴホンと惱む人
◉ぜんそくでゼイゼイ息切する人
◉せき頻に出で夜オチオチ眠れぬ人
◉流行感冒後たんせきの出る人
◉肺病で常に力なきせき出る人
◉たん臭氣を帶び時々血交る人
◉音聲のかれ又咽喉のいたむ人
◉百日せき又ははしかの咳の小兒
其他呼吸器疾患のたんせきに如何なる場合にても凡そ一二週間續いて服用せば奇効著るしく顯はる

定價
二日分　二十錢
三日半　三十錢
一週分　五十錢
二週分　九十錢
五週分　二圓
八週分　三圓

本店　東京市神田區豐島町角
出張所　大阪市京町堀通二丁目
本舖　藥劑師　藤井得三郎
振替東京[illegible]　振替大阪[illegible]

◉全國各藥店にあり
直接御注文は振替、郵便カワセ、又は切手代用に願上ます。(類似品御注意乞ふ)

鮮展を前に(一)
審査員と會期
多田毅三

冬―無色透明の冷酷、無味乾燥の無感動―多くは朝鮮の牢獄である。窓を押して此の牢獄から解放された時(目貼りをした窓を押し開いてすがすがしい外氣を部屋に迎じた時)人々は今迄自然の威に受けた脅威から放たれて、自然の威壓に同化して了ふのである。然しそれもほんの一瞬で、暖かい日が來る、若葉が萌り、ほの白いアカシヤの花が微風に搖られて街路も白く匂ひ始める、斯うして居られないと云ふやうな鮮麗的な感動に燃え始める。吾鮮展は此の時期を以て開かれるのである。時期から云へば出品者達にとっては少し早過ぎて未だ油が乘って來ない時でどうも面白くないが、然し見る方の人の氣持ちが斯う云ふ鮮かしい狀態にある時だから、見に來る人も多く感動も自然と率が高く、又、買ってくれる人も多いと云ふ所謂好成績を擧げたと云ふことになるのである。

◇

又一方審査員の問題から見れば、作家仲間に人氣のある者より鮮展や宮内省に人氣のあるといふ式の今迄の樣な人々を招いてゐる間は何うしても此の時期でなければ手が離されない、從って鮮展の除外も無いと云ふのである。然らば第一位に考慮さるべき筈の出品者達のこの良い會期を押してまでも是非等の審査員を選ばなければならないかと云ふに然らず本位に考へては決して左樣な理由を認めないのである。處が當局者は旣に日本內地の鑑賞界でさへも元老扱ひにされてある處の老大家を招き出して再び審査員と云ふ肩名を彼等に與へて居るのであって、現在の鑑賞の趨勢に最も理解ある關係ある處の現役の審査員を鮮展は未だ一人も審査員として得ては居らないのである。當局者が其道の老大家を招いて權威者をしてその審査に當らしめてゐるなどと云ふ漠然とした事を考へてゐるとすればそれは大きな誤りである。

◇

然し、それも全然さうでもあるまいと思ふ、局政者流に盛り込まれた鮮展の御使命―さういふ使命に賛同もし得る分別とそれから老人になれば大方の人が抱く自個放棄性、それとを備へてゐれば必ずしも老大家でなければならぬ理由も無いのである。處が近來鑑賞の傾向から見、一般の思想傾向から考へても左程に圓滿な若い人物、自個放棄に富んだ若い人物は思ひもよらない、鮮展は姑くも見當らないのが當然である、だから局はその方針と妥協することを恐れて若い人物、現代の人を得ることが出來ないのであらうと思ふ。此處等は深く考省されねばならぬ問題で、假作って魂入れずの古語が鮮展の爲めに出來たやうになって了っては大變である。

左側通行は生理上惡い
學者に二つの說がある

都々は一般に左側通行か右側通行かどちらが適してゐるかといふことに就て、石川博士は右側通行がよいといはれたに對し、吉村博士は石川博士の說を駁してゐるがこれに就て小口醫學博士はこんなことをいってゐる。武士が刀を抜くべく常に左側を歩くには左側に居た方がよいが、眼識の指揮は遠い處に居た方がよいから右側通行がよい。左側の國からドイツあたりへ行くと急に眼手が運ぶが同じヨーロッパでも他國へ行くと左側通行もある。右と左とどちらが生理上適當であるかは、仲々六ケしい問題で實驗するにも種々の要因子を除外せねばならない。多くは要因子に左右されて誤謬に陷る。然し元來人體の身體が左右決して同じでないのであるからどちらか良い方があるかも知れない。足も手も長さが左右同じでないのは、ドイツの元のカイゼル程でなくとも幾らもあるが自體の不同は氣をつけると殊に澤山ある。右の手が左よりもよく利くのが普通の通り、身體が一般に右の方が發達してゐるために之れを支配する左の腦が右よりもよく發達してゐる。言葉の中樞のやうに一つしかないものは、左の腦にあるから、左の腦が右よりも幾分か正面に出來てゐる。齒醫師は職業上顏を正面から注視する必要のため常に注意してゐるが、顏の輪廓は左の小さいものが餘程多い。俗に今年は鼻が曲ったなどといふが、今年に限らず鼻が眞直に走らぬものが澤山ある。つまり小さい顏の方へ圓形を呈する譯である。兩眼の同じ水平線にないのが隨分多い。左の方が下に在る方が多く、これから兩顏面の不均等は殆ど普通のことで、たとへその高度のものは遺傳的關係と胎生時の位置に關するものらしい。右利の統計は以前からあるが二三年前の統計に、多數の囚人を檢査したのによると左利の數が一般人の平均よりも多かったといふ。左側通行か右側通行かは輕卒に斷ぜられぬ。

お化粧
耳と鼻
之を忘れたら見られません 手輕な仕上げ

◇お化粧は上手な方でも鼻と耳をおろそかにするので折角の美しい顏を臺なしにしてしまふ事があります、つまりふだんから鼻と耳とのお掃除の行き屆いてゐるといふ事が第一のとであると思ひます。

◇耳の化粧は化粧水をおしろいと大差のない程の薄い水おしろいで一舐に顏バケでつけてからボタンバケでぼかしも一度濃い目のおしろいで耳たぼから上にぼかし上げまして手の平で少しなでますさうすると耳全體につやが出ます

◇若い方はほほ紅を柔かい耳たぼの所だけつけおしろいを下から上へさりおしろいのこさからぼかし上げますと完全に美しさが出ると思ひます。鼻の穴は婦人でも弱手ののびてゐる方がかなり多いやうです。殊に鼻下のつり落にすがつてゐるやうな場合に下から見上ると鼻の穴がよごれたやうに見えて見にくいものです

酒豪列傳 (三十)
多田作
晩酌は一本なり
對酌は無限なりは長官の許
―であった―坂井檢事

飲んでは猛々式強な隱や身振をする坂井さんを訪れる。『君餘計なことを聞いては傾つ辛だよ』と會頭して元檢事總長國分司法部長官であった頃か或る宴席でのこと、坂井さんに向って『君は一體何の位飲むか』との問を受けた時坂井さんは『身體に異常が無い限り毎晩必ず一本はやります』と答へたさうだ。處が『對酌では』と云ふので『對酌なら無限ですなあ』と嘯くと長官大いに我意を得たりと贊成されたさうである。故にこれは長官殿の許可濟みも同然であったのださうだ。お話しはもうそれだけですかとお伺ひを立てると、『もうそれだけだ』は餘り呆氣無いことだ、で『それじや甚だ僭越る處を伺いては』と云へばいと嚴かなる面持となって『そんなことをしたら…名譽毀損で訴へるぞ』ウーブル家には妻も子もある身です酒豪列傳位で臭い飯を食にされてたまりますかい。ヘン強ち面白くもない扱、閑話休題として、坂井さんはもうお年で量は日一日と減るばかりださうであるが、氏に從ひものは運動競技を見る趣味であるさうだ、野球も面白い、庭球も面白い、深味なものだとお印やる。斯うして京城日報の女子庭球大會等は總裁坂井さんも喜ぶ。すること、考へることより見ることゝ鍵化して行くのである。今では徹宵酒を飲む事等は夢にも思はぬとあるが、やれば出來ない事もなさゝうな顏だ。又聞けば面白いことも無いことは無さうだが何しろ奧の手を出すぞと脅かされたのだから、遠慮子も爲いてゐるのが手であらうかな。

琴の話
幸春子

琴を稽古する方にお願ひしたいのは琴をけいこすると共に音樂の大體を知って居てほしいと存じます。又樂器の由來其構造をも知らねばなりません。音樂は十二律と云って十二の音があるのですが琴は五音しか現れてゐない、然らばあとの七音は左の手によって出さねばなりません、一重押へ二重押へ三重押へとあるのは夫れが爲です、一重押へから二重押へに變る時はつきりしないと不可ません、又歌にしても琴の方は散文的のものが多いので一寸分り難い意味もありますが古曲には中々よい作曲もありますが故成可く其意味を解し得て唄ってほしいと思ひます

四つの順序

琴を彈奏するにも順序がありまして第一には姿正、第二腰、第三律、第四拍子と云ふ譯です。琴を彈くには先づ姿正が肝腎で勝手も静かに合されなければなりません、又拍子には表裏あって一拍子となります。拍子は正確でなければなりませんが、餘り型に拘まったやうなのは妙味がありません。軌轍を外して外れないやうな工合でなければなりません

音色と生田流の爪の關係

よい音色を出さうと思へば爪のつかひ方を研究すればよろしい、爪の横やさきが減って來るのはいけない、新しい時と形を變へず自然に減って來るやうでなければ好い音色がリン〱と出ません、何ういふ風にすればよいかと申すると爪袋をはめた三本の指先の中心と爪の中心が元になって減って來ます、非常に好い音色がいたします、爪の使方を見ますと持主の音色も分ると云ふ譯です

調子

調子を合すことを覺えるには實際を理解してかゝると早く覺えられます、又自分の琴は何本位の調子なら丁度好いと思ふところを日頃から知って置く必要があります、琴の一の絃の六本が最高となって尺八の口に當ります。一越といふ音は山中の嶋の音からとつたと申します、東洋の音樂は五聲から作られてあるので作曲の趣きも最初の彈き出しから現れて居ります、宮から出た曲は宮でおさまるといふことになります、又六段を彈く時はよせては返す波の音の心持でひき千鳥の曲は千鳥の曲のやうにたとへば興や妓譜を見て其氣分を浮べると同じことでなければなりません、子供さんのけいこも餘り小さくては駄目かと思ひます少しは理解力が出來てからの方がよろしいと存じます。

箸一本で
臺所の節約
甁の水を移す法

大きな甁の狹口から小さな容器に醬油のやうなものを移す時に半分は入るが後は元の容器の狹口から甁尻へ傳はって滋して仕舞ふと云ふ事は何處の臺所でも經驗する事だたとに

醬油の場合許りでなく一升徳利から猪口に酒を移す時でも又藥のやうな器物で進た物を小さな口の甁に移す時にも甁尻なり口尻に傳はって損をする許りでなく主婦が手をよごしたり又氣持を惡くする事は尠くないソコでこの大きな器物から小さな口の器物に滋さない樣をつぎ込む時一滴も溢れぬ法を御傳授しよう。これは私達が

化學の實驗室で常にやってゐることで聞いて見れば呆れる程簡單な事だが賢く利用すると重寶なもので秘密は鉛筆用の丸い箸子か箸を使ってゐるが家庭なら箸が一番良い一本の箸を以て小甁の口に入れ大きな容器の口を箸につけて流し込めば一滴も甁尻へも外へも落ちないこれこそ移し方の巧拙も無い子供がやっても惡遣ひの無い方法だ。此間違ひの無いのも

道理でこれを少し六ケしい物理上の言葉で說明すれば器物の內の液體が溢れる時甁尻を傳はるのは水の凝着力で下へ落ちようとする力以外に甁の引力が水を引っけるからである所が箸をつけて落すと甁の引力よりも箸の引力と水の滋って落ちる力の加はった力の方がずっと強くなるから甁尻へ傳はらなる之を水銀でやって見ると始めから水銀は凝まる力が強いから箸をつけなくとも甁尻へ溢れずに落ちる

小さい傷でも油斷すな
日本人は一體傷に無頓着

外國人は傷に對しての注意が非常に深くして、わづかの傷でも早速自分で手當するとか醫者にみせるとかするものだが、日本人はこれにくらべるとなかなかさうはゆかぬ、早い話が少々の傷では『なアに此の位のもの』と云った調子で放っておく。然しこれは大變に惡い事である。と云ふのは空氣中にはどれ程の黴菌が飛んで居るか知れない、この黴菌が傷の所に附着してそれから種々の病氣を起すやうになる。ことに傷だけは癒っても內部に入った黴菌はダン〱と根深く侵入して骨膜炎等を起すこともあれば、黴菌によっては破傷風や丹毒を起すこともあり又指尖の傷の場合にはヒョウソに變化することもある。斯う云った次第だから傷をした場合は決しておろそかに考へてはならぬ、その手當としてはわづかの傷であればヨードチンキを塗って上から繃帶でもしておけばぢきになほるが少し大きいものでは醫者にみせた方がよい。日本人は傷をして湯にはいるのは危險のやうに考へる者が多いが、これも少々の傷の時にはヨードチンキを塗って繃帶をした儘で入浴し出てから繃帶をとって傷の周所を脫脂綿にふきとって又ヨードチンキを塗っておけば却てなほりの早いものである。

愛汗
悲觀せずに働きませう
大田支部 井上生

腕一本、脛一本の外身に蓄ふべき何ものをも有たぬ我兒程世に鋭敏な者はない、人世の旅路に上る我兒は恰も大きな希望の空袋を背負って居る樣な者で働けば働く程其袋が充實する、頁くなる。

◇而も夫れが惡く我汗の賜であると云ふ奮鬪の感に對して無上の愉快が伴ふ、貧乏を悲觀するが如きは實に思はざるの甚だしきものである。

◇前途に大なる希望を有する現在の貧乏と力行勞働は決して醜い窮屈なものはないと悟ったら遺產と云ふ親讓りの重荷に苦しんで居る富家の子女を羨むに及ばぬ。

◇近き將來に見よ、健も此腕一本で叩き上げて見せるから……と云ふ此の元氣が何より必要である、臨太郎の言ふた事が面白い『俺は貧乏だなど〻云ふ考へを止めにして只健鍛に天地に奉公して居りさへすれば天運で自然と金が出來、天がそれ丈けの樂をさせて呉れる』と。

◇貧乏なればこそ富貴になれるのである。貧乏時代の艱難辛苦は寧ろ幸福を生む父母である、働きませう、社會人類の爲め働きませう。

◇ニコ〱ヨイサノ〱で働きませう伸びませう、復興の第一年です伸びる處までウンと伸びませう『足踏みしめて』願ひは叶ふ正しい願ひは必ず叶ひます、昨年の末出世美談として記載された酒さんや安さんの如き、裸一貫から分限者になり社會公共の爲めに盡されるので市民からは生神樣の如く敬慕されて居るのも全く愛と汗の賜であり正しい願ひが叶ったのです。

◇如何に大なる希望を抱き正しい願ひをしても勞働しない陰では駄目です、吾が修養團で毎朝早起して實行しつゝある面白い國民體操は一般激烈な運動のやうであるが實際やって見ると極やさしい至って合理的な運動である。

◇あの愉快な掛け聲で面白い體つた體操は幾年やっても倦事なく毎日實行する事に依って血液の循環を良くし知らず〱心も身も健康に向ってゆく。

◇今や學校、會社、工場等の團體運動として實行されてゐるのは誠に結構な現象である、各自の希望を完成させんには先づ此の合理的國民體操の實行者となって實行されむ事を切に希望致します。

りん病 はい毒 請合藥
定價 特製四圓 別製八圓 並製三圓
定價 特製三圓 別製四圓 並製二圓

百圓進呈

一、本劑りん病藥の主藥は治療劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅內服藥として世界醫藥學上第一有効と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり且內務省衛生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

一、あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。

一、花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。

一、本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。

發賣元
關西 大阪三休橋北詰 電話船場一六一四番二三四番
關東 東京日本橋通四 電話本局一〇七七番三三八四番

有田ドラッグ專賣所

朝鮮
京城 黃金町電車通 鐘路四交叉點 龍山練兵町
仁川宮町二
太田春日町二
群山東榮町
全州高砂町
光州本町
木浦榮町
麗水港
大邱弓町
甘浦港
釜山辨天町
馬山京町三
慶南統營面
兼二浦本町
平壤郵便局前
鎭南浦三和町
新義州常盤町
元山本町二
咸興本町二
羅南生駒町

にせ藥に注意 有田音松謹製を御求め下され

オキシフル
OXYFULL
純良過酸化水素液

オキシフルは純良なる過酸化水素液にして使用上安全無害なる消毒。制臭。漂白劑なり。醫藥としては外科。耳鼻咽喉科。齒科。產婦人科各科に賞用され。又化粧用として齒牙を美白ならしめ。口臭を去る等に推奨せらる。

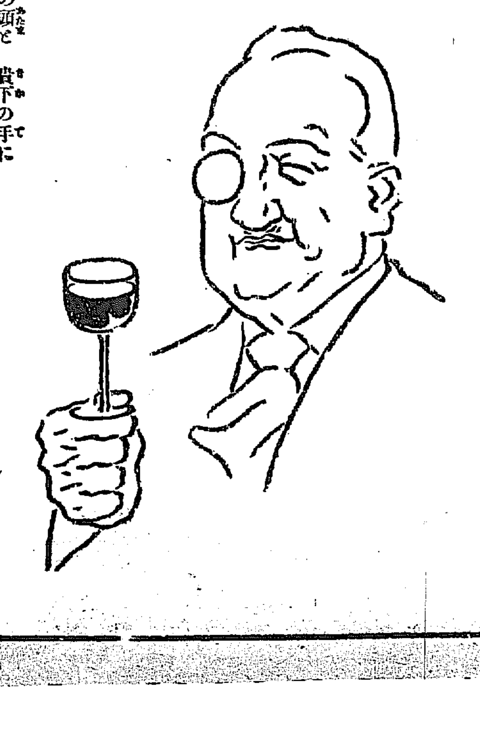
△定瓶 四オンス。一磅入の二種あり。工業用品は別に御相談に應ず

東京室町 三共株式會社
出張所 大阪淡路町堺筋 臺北市表町一丁目
(OX―2)

赤玉ポートワイン

貴下よ

貴下は 貴下の頭と 貴下の手によりて 貴下を 貴下の 貴下たらしむべし」 貴下よ 貴下は 貴下の頭に 先づ 赤玉を解せよ 而して 後 貴下よ 貴下は 貴下の手に その盃を取れ」 さらば貴下よ 貴下の健康は 即ち貴下の赤玉にして 貴下の赤玉は 即ち 貴下の健康たるべし 矣



…の現行警察規定は理想的でないか（へる政もあるが實際上餘り高い事…活動を妨げてゐる…

勤勉力行の鮮人 …山附近に住む鮮人…

…チーム▲五日同時より對京城在留西洋人チーム▲七日對青年會チーム▲八日對京城外人チーム

二十五日午後九時京城着より第四列車の最後部三等車乘客中の二…

四月一日開催 日本野球界の最高權威である模範的試合として滿天下の注目を惹…

我が帝室の御財産
全く御窮迫の御狀態
復興豫算には手がつけられず 宮城の修理さへ出來ぬ

震災後七ヶ月になるが宮城本丸天守閣其他の擁壁は、白壁が剝げて瓦が落ち其儘になつてゐて拜する者が餘りに恐懼に堪へぬと宮內當局に對する非難の聲も高くなつてゐる、之れに付き某宮內官は「誠に恐懼に堪へぬ次第であるが帝室の御財産は現在の處全く御窮迫の御狀態で實際に於て復興豫算等は手が付けられないのである、何しろ震災後帝室御出資は實に三千五百萬圓に達し居り國庫から受ける四百五十萬圓等は種々の御下賜金にも御不足する樣な次第である今議會では國庫補助增額が論議されてゐるが到底實現は出來ぬであらう」と恐懼して語つた（東京電報）

加藤中將の率ふる 我が海軍の精鋭
いよ／＼廿八日仁川入港
京城の乘組員接待準備

加藤寛治中將の率ふる第二艦隊は既報の如く愈々二十八日朝仁川入港、滯留中は一般の拜觀を許し四月二日迄滯在の豫定であるが司令以下幕僚及び各艦長の氏名は左の通りである

司令長官　海軍中將　加藤寛治
參謀長　海軍大佐　安東昌喬
機關長　機軍少將　河合俊太
軍醫長　軍醫大佐　今澤正多
主計長心得　主計中佐　野村英三郎
第五戰隊司令官　海軍少將　大塚太郎
參謀　海軍少佐　水戸春造
金剛艦長　海軍大佐　岸井孝一
比叡艦長　海軍大佐　中島晋
名取艦長　海軍大佐　小倉嘉造
由良艦長　海軍大佐　石川清
長良艦長　海軍大佐　佐藤巳之吉

京城見學 乘組員は左の日程で京城を見學するので下士官、兵の京城見學に際しては約五十名に付一人の割を以て鐵道官吏案內に當る士官、准士官の案內は總督府の屬三人又は四人が之れに當る事になつてゐる

二十九日下士官、兵千二百七十名、士官准士官百三名▲三十日下士官以下千三百七十三名、准士官以上九十七名▲三十一日下士官以下千三百七十五名、准士官以上四十六名▲合計四千二百六十四名

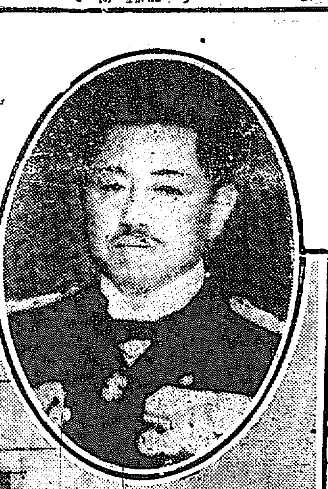
接待

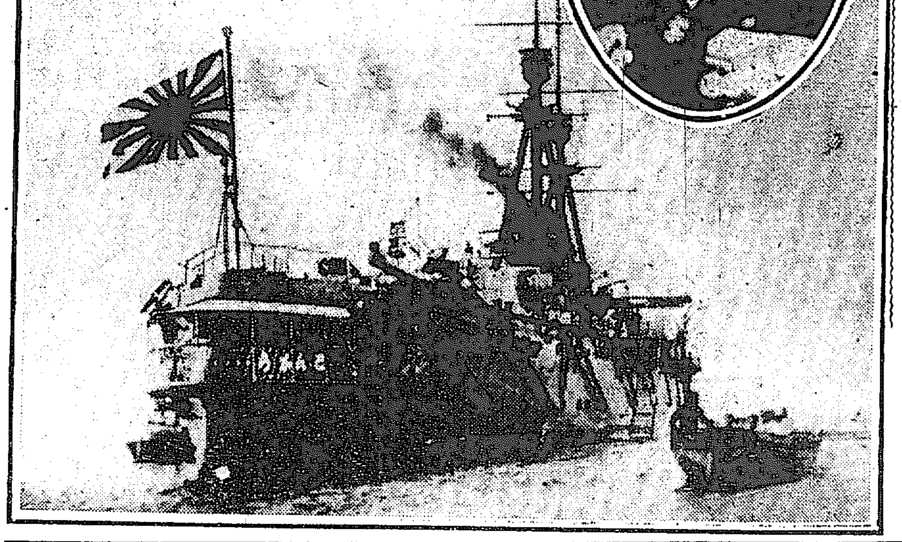
(1)總督午餐會　司令長官幕僚等の幹部を官邸に招待せらるる筈
(2)士官、准士官の晝食　京城府に於て公會堂晝食を準備す
(3)下士官、兵の茶菓　愛國婦人會にて昌慶苑內に準備す
(4)電車貸切　士官准士官の乘用として毎日電車二台無賃貸切を爲す
(5)寄贈品　總督府より朝鮮案內記、朝鮮要覽統計便覽寫眞帖繪はがき等を寄贈す
(6)活動寫眞　艦隊乘組員の爲軍艦に於て二十九日三十日總督府の活動寫眞を映寫觀覽せしむ
(7)朝鮮雅樂　秘苑演慶堂に於て士官准士官の爲李王職の雅樂を演奏す

尚司令長官以下幕僚、各艦長等は廿九日午前九時廿分京城驛着列車にて入城朝鮮ホテルに投宿する筈

軍樂隊の演奏 第二艦隊は元山、仁川等に寄港の際臨時に軍樂隊を乘せたる趣きにて京城府主…艦の下に三十日（日曜）午後は奬忠壇に於て一般に公開演奏し夜間は公會堂に於て官民を招待して演奏をなすとのこと

軍艦の拜觀 艦隊仁川入港中二十九日、三十日、三十一日の三日間午前九時より午後四時迄各艦共一般の拜觀を許され尚飛行機の水上滑走、砲の操縱其他軍艦の作業等も觀覽せしめらるゝ筈





寫眞說明　二十八日仁川に入港する金剛（二萬七千五百噸）と司令官加藤中將

故華頂宮
正寢移柩の御儀

故華頂宮博忠王殿下の正寢移柩の御儀は二十六日午後七時半三田綱町の御本邸に御執行あらせられた正寢は綺麗に裝飾され同宮家高等官、御親戚總代渡辺主師信王殿下を始め各皇族方、宮內高等官參列の上靈柩を正寢に移し參らせ白絹を敷び其前面左右には紅白の絹を掛けた眞榊各一株をたて御生前を語る大勳位菊花大綬章其他を、木の三寶に飾り參列の皇族以下參列員の拜禮があつた（東京電報）

軍艦見學團
申込はけふ午後五時で締切
臨時列車の都合で定員以上は謝絶

吾社主催の第二艦隊軍艦見學團は募集發表以來大人氣にて會員券は文字通り羽根が生へて飛ぶやうに捌けるが二十九日三十日の兩日は府內各小學校、普通學校、女學校生徒五千七百餘名の外一般拜觀者も多く列車は非常に混雜すべき見込みなるを以て吾社は京鐵局に交渉の上わが見學團のために社告の通り特別臨時列車を運轉する事になつて居るがこの臨時列車も一日最大限度千五百名以上の輸送能力がないので定員各千五百名以上は止むを得ず謝絶する、兩日は又仁川港內の

解船拂底 のため個人の拜觀は或は不可能かも知れぬと豫想されてゐるが我社は解船業者と特別契約があるので間違なく軍艦上に運航が出來る譯である艦內は下駄を嚴禁され又乘降にも危險だから艦員は必ず靴か草履を使用されたい、食事も艦內では許されぬから辨當は列車中で認められたい、

會員券は 今二十七日午後五時を以て申込みを締め切り尚從來は當日驛前でも發賣してゐたが今回は混雜を避くるため之を廢止したるに付き見學團參加希望者は本日午後五時までに左記で求められたい
▲本社庶務部▲本町二町目田新聞舖▲長谷川町盛文堂新聞舖▲山町田支店▲同盛文堂支店▲鍾路二東亞婦人商會▲同四金永斗商店

世界周航艦隊
メルボルン發

【メルボン五廿日發電】世界周航英國艦隊は當地發タスマニアボバートタウンに向つた

酒精を焚いて航海
難を免れたメリヤ號
消費燃料二十四萬弗

【加奈陀ヤーマウス二十四日發電】紐育所屬汽船メリヤ號は酒類を積込みハバナを出帆カナダ、セントルイスに向け航行中颶風に遭ひ豫定より廿四日遲れて二十四日ヤーマウスに入港したが同汽船は颶風の爲め大西洋上遙かに吹き流され石炭がつきた爲め已むなく搭載せるアルコール七百箱價格廿四萬弗を燃料に消費して辛くも航海を續けることが出來たが飢餓の爲め乘組員は殆ど死生に陷つてゐる乘組員は前代未聞の高價な燃料を使つて一時間僅に四哩を航走し得たと云つてゐる

物騷な廣東
殺人强盜頻出

【廣東二十五日發電】電燈の設置と賭博熱の獵獗に伴ひ廣東市中目貫の場所に殺人强盜頻りに行はれてゐる二十四日夜は日本人某の宅に二名のピストル强盜押し入り二百元を强奪して去つた又二十五日白雲沙頭の入口で數名の兵士の銃殺された者もある

音樂學校演奏團
京城で大演奏會
四月五日六日の兩夜 基督教青年會館で

多枯れの寂しさから放たれて甦つた朝鮮の樂壇を訪れて東京音樂學校演奏團が入城することは既報の如くであるが、同團の大演奏會は本社及びセウルプレス音樂同好會の後援にて東京音樂學校同窓會が主催することゝなつた

同演奏團は音樂學校教授榊原直氏を團長とし出演者は何れも現日本樂壇に花形として輝いてゐる女流四名であつて、皆三四年前に音樂學校を出て樂壇に活動してゐる人々でありピアノ瀧川龍江、ヴアイオリン渡邊しづ子、アルト曾我部靜子、メッゾソプラノ吉川節子の四嬢で一團が組織され、春に惠まれた女性の纖細な指先から、或はその咽喉から躍り出る妙音は多を離れた京城の人々に如何に嬉しい反響を與へることであらうか。期日は四月五日、六日の土曜日曜の兩日で何れも午後七時開會の豫定で會場は太平町なる本社新社屋の向ふ側に當る京城基督教青年會館會堂は二階、一階の二種と定められた。因に同團は大連に渡り大連を振り出しに旅順、撫順、奉天、安東と演奏を續けて入城する豫定でその二日間のプログラムは左の如くである

▲五日（第一日）
一、歌劇『カルメン』中の流浪民の歌　メッゾソプラノ獨唱……吉川節子
二、コル、ニドレイ　ヴアイオリン獨奏……渡邊しづ子
三、歌劇『預言者』中のカヴアテイネと抒情調　アルト獨唱……曾我部靜子
四、狂想的ロンド　ピアノ獨奏……瀧川龍江子
五、（い）夜の歌（ろ）薔薇　メッゾソプラノ獨唱……吉川節子
六、競奏曲（ベーリオ作）　ヴアイオリン獨奏……渡邊しづ子
七、（い）さすらひ人（ろ）永久の薔薇　アルト獨唱……曾我部靜子
八、月光ソナタ（作品二七第二番）　ピアノ獨奏……瀧川龍江子

▲六日（第二日）
一、歌劇『トロヴアトーレ』中のカンツォーネ　メッゾソプラノ獨唱……吉川節子
二、ロマンツェ　ヴアイオリン獨奏……渡邊しづ子
三、歌劇『サムソンとダリラ』中の抒情調　アルト獨唱……曾我部靜子
四、幻想那典曲（ショパン作）　ピアノ獨奏……瀧川龍江子
五、歌劇『ミーニョン』中のミーニョンの歌　メッゾソプラノ獨唱……吉川節子
六、幻想舞踏曲（ベーリオ作）　ヴアイオリン獨奏……渡邊しづ子
七、（い）春に寄す（ろ）荒野の薔薇　アルト獨唱……曾我部靜子
八、月光ソナタ（作品二七第二番）　ピアノ獨奏……瀧川龍江子
以上のプログラムでピアノの伴奏は…

本社を訪うた萬樂一行の幹部

…は被檢擧原氏がする皆不曲目は何れも諧謔の最も得意とするものが揃へられてゐるので一層の腕を見せることであらう

中學教師
外套を盜み 娼妓に注込

富山縣富山市役所と所管縣立神通中學校等で外套の盜難が頻々たるより富山警察に於てその犯人嚴探中の處意外にも神通中學教諭堀力松（二七）と知れたので逮捕した彼は之を以て富山遊廓の娼妓に貢ぎ込んで居た事判明し當局は非常に驚いて居る（富山電報）

箕妻、松井兩將校は
證據不充分で釋放か
證據物件は浦鹽出兵當時のもの

獨逸に拘禁されてゐる邦人六名中松井大尉箕妻少佐に對して陸軍裁判所は訊問を爲しつゝあるが其罪名は軍事探偵の嫌疑の下に種々なる證據を舉げて取調べを行ひ近日中には釋放か公判に附するか決定するであらう證據等の中に提出される證據は浦鹽出兵當時のもので松井箕妻氏等の關知せざるものゝみで非常に迷惑を感じてゐるとの事なれば證據不充分で釋放されるかも知れない併し此の問題は我外務省としても政府のカラハン氏の交渉の中心となつてゐるから露國側は交渉に目鼻がつくまで拘禁の釋放はせないだらうと云はれて居る（東京電報）

受驗中の椿事
議事堂の壁墜落して
重輕傷數名を出す

二十六日午前十時頃兵庫縣會議事堂の參事會室で小學本科正教員試驗を執行中天井の壁が突然墜落し折柄數名の受驗者を傷けて居つた受驗生三十九名並に試驗官は驚いて場外に避出した其中逃げ後れた明石郡本町淺田庄次郎（二〇）は壁の下敷となつて頭部其他に重傷を負ひ他に數名の輕傷者を出し爲めに大騷ぎを呈し試驗は中止された（神戸電報）

朝鮮を通過する
英國の世界一周飛行
マクラレン氏すでに出發

【サザンプトン二十五日發電】英國飛行將校マクラレン氏はダイカース會社の水陸兩用飛行機で揚錨し同日世界一周飛行の途に上つた右飛行地點はリオン、ローマ、アゼンス支那朝鮮東京を經てバンクーバーオツタワ經由倫敦に歸る筈

モンロー號浮揚 【紐育二十五日發電】ロバートダラー世界一周航路船プレシデントモンロー號は浮き上つた

妙齡の女も叫ぶ
遂に講演中止
新興青年同盟の講演會

京城新興青年同盟會巡回講演隊は二十四日午後八時半より平壤府岩町天道教堂にて講演會を開催したが聽衆百餘名中に婦人聽衆もあると…の講演中不穩の言動ありとて再三官憲の注意を受け府內の某團體と云ふ妙齡の婦人も登壇して生存權の擴張を叫び聽衆を沸騰させ一乘の社會制度と人間思想に至つて愈々過激な言動を弄し共產主義を宣傳する傾きあるので後九時半講演中止を命ぜられた勞働者等五百の聽衆はこれが爲め喧噪を極め不穩なる舉動に移らんとしたが臨監の私服の官憲數名の爲に制止され漸く解散した同講演隊は二十六日鎭南浦にて講演を爲し次いで北方地方を巡回講演を爲す豫定である

水平社の兩代表
德川公家扶と會見
公爵との會見を約して辭去

全國水平社中央執行委員長南梅吉、九州水平社本部執行委員長松本治一郎の兩氏は過般水平社全國大會の決議に基き大名華族の家財拜辭勸告の決議文を齎して二十六日午後一時千駄ケ谷の德川公邸を訪問したが公は風邪と謂ひ頃日罷去に出る服喪中なので成田家令尾賀家扶が代つて面會した

兩代表から三百年に亙る德川封建政治が遂に今日の階級を生み國民思想惡化を招來するに至つた所以を述べ榮爵拜辭勸告の決議文書を提出したのに對し成田家令は其趣旨を公爵に傳へたが不日公爵の都合を見て更めて面會し得る機會を造り之を代表に傳へる事を約して此の會見は一時間で終り午後二時兩代表は公爵邸を辭去した（東京電報）

六百戶全燒
東京府下の大火

二十六日午前二時三十分東京府下千駄ケ谷水久保に大火あり全燒六百戶を出した同附近は建物が小さいから從つて損害も僅少であらうが當局は被害民の救濟に奔走中

罹災者 二千名
寒氣に震ふ

府下高田町雜司ケ谷の大火で燒け出された者は二千餘名に達するが其大部は昨年震災の罹災民にてお負けに前夜來の雨は猶歇まず春の寒氣としては珍しい寒さである何れも寺や學校等に收容して救護されてゐるが見るからに氣の毒な人等ばかりである（東京電報）

柔道大會
メンバー決定

朝鮮柔道大會メンバー交換會見は二十六日午後二時半から鐵道ホテルにて行はれた立會ひは安藤平北道警察部長、各新聞記者にて諸事打合せをなしたが大體に於て昨年同樣なるも本年は東京講道館より德五段が來たので紛糾問題とした　メンバーは左の如し（新義州特電）

朝鮮軍（紅）　倉田（四段）岡野（四段）佐藤（四段）金丸（四段）近藤（四段）長野（三段）猪野（三段）荻田（三段）小川（三段）西田（三段）仁科　谷深（三段）大島（二段）松野（二段）馬渡（初段）伊藤（初段）山口　兒玉（初段）仙波（初段）木谷（初段）

滿洲軍（白）　鶴岡（五段）山田（五段）須岡（四段）門田（四段）山根（四段）藤田（四段）照井（三段）島田（三段）吉田（三段）酒勾（三段）森岡（三段）河原（三段）大沼（三段）福島（三段）牛島（三段）島原（二段）國見（三段）大山（二段）平田（初段）

審判は紅軍村上五段、白軍大木六段である

火葬場に 祭壇設備
神佛兩用のもの

京城府新堂里、阿峴里の兩火葬場には從來祭壇の設備がなく府當局も此の必要に迫られてゐたが何分各種の葬儀が營まれるので是等の諸點について種々研究中の處今回神佛兩用の祭壇を設くることゝなつた該祭壇は漆金泊付の頗る華美なものであると

清凰會淨瑠璃會 淨瑠璃清凰會の鶴澤清六師から清凰さんは今回四代目鶴澤清六師の名を授かりその改名披露のため廿八日から三十一日まで毎夜六時から明治町浪花館で盛大な改名披露の淨瑠璃會を催すると

演藝案內

喜樂館 京城本町一丁目　電話本二九七番
三月二十二日より上映　京城キネマ界を壓倒する大番組
◎實寫 ◎喜劇 …一卷
▲日活京都移轉第五回作品　酒井米子、葛木香一、小泉嘉輔主演
▲悲劇 悲しき白痴　五卷
▲問題劇　溝口健二氏作品　不良なるが故に戀をしてはならぬと誰が言つたことだらう。美しき街の妖女お近を環る戀の三角關係は醜き白痴庄吉を加へて哀しき呪に戀と軌轢と憎しみとの肉彈相搏つ哀しき活劇は溝口健二氏提供超特作
▲人生劇 戀よりも强し　七卷　明眸ルイズグローム孃主演　詩人は戀を最上なるものと言ふけれど戀は決して人生の最上なるものではない。戀よりも强きものには躊躇があるが戀よりも强きものは母性の愛情に外ならない。
▲第三組豫定の如く上映　狂風の拍手は滿く…　▲悲劇 燃ゆる渦卷　七卷　池田富保氏作品　近藤勇の長刀は…

大正館 松竹 日活 共營
廿六日より特別大興行
◎實寫 岡山後樂園　全一卷
◎松竹キネマ會社 ヘンリー小谷　全一卷
◎新時代劇 戀の密使　全五卷
▲大悲活劇 乘合馬車　全七卷　名優リチャード、バーセルメス主演　映畫藝術の總ては集めて此一篇に收められたり　濃くなる興味の内にロマンスあり鬪爭あり而も一沫の神秘的色彩を失はず
◎松竹キネマ特作映畫
▲現代劇 そばやの娘　全六卷　水谷八重子、勝見庸太郎、正邦宏主演
▲見落す勿れ本週に於ける斯の如き名編上映の快舉を
▲優待券御持參なき方へは大人小人の區別なく重寶なるおみやげ呈上!!

黃金館 帝キネ 日活 共營
三月二十五日より超特別大興行
▲若山治氏脚色　千鳥が淵　全五卷
▲大活劇 世界の平和　全六卷　米國パーレット會社特作
▲時代劇 花の山遠山櫻　全七卷

中央館 每日晝夜
◎米國チヨイスプロダクション 喜劇 カフエー騷動　全二卷
◎米國サンフアルム社特作大映畫 大活劇 無學の快漢　全五卷　フランス、フォード氏主演　解說 藤岡藤路、染井天夢
◎マキノキネマ超特作大映畫
◎松竹キネマ社 家庭劇 妻の秘密　全五卷　宮島健一、島田嘉七、鳥羽惠美子、竹村信夫、藤川三之助共演
◎マキノキネマ會社特作大雄編 江戸時代佐平治捕物帳第一篇 時代劇 鮮血の手型　六卷　不可解なる殺人…殘されたは鮮血の手型…謎の殺人…奇怪な迷宮に入る…

京龍館 電話龍山三一番
廿一日封切特別大映畫週間
◎米國チヨイスプロダクション カフエー騷動　全二卷
◎米國サンフアルム社特作 大活劇 無學の快漢　全五卷
◎家庭劇 妻の秘密　全五卷
◎時代劇 鮮血の手型　六卷

京城劇場
二十六日より開演　千葉萬樂一行

浪花館 明治町
三月二十一日より　浪界の巨頭 京山若丸一行來る
▲武士道……京山若松
▲美と惡……京山若蔵
▲更科姫……京山力丸
▲御の心……港家小真美
▲絶文大盜……中山伊勢太夫
▲乃木將軍 快男兒……京山若丸

運動用具と學生靴
學生靴
短靴 六、五〇　編上 七、五〇　特製 八、五〇
各種御指定に依り調製す
朝鮮體育協會指定
京城府南大門通三丁目一〇六
京城運動具商會
電話本局一〇一八番・振替京城一〇六八一

支那原鹽 直輸入商 山東石島 鹽田經營
當店は特に御問合せの方に對しては直ぐ見本及び目錄を進呈いたします
同順公司 鹽業部
支配人 崔炳熙
朝鮮仁川府前町（支那町）（五七）
電話七四九番（電略ゆは支下）

醫療器械及諸機械自家製作
裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
賣藥銀行本町支店隣
電話本局三九二六番

平壤醫院　ミカド前　電話四二一番

てんかん　てんかんや子供ヒキツケで困る方切手三錢封入申込あれ永年の病も自宅で治す事を無代で教ゆ　名古屋市中區南小川町

資本金 壹億五千萬圓
本店 東京市麴町區永樂町
頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎
株式會社 安田銀行京城支店
支店長 影山省二
電話長本局五八番 一九五番 振替口座京城一三二番
爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等極めて要の地に有之候銀行一般の業務は最も便利に御取扱可申上候

災後の戀　九十七回

上司小劍
挿畫　伊東深水筆

道行き　(三)

『もう、やつて來たよ』と、武田は當惑の色を見せた。武田よりも、もう一つ當惑したのは光多であつた。こゝへ入つて來れば、武田が自分を令孃に紹介せずにはおくまい、さうすればすべてが暴露してしまつて、妙な場面が現出するであらう。いくら低能でも白痴でも、自身が數日のうちに見合をするときまつた男に、偶然出くはしてしまつては、バツがわるいであらう。智惠が足りないから、よつたらしやあ/\して、戀人にでも逢つたやうにするか知れないとも思はれるが、そんなことをされてはいよ/\たまつたものぢやない。しかしそれはまだ忍ぶとしても、肥野光多が武田側の家に居ると知れて、其の結果が花枝の家をまで驚かせることになり、花枝と自分との間を引き裂かれてしまつては大變である。自分が脂濁令孃との緣談を破るのは豫定のことだけれど、自分で何でもないことだけれど、自分が勝ても花枝が負けては、つまり自分も負けたことになる。どうしても自分のこゝに居ることを令孃に知られてはならぬ。

『わたしそ、こゝへ行つちや、わるいこと』

令孃の聲は、既に緣側の近くまでやつて來た。閉めたと思つた雨戸がまだ開いてゐたので、要害はよけい手薄であつた。

『お孃さんですか。ようこそいますよ。どうぞお上りください』と武田が聲をかけると同時に、お鷲は物馴れた態度で出向へに立つた。もう絶體絶命である。

光多は武田の耳へ口を寄せて、『僕たちはお尋ね者だから、本名もところも言はないやうにしてください』と囁いだ。武田は何の氣もつかずに、ニコ/\しながらうなづいた。

やがて、令孃はお鷲に導かれて尊大な風を見せつゝ入つて來た。武田が見た時よりは一層北齋が拔けて見えた。成程これは會欲付きの低能だと、誰にも思はせるほどであつた。それでゐて、尊大に構へやうとするのだから、たまらなく滑稽である。

『紹介して頂戴!この方どこの方?』と、令孃は、肥り肉の膝をドタリと投げるやうに坐つて、光多と花枝とを尻目にかけつゝ言つた。武田は光多のために假名をつくるのに、ちよつとまご付いたらしかつたが、苦しさうに首を捻りながら、

『相馬大作さんです』と、そらいことを言つてしまつた。光多はぷうツと噴き出したくなるのをじツとこらへて、靜かに一禮した。光多も花枝も笑ひを嚙み殺しつゝ、光多とゝもにお辭儀をした。相馬大作といふ名高い謀叛人が昔あつたと知るや知らずや、令孃は『相馬さん?さう』と言ひ/\膝合ひていねいな會釋をして、更らに『何をなさるの?』と、武田に向つて問ふた。

『津輕の殿さまを附け狙ふ人なんです』と、武田は思ひ切つてふざけたけれど、令孃には何んのことやら、一向わからないらしかつた。

『なに、詩人ですよ』と、武田は口を滑らした。

『詩人?相馬さんといふ詩人はわたし聞いたことがないわ』と、令孃は首を傾けた。

『なに、そんなにえらいんぢやないんです。今にえらくならうとしてゐるんです。詩人の卵です、ね君』と、武田はまじめくさつて言つた。令孃はます/\尊大にかまへて、

『さう、それぢやよく御勉強なさいね。わたしの友だち……つてこともないけど、まア友だちに肥野光多といふのがあるから、あなたに紹介して上げるわ。知つてるでせう。今賣り出しの有名な人だから。まだ若いのよ、今年二十

俳句　內藤鳴雪選

題『氷解』……(十三)

○乘二浦　乾雨
氷解くやいつか來て居る鶺鴒
○北青　夏樹
解けし氷流るゝ音や水の春
○讃美田　茂津
氷鳴る音僂うして解け初めぬ
○京城　晩波
氷解けて少し濁りぬ池の端
○仁川　泉
解けし氷流るゝ音や水の春
○京城　麗月
氷解けて船の唄
○龍山　萬鶴子
氷解けて沼に小鴨のぽかと浮く
○龍山　大谷
寝めきて木にも京にも氷解く
○龍山　宣治
布洗ふ人も來にけり氷解く
○龍山　二秋
氷解けて土の崩るゝ汀哉
○龍山　青原
氷解けて和らかき風江を渡る
○京城　一二三
呼道の解くる氷や人歸る
○大田　碧月
御手洗の水溢へけり氷解く
○龍山　松月
氷解けて干潟を歩く鷺白し
○京城　紫紅女
氷解けて沼鴨々と水滑り
○京城　舌士人
氷解けて日々浮く緋鯉眞鯉かな
○京城　鶏城
谷合の氷とけ來つ神の水
○仁川　白露
氷解くや筏の焚く火夜に入りぬ
○龍山　骨水
いたつきの癒る朝や氷解く
○京城　紫園
鎖されし氷も解けし船路かな
○京城　三八
氷解くや湯へ乳に疲き小窓の日
○仁川　ヨシ子
此海の氷解けぬと船を出す
○大邱　蝶榮
メリ/\と雲に解けし氷哉

氷解けていよ/\窯の睦ましき
全南麗水港東町　河解巳之助

人

氷解くる里から山へ繰きけり
京城太平通三ノ十　北川右人

地

氷解くる江に落つる櫓の灯影かな
仁川本町　渇水鋼太郎

天

氷解けて梅が香によき日和かな

仁川木馬吟社　鷄白報

庭積みの梨に婚禮の行方哉　鷄白
信號旗揚げて汽笛や朝霞　同
春雷や雞り勝らなる漁頭う　想仙
春雷の匂ひに吹き急ぎ帆　同
花見客乘せたる舟や春の雷　絹村
逆つんで出し酒りや春の雷　同
摘草や病に勝ちし母も來て　渦姉
川沿の堤を横切る蜻蛉かな　同
摘草や野原の果てさゝ流れ　浩々
ひそやかに雛を祭る草家哉　同

新しい出版物

▲母と子の美術(太田三郎氏著)母之友叢書の第五編である近代の母は生むことより育てること敎へる事に重きを置かれる樣に即ち良き母であり賢き母であらねばならないので母の讀物と云ふものが必要になつて來た勿論本編ばかりでは完全でないが逐編提供するとの事である(一圓二十錢東京麴町區丸の內ビルヂング三五五婦々界社)

▲產業界の奇蹟自動車王物語(加藤三郎氏譯)フォードは自動車會社を創立し驚くべき發展を示して世界第一の富豪となつたばかりでなく組合人に部下に又一般從業者に對しての境遇改善、顧客に對する奉仕の改善等感心する點が多い從て次期大統領の候補者として有力視されてゐるのも偶然でない本書はフォードの一代記と云ふべく總ての點に就て是非一讀の要がある(一圓五十錢東京市外千駄ヶ谷三五三文興院)

▲販賣之友(三月)本誌は新聞界の情勢を知らんとするもの斯業に携はるものと否とを問はず是非一讀の要がある(四十錢東京下谷區初音町一ノ六新聞販賣之友社)

フォトタイムス(創刊號)震災後東都の寫眞界は悲哀に鎖されてゐたが漸次恢復しつゝある時に本誌の生れた事は大に意義のある事と思ふ本號は創刊でもあり勿論完全とは云へないが口繪と謂ひ[illegible]能吉氏の修整法講話其他の記事も編輯者の努力の跡が窺はれる殊に號々斯界の爲めに發展を要望する(六十錢東京府下落合村字葛ヶ谷六六〇オリエンタル寫眞工業株式會社)

▲千代のとも鶴　日本聯合通信社が東宮殿下御成婚記念として出版したもので卷頭には東宮同妃殿下の御近影並に兩殿下の御寫眞を挿し本文には御成婚當日の御寫眞各名士の奉祝辭等を收め記事は御成婚の式次より兩殿下の御陵御參拜迄の次第を詳記してある裝釘超俗非賣品なるも篤志家には分與するとの事である(東京麴町區有樂町二ノ一日本聯合通信社)

▲外交時報(三月十五日)國才現としての外交(中澤玉城)支那民心洞察の急務(汪榮寶)在支日本勢力の衰退(佐藤安之助)國際社會問題と生活標準(綾川武治)其他(五十錢東京麴町區下二番町八外交時報社)

▲國際知識(三月)五十錢東京芝公園協調會館內國際聯盟協會▲作興(三月)三十錢東京小石川區大塚坂下町一一四講道館文化會▲關西婦人(四月)二十五錢大阪府枚方町關西婦人新聞社▲療養生活(三月)二十錢神奈川縣小田原町新久海岸自然療養社▲カトリツクタイムス(三月十一日)旬刊一部五錢東京市外西大久保一四三公教青年會▲京城新聞(三月)十五錢京城黃金町二ノ一四八京城新聞社

讀者

▲平壤八千代町の湯川さん滿溢な家で建てたあなたの立派な家には見惚れますけれども炊事場と風呂場から流れ出る不潔な水が公道に溢れて公衆が困つてゐますから下水ぐらひは是非一つ設けて下さい(第一區)の衛生が思ひやられます(雜貨の小僧)▲本年二十歳內地高女出身の處女で御座います本年一月知人を便つて渡鮮いたしましたが官吏か會社員に嫁ぎ度き希望のあらん限りを捧げたいと思ひます御希望の方は一度面會致したう御座います(忠南靜子)▲醜聲に職歡ある三十歲の內地人どこか使つて下さい(働きたい生)▲石下邸の內地人經營天が新設帯の學校に通學中の十二歲位の子供を車中で撲つたので子供は鼻血を出して泣いた乘合せた私は顏の證で置に手當をしてやつたがこんな事では遠方から通學する子供の親は心配だ(來谷)▲私は寫眞經驗十年は寫眞版本を所持す寫眞術淸寫眞師に必要なる書籍と交換して下さいませんか(江原春川邑天海堂內エス)▲新任の某中學校博物教師よ今少し親切に熱心に生徒に對して御教授下さる樣願ひます(耳長の人)▲三月十四日夜當店內でお金を御落しになつた御方は至急お申出下さい(電話本局二六五二番セヤマ樂器店)▲岡谷女學、若草町從營業部長生堂家庭藥店へ御行きなさい、私も長らく『ぢ』で苦しんで居たのが同店の藥ですつかり快つたのです(快つた生)▲京城で內地官報の取次所はありますまいか(へ祭)▲十五日午後九時半頃南大門驛に御出でた御婦人に、子供下駄とバツクを左驛モスの風呂敷に包んで忘れてありますから(櫻井學校前明治堂文具店)▲毛蟲にやられ閉口致して居ますが何方か驅除方御存じの方は(困却風生)▲朝鮮醫師士の受驗資格は內地の高等試驗令に依る資格が必要でせうか(花園町新渡來者)▲私は或る山から掘出た佛像?(高サ五寸位)金銅物製を持つて居ります大凡何年前のものか鑑定して下さる方はありませんか(京畿道南川品川他)

靑島仁川航路廢止の曉

を以て仁川竹島場の消長に及ぼすもの[illegible]所謂なりとの觀地から今回同地[illegible]も見ても些したる影響を來すべきものでないとの事に意見一致し双[illegible]間に於ける現象であつて最近では漸次[illegible]出荷を減退し每航約六十噸位の出荷を見るの狀態で且つ一部では敢て直航便のみに依[illegible]

米國航空調査

【華盛頓二十五日發電通】米國聯合[illegible]

佛大使館用地買收可決

印度罷業終熄

【○○二十四日發電】本年一月以[illegible]

日銀帳尻(廿五日)

發行高[illegible]　正貨[illegible]　無擔保[illegible]　二億三百萬より四百萬(五毛高)(二厘高)(一厘高)

白露運動壽命

の翌日哈爾賓に向け出發する筈[illegible]右運動は最終的時期の到來を見るであらうと觀測してゐる[illegible]ベルギー領事をして露國民の[illegible]努の苦難を感ぜしめる事に決した[illegible]

痔疾一切重症の脱肛痔瘻に尤も効顯々著
御試の上藥効を認められよ

ぢ　實　快癒
試用毎に痛み痒みを止め痔核脱肛を收縮せしむ

油斷大敵　イボ痔　痒痔　粘痔　裂痔　痔血　脱肛　痔瘻　命取

本病原理由に併せて全國患者諸氏の全治實驗例を説述せし書冊を御申込次第無代進呈す

◎小松痔退膏(貼付藥)廿錢、五十錢、一圓
◎小松痔退座藥(挿入藥)各十錢、五圓、二圓
◎小松痔快丸(內服藥)五十錢、一圓、四圓
肛門外部用痔退膏、肛門內部挿入用痔退座藥は速かに痛痒を去り鬱滞をズン/\吸ひ消め良肉を生じ痛々治癒す痔快丸は痔毒を排泄し同時に秘部の苦を忘る

◎小松ぢバンド　患部によく藥を安定し又心地よく痔押へとなる　一具金一圓　送料十二錢

▲全國各地到る所の藥店にあり(品切等の地は本舖へ……)

本舖　東京、京橋、本材木町三　小松喜一郎　電話青山二七八九番　振替東京七二二三番

新築落成
信川温泉
風光明媚

信川温泉行旅客には鐵道本線支線共賃金往復に限り二割引の特典あり、期間は十五日間▲ホテル營業部は御入湯の爲一週間以上御滯在の方に限り各等定價の一割引▼

【茶代廢止】
特等六圓、一等四圓、二等三圓三等二圓半

經營者　平壤　料亭玉屋　櫻屋旅館

信川温泉ホテル

金剛うに
金剛このわた
金剛でんぶ
京城本町　龜屋

醫學博士久保田晴光先生　藥學士山下泰三先生實驗指導御推賞

滿洲藥物界に於て發見せられた苦しきぜんそく、たんせき患者に即効ありと保證されたる

『アストマトール』は

今回定價と包裝を改め右記特約店に於て發賣致す事と相成候(御各地有名藥店にも販賣御座候)

定價表
五〇瓦　一〇〇錢
一〇〇瓦　一八〇錢
二二五瓦　三五〇錢
四五〇瓦　六〇〇錢

製造元　奉天松島町十四番地　鶴原商店製藥所
日本一手販賣元　大阪道修町二丁目　株式會社土岐商店

朝鮮特約店
京城　新井藥房
同　森川天眞堂
同　山岸回天堂
金山　大黑南海堂
同　藤田藥舖
平壤　森田草藥舖
群山　神林藥舖
元山　池田回天堂
同　石田濟生堂
木浦　管石商藥局
馬山　石見屋藥店
大邱　町田回春堂
淸州　淸州藥店
大田　三技藥店
本劑の藥理並に特徵に就ての說明書御申越次第呈す

腸加答兒、消化不良、鼓腸、常習便秘
並に諸般の小兒腸疾患の治療と豫防に

整腸消化保健劑

ビオフェルミン

ビオフェルミンは乳酸菌に强力なる糖化菌を配し以つて優秀なる腸內制腐及澱粉消化作用を共營せしめ、腸疾患に對する乳酸菌療法の眞價を最も學理的に發揮せしめたる新劑なり

ビオフェルミンを常用する時は新陳代謝を旺んにし、榮養を佳良ならしむ。殊に腸內澱粉糖化作用を營むを以つて澱粉を比較的多量に攝取する本邦人の整腸消化保健劑として好適す。

〔形〕…粉末及錠劑あり…

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店　振替大阪二六二番
製造元　神戶市二番町　株式會社神戶衛生實驗所

24—29　203

御料

御園白粉

美しくつきますのは勿論
鉛分、其他有害なる
原料を決して
用ゐず、
一個一個
嚴密なる
殺菌消毒を施
したれば眞から安心
して御愛用になれます。

御料御園白粉本舖　伊東胡蝶園
御料御園白粉發賣元　丸見屋商店
(三六九)

經驗ある助手入用
一誠齒科醫院
平壤本町　電話五五〇番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社　電話長二八七番　長二八六番　化二八五番　光二八四番
○釜山支店　佐藤町　電一八四番
◎元山支店　局岸通　電六四番
◎仁川出張所　海岸町　電一〇二番　電三五一番
◎京城代理店　蓬萊町　電(國際運送)二一七〇

○元山代理店　吉田合名會社
湖南丸三　月廿九日　大阪行
京畿丸四　月五日　下關行
咸鏡丸三　月廿八日　江原道行
立神丸四　月三日　敦賀行
平壤丸三　月廿九日　淸津直行
京城丸四　月一日　淸津行
會寧丸四　月五日　雄基行
釜山丸三　月廿九日　浦鹽行

○釜山代理店　大池回漕部
[illegible]丸四　月四日　東京行
湖南丸三　月卅一日　大阪行
會寧丸三　月廿八日　下關行
ひかり丸四　月四日　新義州行
會寧丸四　月二日　北鮮行
淸津丸四　月九日　浦鹽行
漢城丸四　月一日　鬱陵島行
雄基丸四　月二日　江原道行
宗信丸四　月一日　濟州島行
昌原丸三　月廿九日　木浦行

○木浦代理店　山野回漕店
櫻島丸四　月二日　東京行
平壤丸四　月十日　大阪行
新[illegible]丸三　月廿八日　釜山行
慶興丸四　月一日　濟州島行
公州丸四　月一日　多島海行
全州丸三　月廿八日　仁川行
慶山丸四　月廿八日　新義州行
[illegible]　月廿九日　淸島大連行

○仁川取扱店　郵船回漕部
櫻島丸三　月卅一日　東京行
平山丸四　月八日　大阪行
咸鏡丸三　月卅一日　新義州行
金州丸四　月二日　木浦行
巨濟丸每週　日　海州行
益德丸四　月一日　鎮南浦行
　丸　月　日　青島大連行
平安丸三　月廿七日　安東大連青島行

大阪商船出帆

仁川出帆
◎大阪行(群山木浦經過)
◎第五晉船丸
×大信丸三　月七日午後三時出
×宮島丸三　月十二日午後三時出
◎千山丸三　月六日午後三時出
◎鎮南浦行
千山丸　一月廿九日午後三時出
◎鎮南浦安東縣行
△江蘇丸　十二月廿九日午後三時出
△第七原田丸　月　日午後三時出

元山出帆
◎城津、淸津行　新高丸三　月十四日午後四時出帆
◎釜山、門司、宇品、神戶、大阪行　豐北丸三　月八日午後五時出帆

大連出帆
◎上海福州基隆高雄行(但し○印は青島寄港)
丸　月　日午前四時出帆
福建丸三　月十二日午後四時出帆

內地各港出帆主要航路
●歐洲行每月十三回●南米行一年十回●歐洲行每月一回●北米行每月一回●濠洲行每月一回●南洋行每月[illegible]

大阪商船株式會社仁川支店　電一式・二〇・五五
京城內國通運會社支店電話〇七番　仁川京城通り旅館　電話二六番
右扱仲次仁川本町　慶田組　電話四二二番

三菱商事船舶仁川出入

第二御崎丸　一月二十日入港
大黑山丸　一月廿日入港
長浦丸　月　日入港
三菱商事株式會社船舶部　仁川代理店
浦崎商店回漕店　仁川本町四丁目　電話長五〇、長三〇五、長一〇九番